ホームレスの実態に関する全国調査（生活実態調査）の結果（詳細版）

生活実態調査においては、1,169 人から回答を得た。

生活実態調査の集計表凡例

◇択一式の場合

表1-1　問1-1　具体的な寝場所

	人数	%	有効%
1.公園	250	21.4	27.4
2.道路	139	11.9	15.3
3.河川	226	19.3	24.8
4.駅舎	86	7.4	9.4
5.その他	210	18.0	23.1
有効回答数	911	77.9	100.0
無回答	2	0.2	
非該当	256	21.9	
合計	1,169	100.0	

※1　※2　※3

※1「非該当」・・・生活実態調査回答者全員が答える必要のない問（枝問）における回答不要者の数及び割合
※2「　%」・・・*生活実態調査回答者全員（1,169 人）*に占める割合
※3「有効%」・・・*有効回答者数（1,105人）*に占める割合

◇複数選択式の場合

表6-1　問6-1　現在している仕事の内容

（複数回答）	件数	回答%	ケース%
1.建設日雇	64	10.8	11.4
2.廃品回収	12	2.0	2.1
3.運輸日雇	371	62.8	66.4
4.その他の雑業	13	2.2	2.3
5.その他	131	22.2	23.4
有効回答数	591	100.0	105.7
有効回答者数	559	47.8	
無回答	1	0.2	
非該当	609	52.1	
合計	1,169	100.0	

※1　※2

※1「回答%」・・・*有効回答者数（591人）*に占める割合
※2「ケース%」・・*有効回答者数（559人）*に占める割合

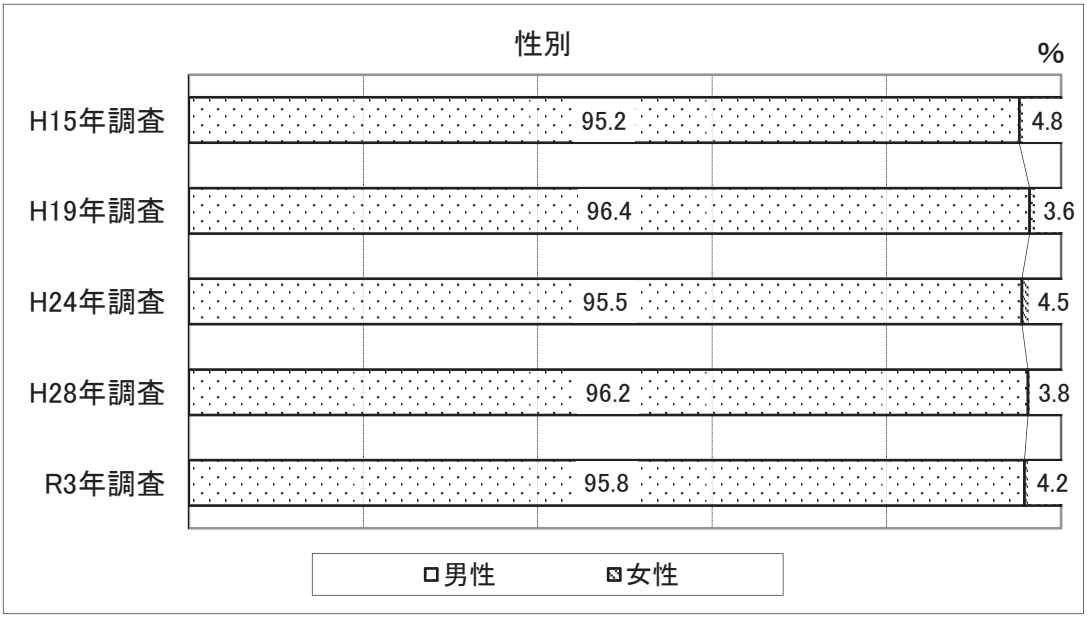
第1章　調査対象者の基本的属性

本章では、生活実態調査対象ホームレスの基本的属性を「性別」、「年齢」で表した。

1　性別

性別は、有効回答数1,154人のうち、男性1,106人（95.8%）、女性48人（4.2%）であった。

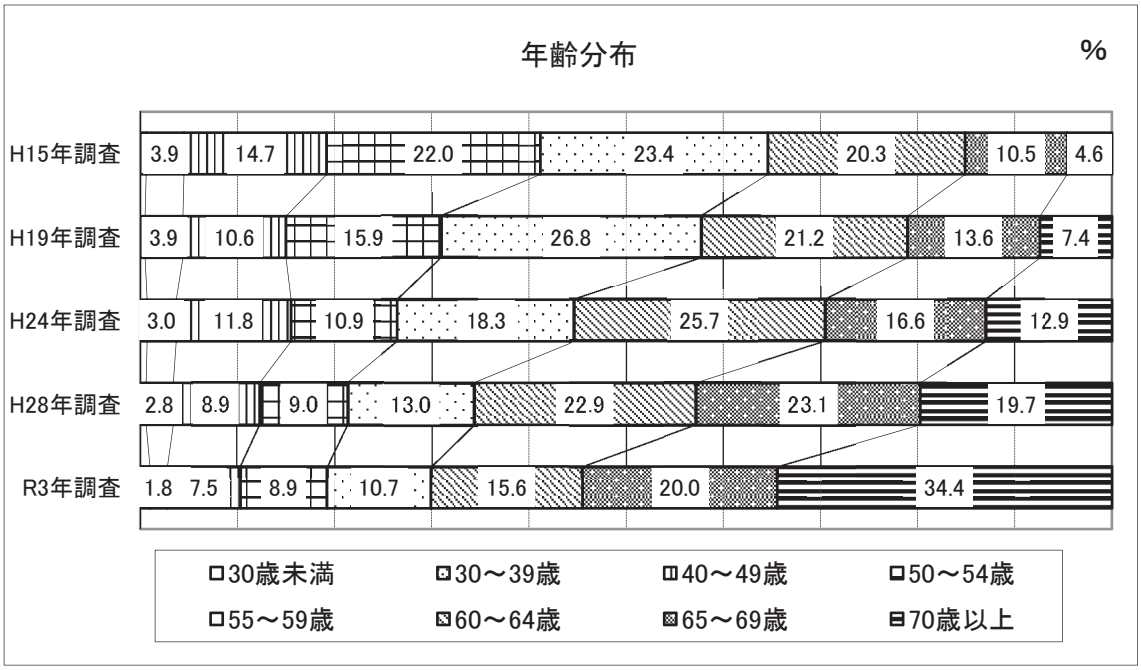
	人	%	有効%
男性	1,106	94.6	95.8
女性	48	4.1	4.2
有効回答数	1,154	98.7	100.0
無回答	15	1.3	
合計	1,169	100.0	



2　年齢分布

年齢分布は下表のとおりである。最も多かったのが「70～74歳」276人（23.8%）、次いで「65～69歳」232人（20.0%）、「60～64歳」181人（15.6%）であり、これらの合計が全体の59.4%を占めている。

年齢分布	人	%	有効%
19歳以下	1	0.1	0.1
20～24歳	6	0.5	0.5
25～29歳	5	0.4	0.4
30～34歳	9	0.8	0.8
35～39歳	12	1.0	1.0
40～44歳	29	2.5	2.5
45～49歳	58	5.0	5.0
50～54歳	103	8.8	8.9
55～59歳	124	10.6	10.7
60～64歳	181	15.5	15.6
65～69歳	232	19.8	20.0
70～74歳	276	23.6	23.8
75～79歳	78	6.7	6.7
80歳以上	45	3.8	3.9
有効回答数	1,159	99.1	100.0
無回答数	10	0.9	
合計	1,169	100.0	



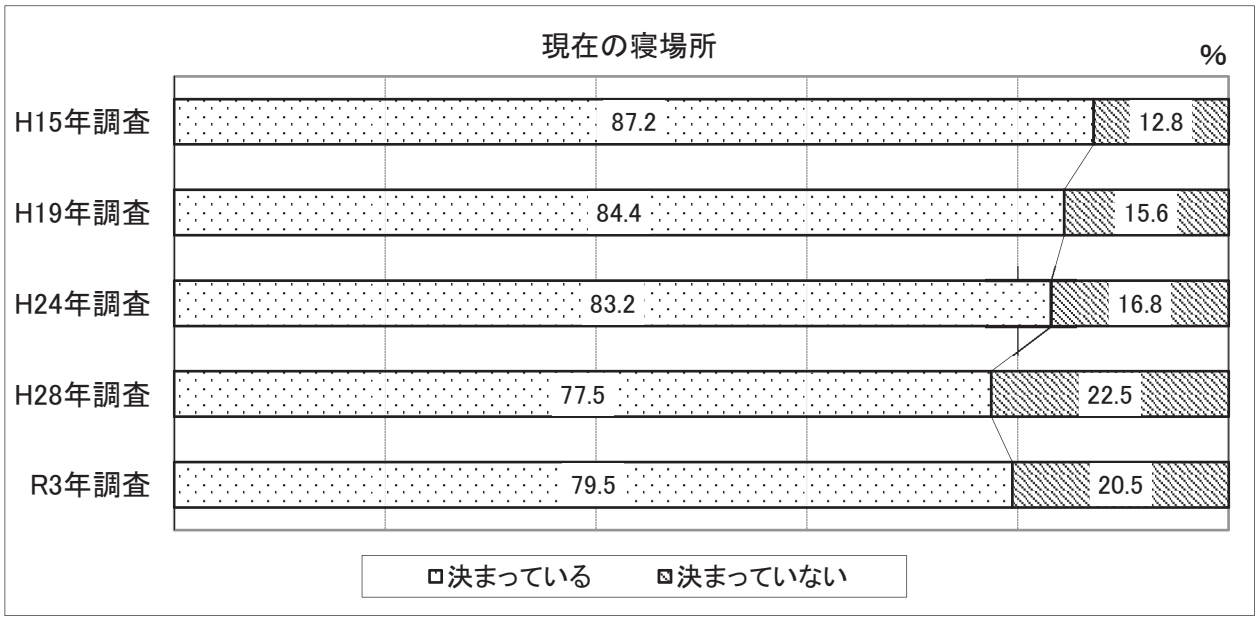
第2章　路上（野宿）生活について

1　路上（野宿）生活の形態

路上（野宿）場所については、「決まっている」が913人（79.5%）、「決まっていない」が235人（20.5%）となっている（表1）。

表1　問1　寝ている場所はだいたいいつも決まっていますか。1つ選んでください。

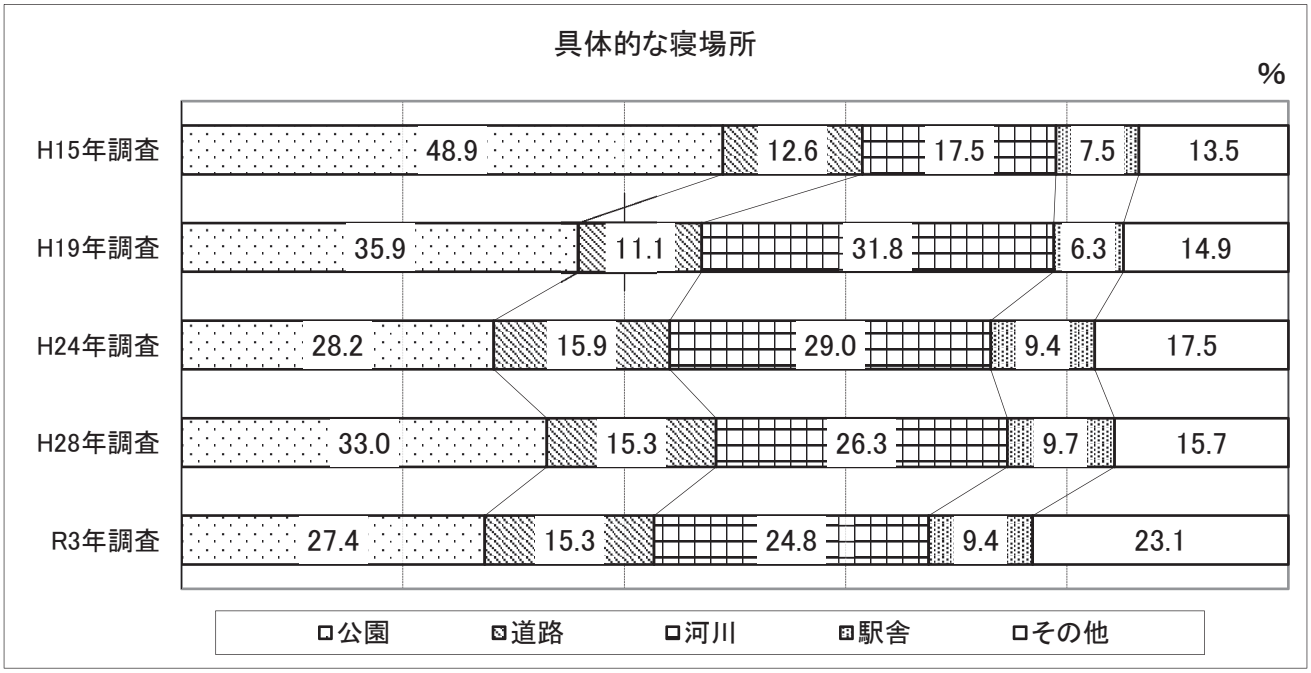
	人	%	有効%
1. 決まっている	913	78.1	79.5
2. 決まっていない	235	20.1	20.5
有効回答数	1,148	98.2	100.0
無回答	21	1.8	
合計	1,169	100.0	



なお、「決まっている」者の具体的な場所としては「公園」が最も多く250人（27.4%）、次いで「河川」が226人（24.8%）となっている（表1-1）。

表1-1　問1-1　問1で「1.決まっている」と答えた方について、具体的にはどこですか。
1つ選んでください。

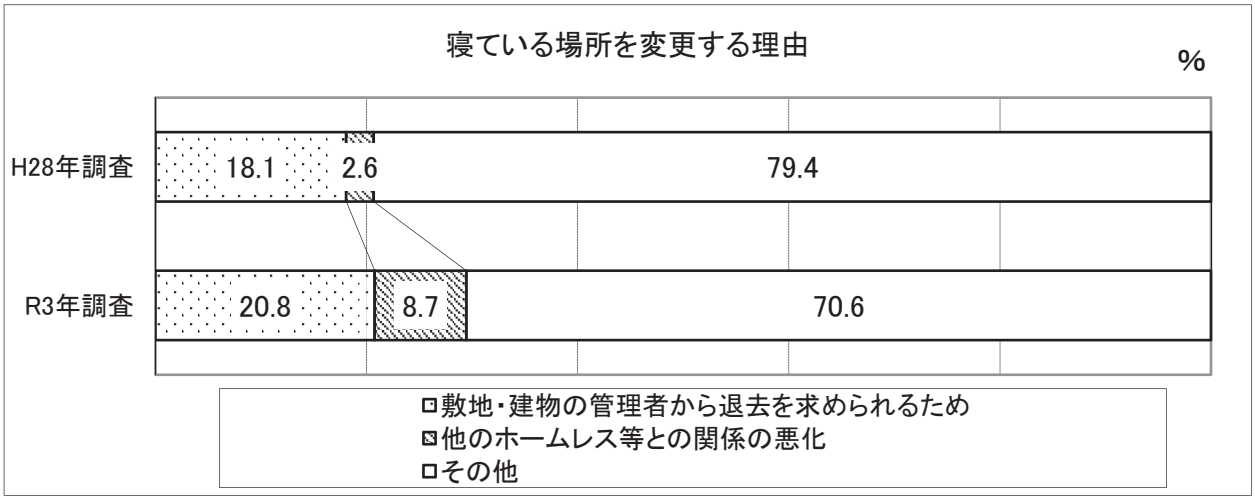
	人	%	有効%
1. 公園	250	21.4	27.4
2. 道路	139	11.9	15.3
3. 河川	226	19.3	24.8
4. 駅舎	86	7.4	9.4
5. その他	210	18.0	23.1
有効回答数	911	77.9	100.0
無回答	2	0.2	
非該当	256	21.9	
合計	1,169	100.0	



「決まっていない」者が寝ている場所を変更する理由としては、「退去を求められるため」が48人（20.8%）、「他のホームレス等との関係の悪化」が20人（8.7%）となっている（表1-2）。

表1-2　問1-2　問1で「2.決まっていない」と答えた方について、寝ている場所を変更する理由は、どうしてですか。1つ選んでください。

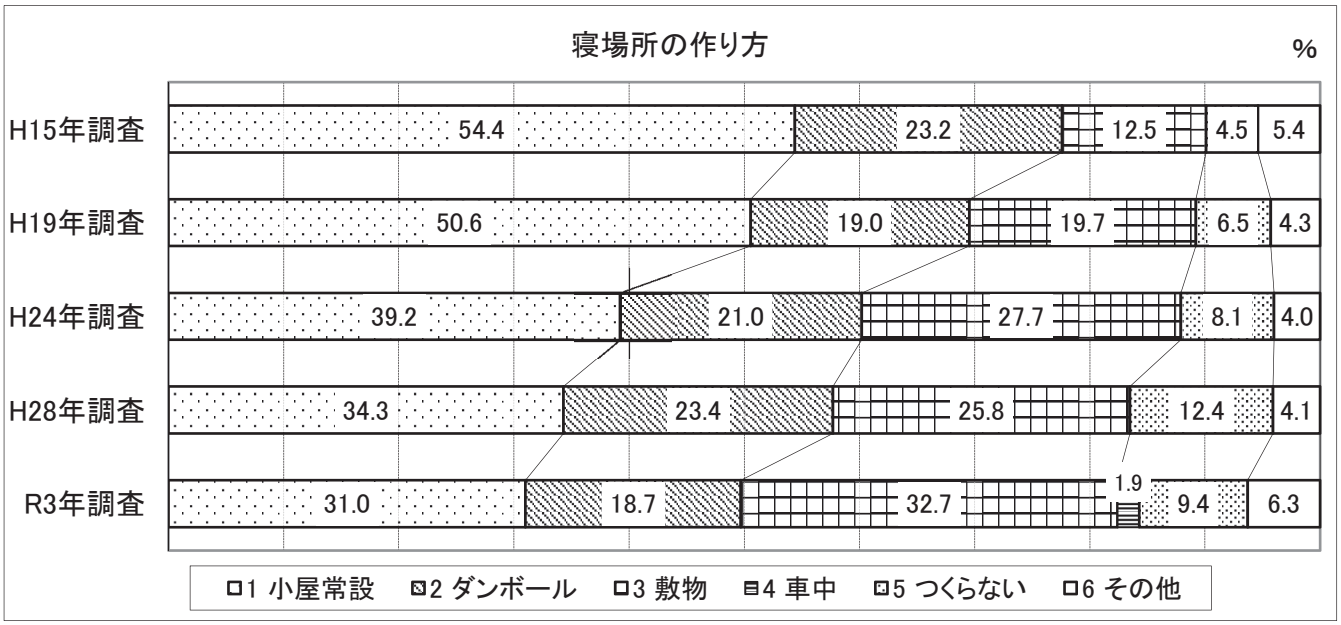
	人	%	有効%
1. 敷地・建物の管理者から退去を求められるため	48	4.1	20.8
2. 他のホームレス等との関係の悪化	20	1.7	8.7
3. その他	163	13.9	70.6
有効回答数	231	19.8	100.0
無回答	4	0.3	
非該当	934	79.9	
合計	1,169	100.0	



野宿の形態については、「簡単に敷物（寝袋・毛布等）を敷いて寝ている」が最も多く371人（32.7%）、次いで「テント又は小屋を常設」が351人（31.0%）となっている（表2）。

表2　問2　どのようにして寝（野宿）場所を作っていますか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. 廃材やダンボール、ブルーシートによるテント又は小屋を常設	351	30.0	31.0
2. ダンボール等を利用して寝場所を毎晩つくっている	212	18.1	18.7
3. 簡単に敷物（寝袋・毛布等）を敷いて寝ている	371	31.7	32.7
4. 車中で寝起きしている	22	1.9	1.9
5. 寝場所は特につくらない	107	9.2	9.4
6. その他	71	6.1	6.3
有効回答数	1,134	97.0	100.0
無回答	35	3.0	
合計	1,169	100.0	

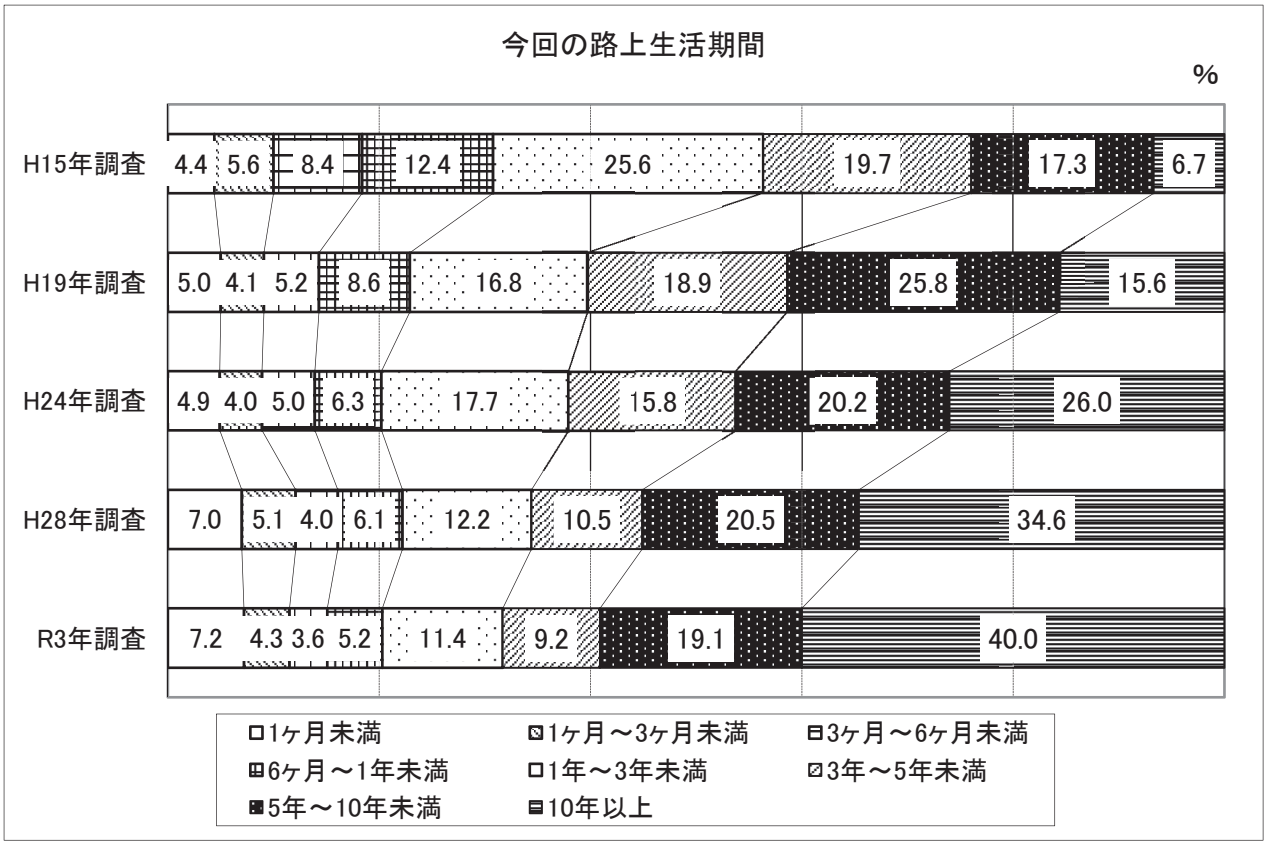


2　今回の路上（野宿）生活の期間・継続状況

今回の路上（野宿）生活の期間については、「10年以上」が最も多く454人（40.0%）、次いで「5年～10年未満」が217人（19.1%）、「1年～3年未満」が129人（11.4%）となっている（表3）。

表3　問3　今回の路上（野宿）生活をするようになって、どのくらいたちますか。（昔のことは除く）

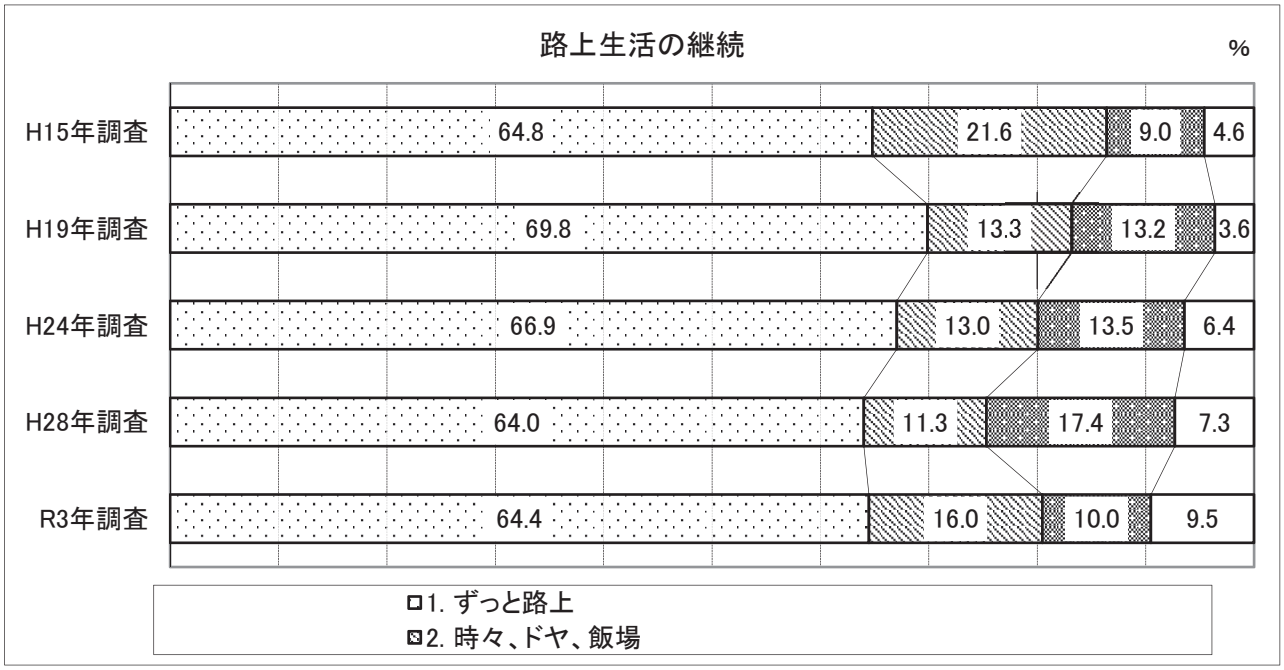
	人	%	有効%
1ヶ月未満	82	7.0	7.2
1ヶ月～3ヶ月未満	49	4.2	4.3
3ヶ月～6ヶ月未満	41	3.5	3.6
6ヶ月～1年未満	59	5.0	5.2
1年～3年未満	129	11.0	11.4
3年～5年未満	104	8.9	9.2
5年～10年未満	217	18.6	19.1
10年以上	454	38.8	40.0
有効回答数	1,135	97.1	100.0
無回答	34	2.9	
合計	1,169	100.0	



今回の路上（野宿）生活の間の居住場所については、「ずっと路上（野宿）生活をしていた」が最も多く736人（64.4%）、次いで「時々、ドヤ、飯場、ホテル等にも泊まっていた」が183人（16.0%）となっている（表4）。

表4　問4　今回の路上（野宿）生活の間、ずっと継続して路上（野宿）生活が続いてますか。または、どこかと行き来していましたか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. ずっと路上（野宿）生活をしていた	736	63.0	64.4
2. 時々、ドヤ、飯場、ホテル等にも泊まっていた	183	15.7	16.0
3. 病院に一時的に入っていたことがある	30	2.6	2.6
4. 施設に一時的に入っていたことがある	29	2.5	2.5
5. 自立支援センターに一時的に入っていたことがある	22	1.9	1.9
6. 緊急一時宿泊施設（シェルター）（一時生活支援事業）等に一時的に入っていたことがある	34	2.9	3.0
7. その他	109	9.3	9.5
有効回答数	1,143	97.8	100.0
無回答	26	2.2	
合計	1,169	100.0	

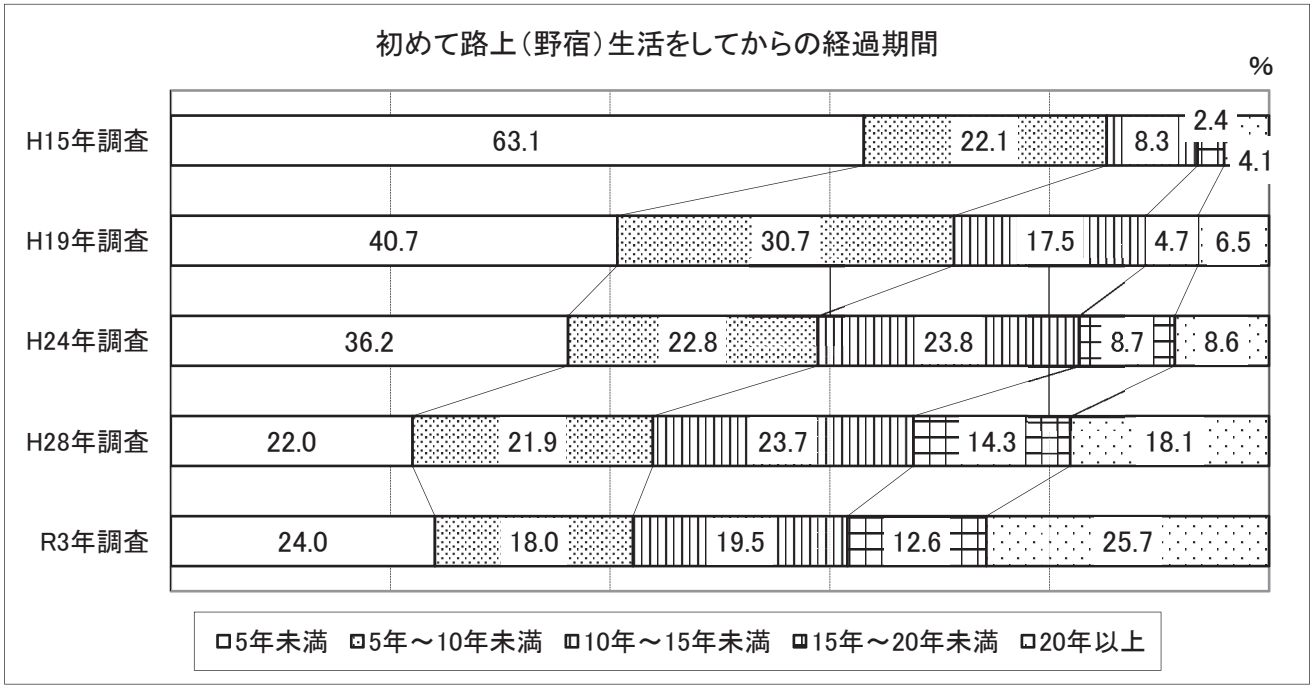


3　初めて路上（野宿）生活をしてからの期間

初めて路上（野宿）生活をしてからの期間については、「20年以上」が最も多く293人（25.7%）、次いで「10年～15年未満」が222人（19.5%）となっている（表5）。

表5　問5　初めて路上（野宿）生活をしたのは、どのくらい前ですか。

	人	%	有効%
1ヶ月未満	38	3.3	3.3
1ヶ月～3ヶ月未満	22	1.9	1.9
3ヶ月～6ヶ月未満	21	1.8	1.8
6ヶ月～1年未満	31	2.7	2.7
1年～3年未満	79	6.8	6.9
3年～5年未満	84	7.2	7.4
5年～10年未満	205	17.5	18.0
10年～15年未満	222	19.0	19.5
15年～20年未満	143	12.2	12.6
20年以上	293	25.1	25.7
有効回答数	1,138	97.3	100.0
無回答	31	2.7	
合計	1,169	100.0	

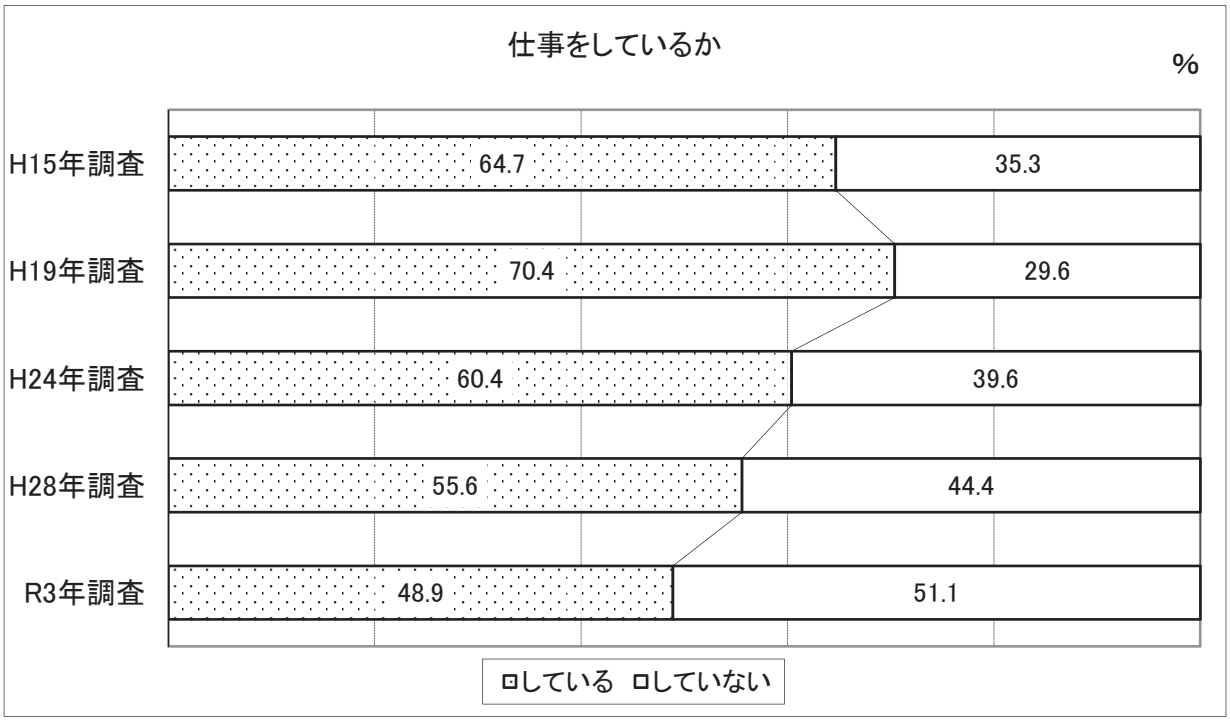


4　仕事と収入の状況

現在の仕事の状況については、「している」が560人（48.9%）、「していない」が585人（51.1%）となっており、約5割の者が何らかの仕事をしている（表6）。

表6　問6　現在収入のある仕事をしていますか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. している	560	47.9	48.9
2. していない	585	50.0	51.1
有効回答数	1,145	97.9	100.0
無回答	24	2.1	
合計	1,169	100.0	

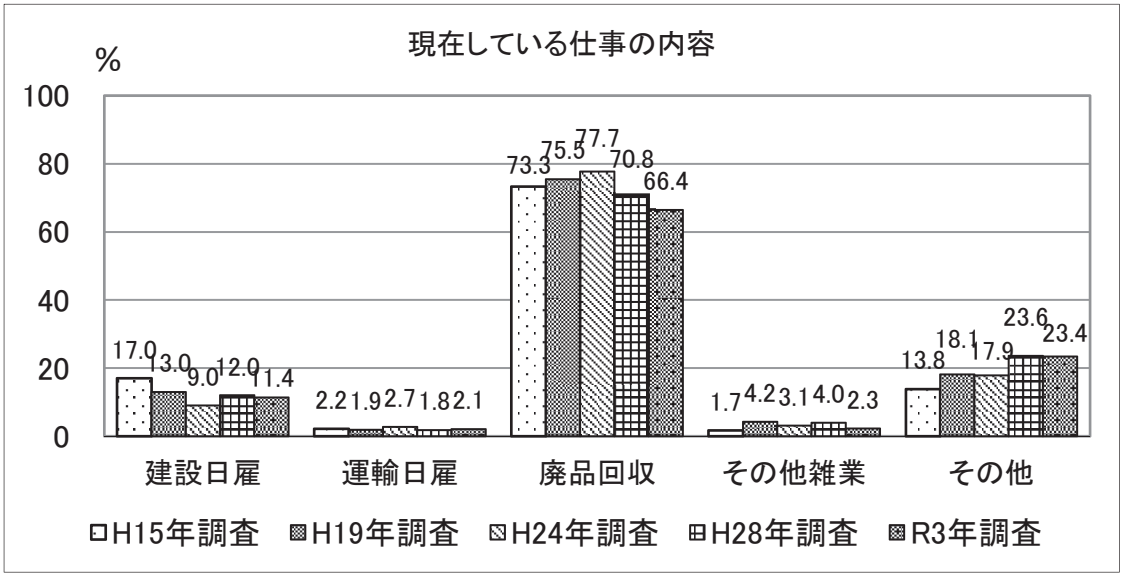


また、その内容については、「廃品回収」が371人（66.4%）と最も多く、次いで「建設日雇」が64人（11.4%）となっている（表6-1）。

表6-1　問6-1　問6で「1.している」と答えた方について、具体的には、どのような仕事をしていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 建設日雇	64	10.8	11.4
2. 運輸日雇（運搬作業、引越し等）	12	2.0	2.1
3. 廃品回収（アルミ缶・ダンボール・粗大ゴミ・雑誌集め）	371	62.8	66.4
4. その他雑業（看板持ち・チケットならび・雑誌の販売等）	13	2.2	2.3
5. その他	131	22.2	23.4
有効回答数	591	100.0	105.7
有効回答者数	559	47.8	
無回答	1	0.2	
非該当	609	52.1	
合計	1,169	100.0	

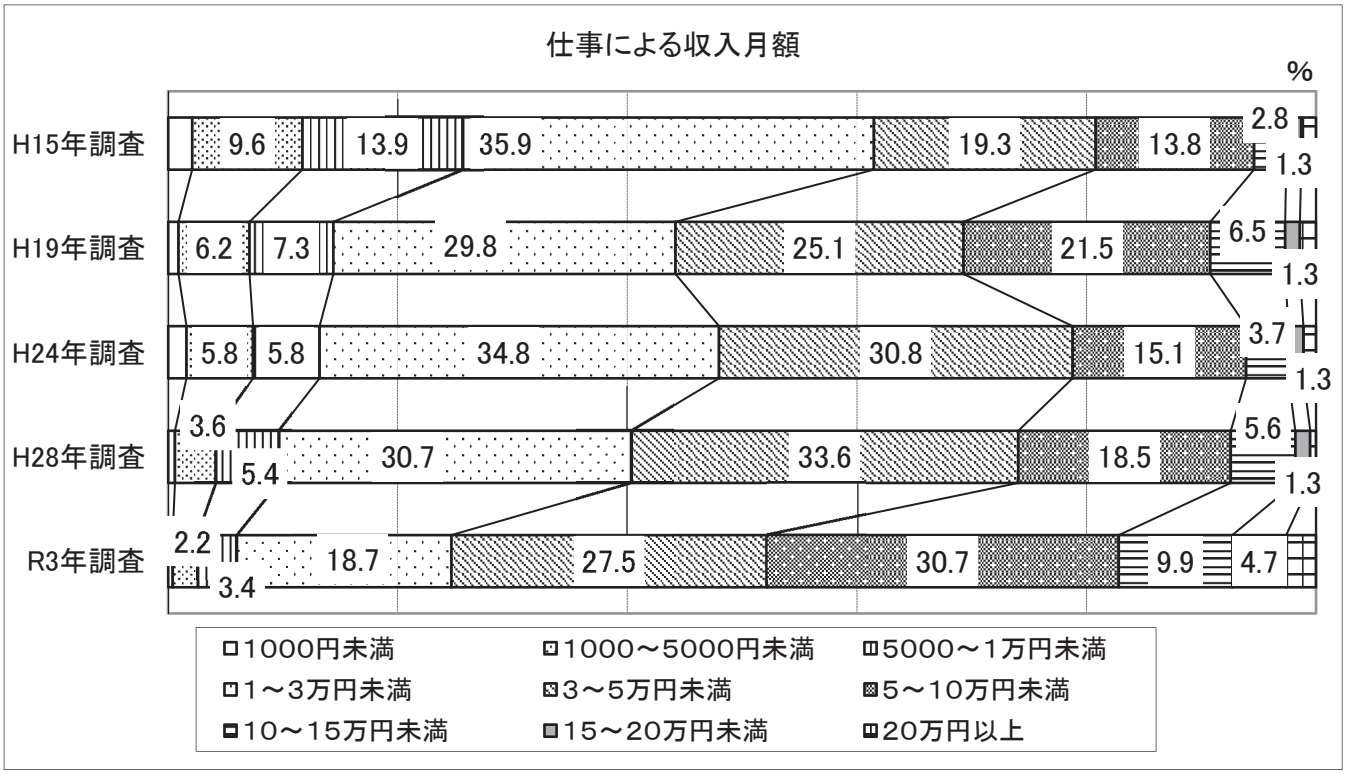
※回答%は有効回答数に占める割合、ケース%は有効回答者数に占める割合



また、現在の仕事による月収月額（ここ3ヶ月の平均）については、「5～10万円未満」が164人（30.7%）と最も多く、次いで「3～5万円未満」が147人（27.5%）、「1～3万円未満」が100人（18.7%）となっている（表6-2）。

表6-2　問6-2　問6で「1.している」と答えた方について、仕事による収入は月額どれくらいありますか。（ここ3ヶ月くらいの平均）

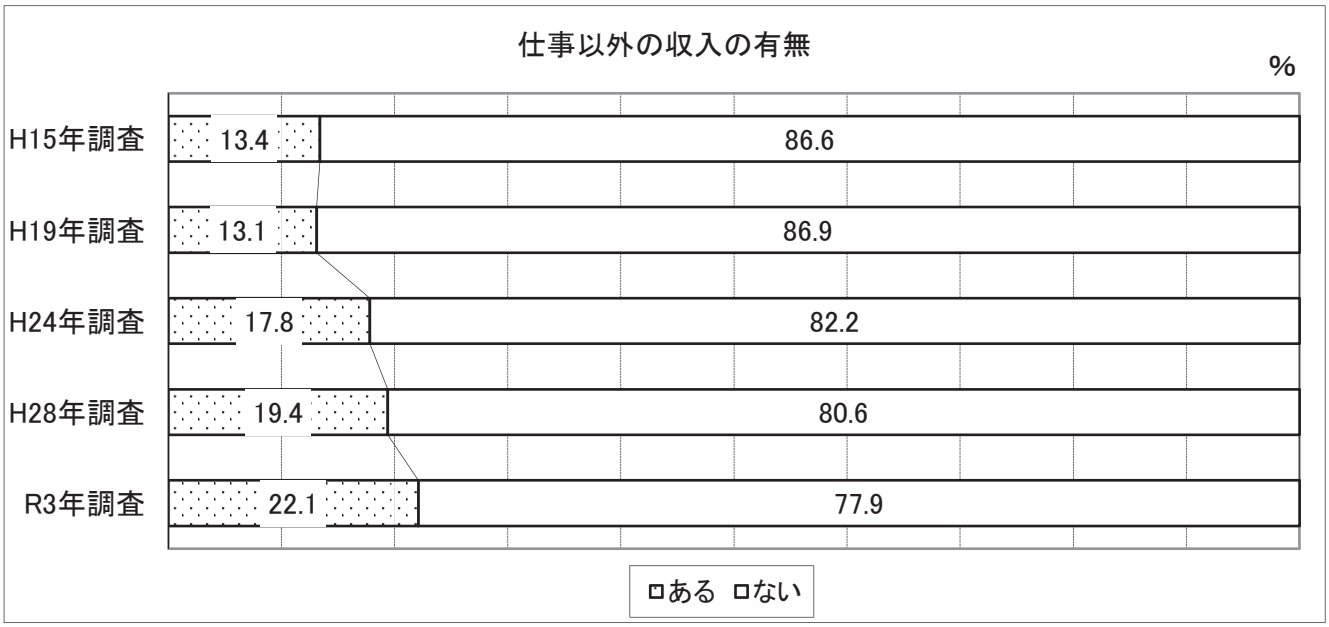
	人	%	有効%
1000円未満	2	0.2	0.4
1000～5000円未満	12	1.0	2.2
5000～1万円未満	18	1.5	3.4
1～3万円未満	100	8.6	18.7
3～5万円未満	147	12.6	27.5
5～10万円未満	164	14.0	30.7
10～15万円未満	53	4.5	9.9
15～20万円未満	25	2.1	4.7
20万円以上	14	1.2	2.6
有効回答数	535	45.8	100.0
無回答	25	2.1	
非該当	609	52.1	
合計	1,169	100.0	



一方、ここ3ヶ月での仕事以外の収入の有無については、「ある」が252人（22.1%）、「ない」が890人（77.9%）となっている（表7）。

表7　問7　ここ3ヶ月間で、仕事以外の収入がありますか。1つ選んでください。

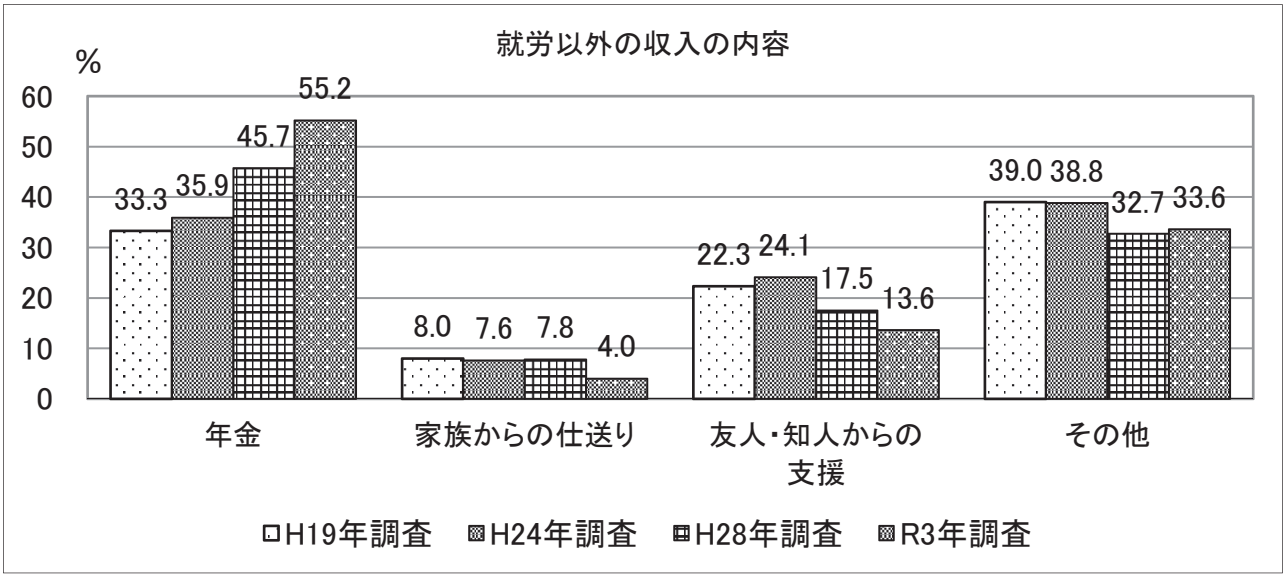
	人	%	有効%
1. ある	252	21.6	22.1
2. ない	890	76.1	77.9
有効回答数	1,142	97.7	100.0
無回答	27	2.3	
合計	1,169	100.0	



また、その収入源は、「年金」が最も多く138人（55.2%）、次いで「友人・知人からの支援」が34人（13.6%）となっている（表7-1）。

表7-1　問7-1　問7で「1.ある」と答えた方について、具体的には、どのような収入ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

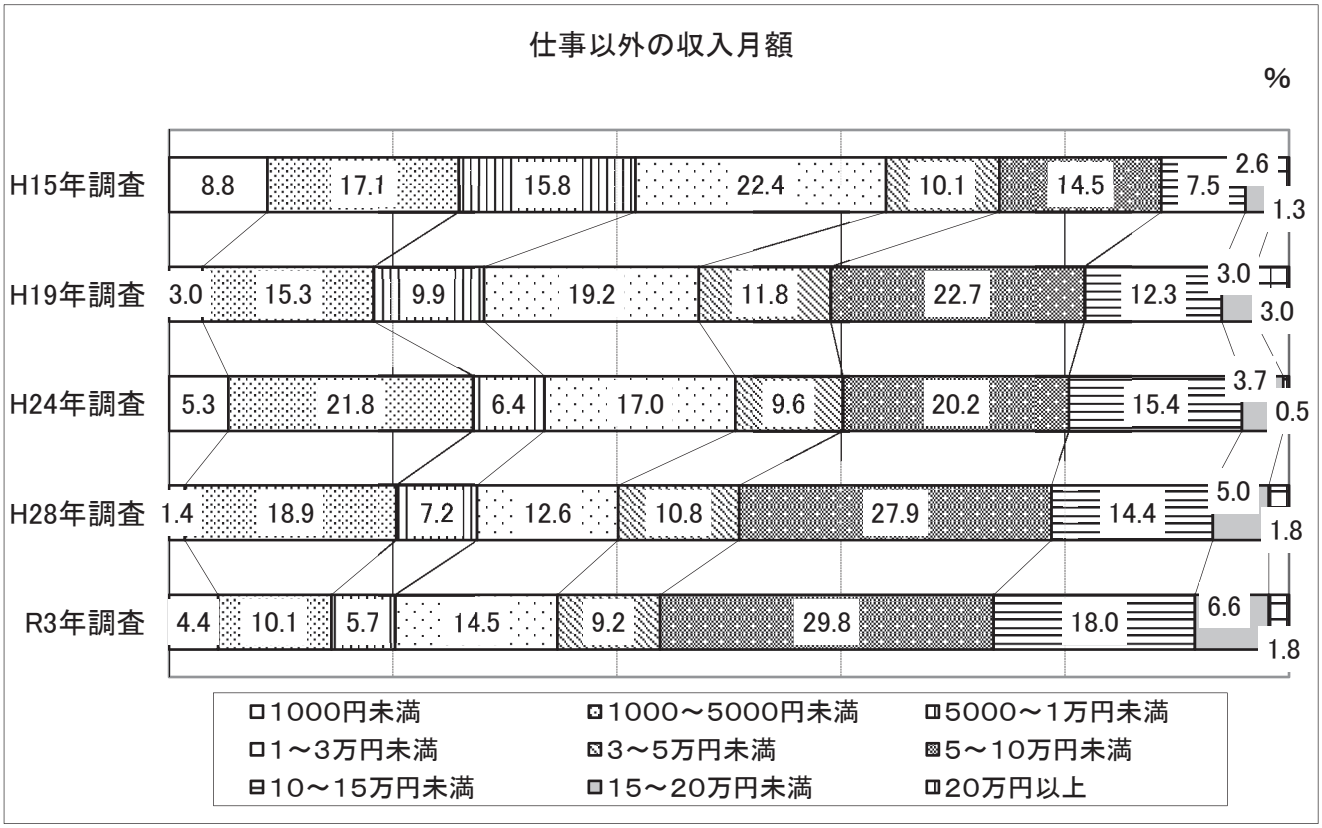
（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 年金	138	51.9	55.2
2. 家族からの仕送り	10	3.8	4.0
3. 友人・知人からの支援	34	12.8	13.6
4. その他	84	31.6	33.6
有効回答数	266	100.0	106.4
有効回答者数	250	21.4	
無回答	2	0.2	
非該当	917	78.4	
合計	1,169	100.0	



仕事以外の収入月額（ここ3ヶ月の平均）については「5～10万円未満」が68人（29.8%）で最も多く、次いで「10～15万円未満」が41人（18.0%）となっている（表7-2）。

表7-2　問7-2　問7で「1.ある」と答えた方について、仕事以外の収入はここ3ヶ月平均してひと月いくらぐらいになりますか。

	人	%	有効%
1000円未満	10	0.9	4.4
1000～5000円未満	23	2.0	10.1
5000～1万円未満	13	1.1	5.7
1～3万円未満	33	2.8	14.5
3～5万円未満	21	1.8	9.2
5～10万円未満	68	5.8	29.8
10～15万円未満	41	3.5	18.0
15～20万円未満	15	1.3	6.6
20万円以上	4	0.3	1.8
有効回答数	228	19.5	100.0
無回答	24	2.1	
非該当	917	78.4	
合計	1,169	100.0	

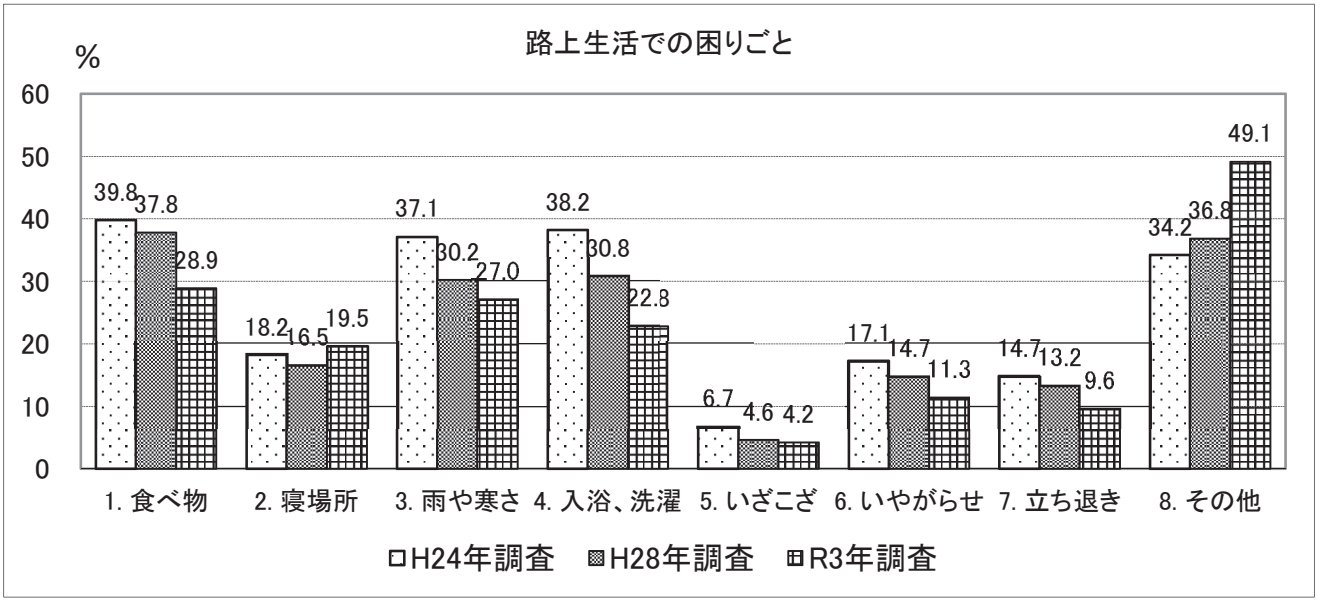


５ 路上（野宿）生活で困ること

路上（野宿）生活において困ることについては、「食べ物がないので困っている」が320人（28.9%）と最も多く、次いで「雨や寒さをしのげず困っている」が299人（27.0%）、「入浴、洗濯等ができなくて、清潔に保つことができず困っている」が253人（22.8%）となっている（表８）。

表８ 問８ 路上（野宿）生活の中で、困っていることはどのような事ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

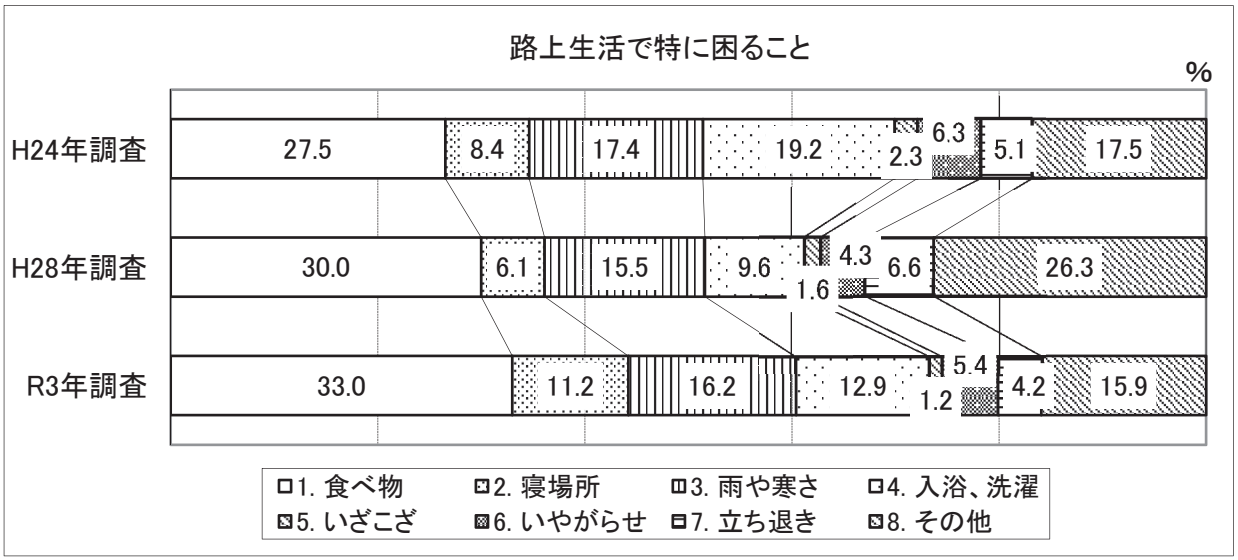
（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 食べ物がないので困っている	320	16.8	28.9
2. 寝る場所を探すのに苦労している	216	11.3	19.5
3. 雨や寒さをしのげず困っている	299	15.7	27.0
4. 入浴、洗濯等ができなくて、清潔に保つことができず困っている	253	13.2	22.8
5. ホームレス同士のいざこざで困っている	47	2.5	4.2
6. ホームレス以外の人にいやがらせを受けて困っている	125	6.5	11.3
7. 立ち退くよう言われて困っている	106	5.5	9.6
8. その他	544	28.5	49.1
有効回答数	1,910	100.0	172.4
有効回答者数	1,108	94.8	
無回答	61	5.2	
合計	1,169	100.0	



また、特に困っていることは、「食べ物がないので困っている」が141人（33.0%）となっている（表8-1）。

表8-1　また、特に困っていること（1つ）については、◎をつけてください。

	人	%	有効%
1. 食べ物がないので困っている	141	12.1	33.0
2. 寝る場所を探すのに苦労している	48	4.1	11.2
3. 雨や寒さをしのげず困っている	69	5.9	16.2
4. 入浴、洗濯等ができなくて、清潔に保つことができず困っている	55	4.7	12.9
5. ホームレス同士のいざこざで困っている	5	0.4	1.2
6. ホームレス以外の人にいやがらせを受けて困っている	23	2.0	5.4
7. 立ち退くよう言われて困っている	18	1.5	4.2
8. その他	68	5.8	15.9
有効回答数	427	36.5	100.0
無回答	742	63.5	
合計	1,169	100.0	

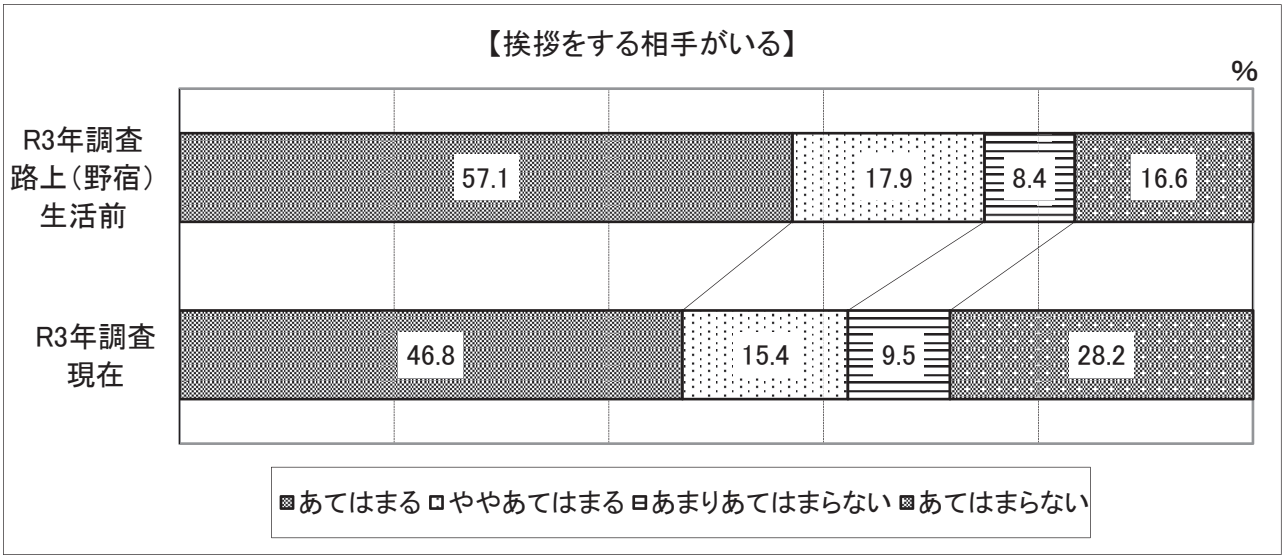


6 周囲とのつながり

周囲とのつながりにおいて【挨拶をする相手がいる】については、「あてはまる」が路上（野宿）生活前では640人（57.1%）、現在では525人（46.9%）、「ややあてはまる」が路上（野宿）生活前では200人（17.9%）、現在では173人（15.4%）、「あまりあてはまらない」が路上（野宿）生活前では94人（8.4%）、現在では107人（9.6%）、「あてはまらない」が路上（野宿）生活前では186人（16.6%）、現在では316人（28.2%）となっている。

表9-1 問9 周囲とのつながりについて、路上（野宿）生活前と現在の路上（野宿）生活において、あてはまるもの1つを選んでください。【1. 挨拶をする相手がいる】

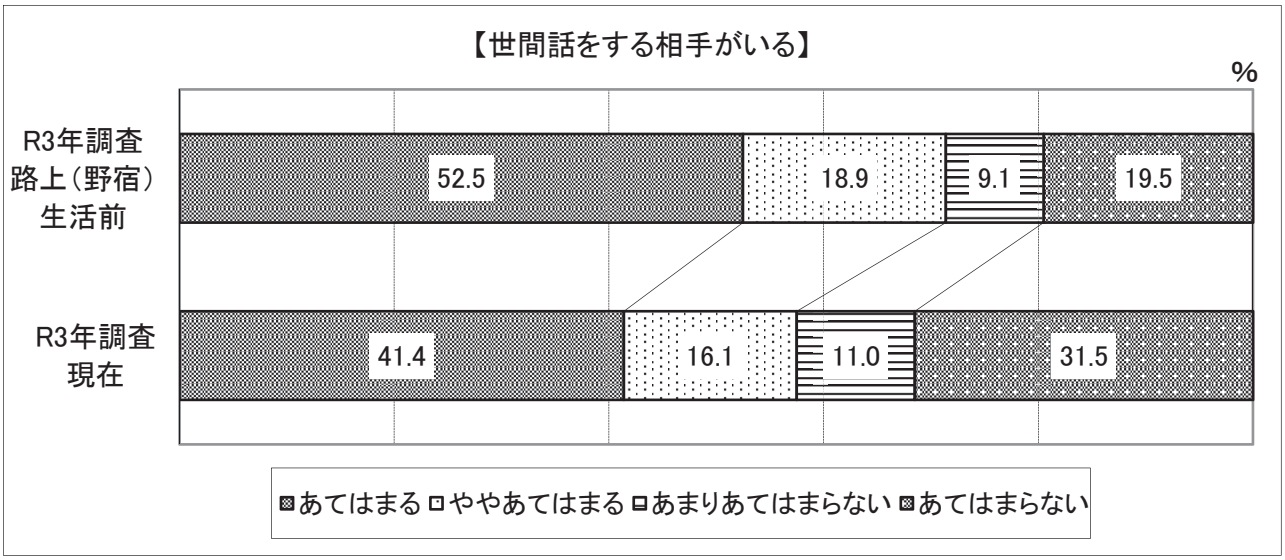
	路上（野宿）生活前			現在		
	人	%	有効%	人	%	有効%
あてはまる	640	54.7	57.1	525	44.9	46.8
ややあてはまる	200	17.1	17.9	173	14.8	15.4
あまりあてはまらない	94	8.0	8.4	107	9.2	9.5
あてはまらない	186	15.9	16.6	316	27.0	28.2
有効回答数	1,120	95.8	100.0	1,121	95.9	100.0
無回答	49	4.2		48	4.1	
合計	1,169	100.0		1,169	100.0	



【世間話をする相手がいる】については、「あてはまる」が路上（野宿）生活前では591人（52.5%）、現在では465人（41.4%）、「ややあてはまる」が路上（野宿）生活前では213人（18.9%）、現在では181人（16.1%）、「あまりあてはまらない」が路上（野宿）生活前では102人（9.1%）、現在では123人（11.0%）、「あてはまらない」が路上（野宿）生活前では220人（19.5%）、現在では353人（31.5%）となっている（表9-2）。

表9-2　問9　周囲とのつながりについて、路上（野宿）生活前と現在の路上（野宿）生活において、あてはまるもの1つを選んでください。【2. 世間話をする相手がいる】

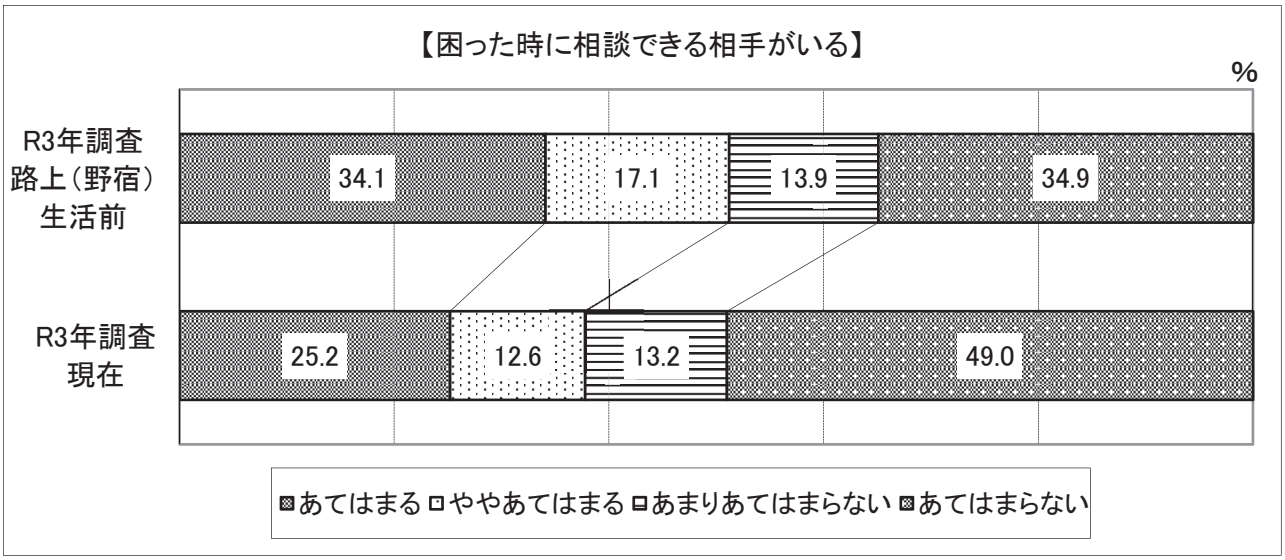
	路上（野宿）生活前			現在		
	人	%	有効%	人	%	有効%
あてはまる	591	50.6	52.5	465	39.8	41.4
ややあてはまる	213	18.2	18.9	181	15.5	16.1
あまりあてはまらない	102	8.7	9.1	123	10.5	11.0
あてはまらない	220	18.8	19.5	353	30.2	31.5
有効回答数	1,126	96.3	100.0	1,122	96.0	100.0
無回答	43	3.7		47	4.0	
合計	1,169	100.0		1,169	100.0	



【困った時に相談できる相手がいる】については、「あてはまる」が路上（野宿）生活前では380人（34.1%）、現在では283人（25.2%）、「ややあてはまる」が路上（野宿）生活前では191人（17.1%）、現在では141人（12.6%）、「あまりあてはまらない」が路上（野宿）生活前では155人（13.9%）、現在では148人（13.2%）、「あてはまらない」が路上（野宿）生活前では390人（34.9%）、現在では549人（49.0%）となっている（表9-3）。

表9-3　問9　周囲とのつながりについて、路上（野宿）生活前と現在の路上（野宿）生活において、あてはまるもの1つを選んでください。【3. 困った時に相談できる相手がいる】

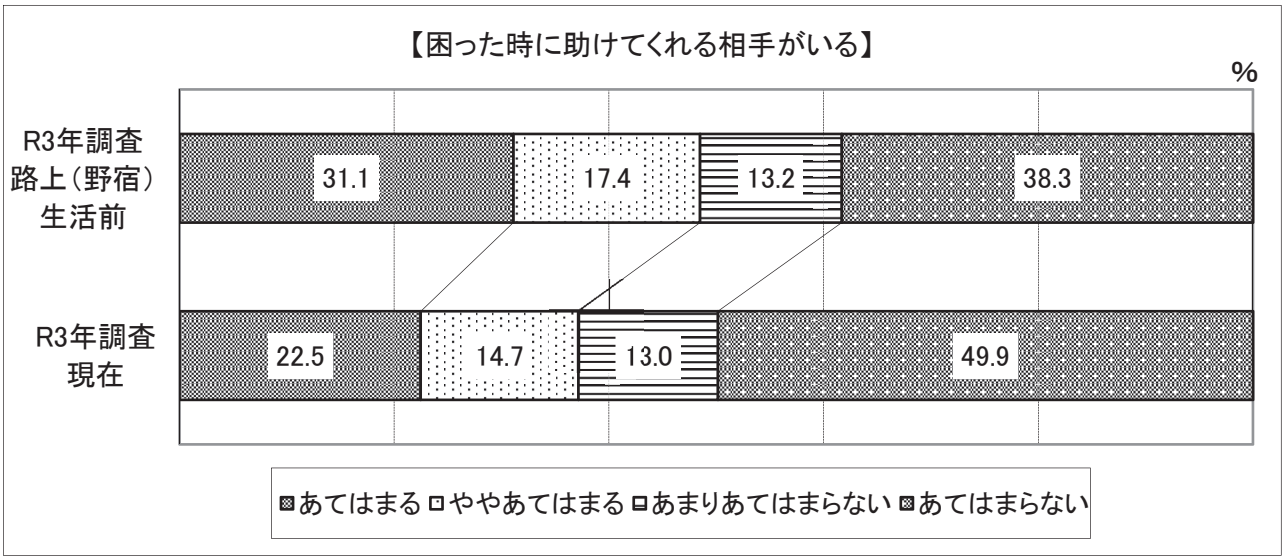
	路上（野宿）生活前			現在		
	人	%	有効%	人	%	有効%
あてはまる	380	32.5	34.1	283	24.2	25.2
ややあてはまる	191	16.3	17.1	141	12.1	12.6
あまりあてはまらない	155	13.3	13.9	148	12.7	13.2
あてはまらない	390	33.4	34.9	549	47.0	49.0
有効回答数	1,116	95.5	100.0	1,121	95.9	100.0
無回答	53	4.5		48	4.1	
合計	1,169	100.0		1,169	100.0	



【困った時に助けてくれる相手がいる】については、「あてはまる」が路上（野宿）生活前では347人（31.1%）、現在では252人（22.5%）、「ややあてはまる」が路上（野宿）生活前では194人（17.4%）、現在では164人（14.7%）、「あまりあてはまらない」が路上（野宿）生活前では147人（13.2%）、現在では145人（13.0%）、「あてはまらない」が路上（野宿）生活前では427人（38.3%）、現在では558人（49.9%）となっている（表9-4）。

表9-4　問9　周囲とのつながりについて、路上（野宿）生活前と現在の路上（野宿）生活において、あてはまるもの1つを選んでください。【4. 困った時に助けてくれる相手がいる】

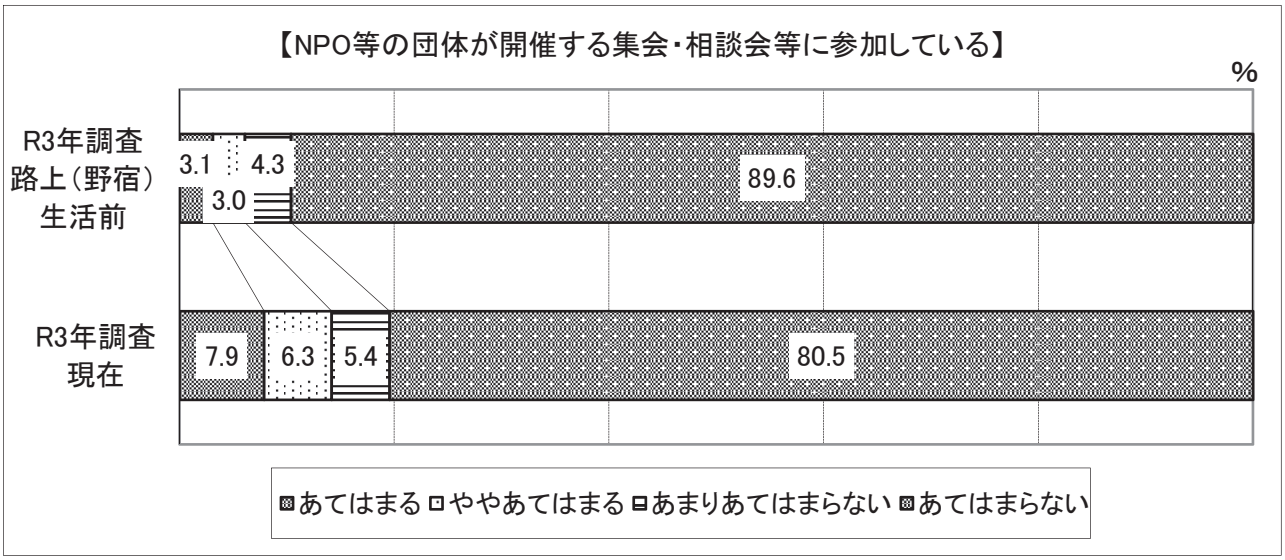
	路上（野宿）生活前			現在		
	人	%	有効%	人	%	有効%
あてはまる	347	29.7	31.1	252	21.6	22.5
ややあてはまる	194	16.6	17.4	164	14.0	14.7
あまりあてはまらない	147	12.6	13.2	145	12.4	13.0
あてはまらない	427	36.5	38.3	558	47.7	49.9
有効回答数	1,115	95.4	100.0	1,119	95.7	100.0
無回答	54	4.6		50	4.3	
合計	1,169	100.0		1,169	100.0	



【NPO等の団体が開催する集会・相談会等に参加している】については、「あてはまる」が路上（野宿）生活前では35人（3.1%）、現在では88人（7.9%）、「ややあてはまる」が路上（野宿）生活前では33人（3.0%）、現在では71人（6.3%）、「あまりあてはまらない」が路上（野宿）生活前では48人（4.3%）、現在では60人（5.4%）、「あてはまらない」が路上（野宿）生活前では1,001人（89.6%）、現在では902人（80.5%）となっている（表9-5）。

表9-5　問9　周囲とのつながりについて、路上（野宿）生活前と現在の路上（野宿）生活において、あてはまるもの1つを選んでください。
【5. NPO等の団体が開催する集会・相談会等に参加している】

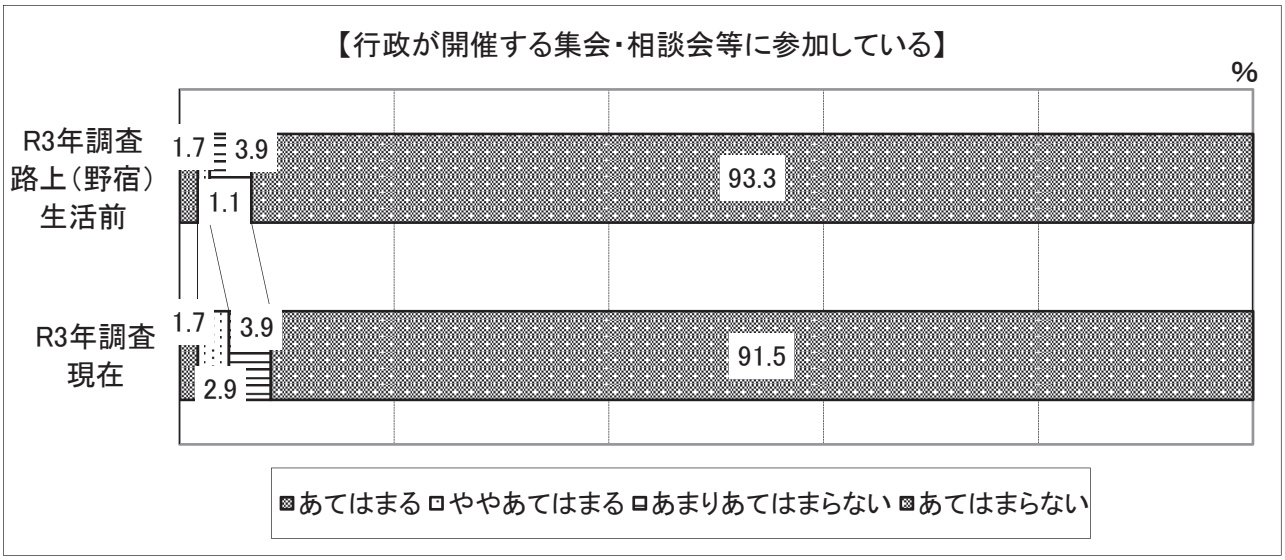
	路上（野宿）生活前			現在		
	人	%	有効%	人	%	有効%
あてはまる	35	3.0	3.1	88	7.5	7.9
ややあてはまる	33	2.8	3.0	71	6.1	6.3
あまりあてはまらない	48	4.1	4.3	60	5.1	5.4
あてはまらない	1,001	85.6	89.6	902	77.2	80.5
有効回答数	1,117	95.6	100.0	1,121	95.9	100.0
無回答	52	4.4		48	4.1	
合計	1,169	100.0		1,169	100.0	



【行政が開催する集会・相談会等に参加している】については、「あてはまる」が路上（野宿）生活前では19人（1.7%）、現在では19人（1.7%）、「ややあてはまる」が路上（野宿）生活前では12人（1.1%）、現在では33人（2.9%）、「あまりあてはまらない」が路上（野宿）生活前では44人（3.9%）、現在では44人（3.9%）、「あてはまらない」が路上（野宿）生活前では1,043人（93.3%）、現在では1,027人（91.5%）となっている（表9-6）。

表9-6　問9　周囲とのつながりについて、路上（野宿）生活前と現在の路上（野宿）生活において、あてはまるもの1つを選んでください。【6. 行政が開催する集会・相談会等に参加している】

	路上（野宿）生活前			現在		
	人	%	有効%	人	%	有効%
あてはまる	19	1.6	1.7	19	1.6	1.7
ややあてはまる	12	1.0	1.1	33	2.8	2.9
あまりあてはまらない	44	3.8	3.9	44	3.8	3.9
あてはまらない	1,043	89.2	93.3	1,027	87.9	91.5
有効回答数	1,118	95.6	100.0	1,123	96.1	100.0
無回答	51	4.4		46	3.9	
合計	1,169	100.0		1,169	100.0	

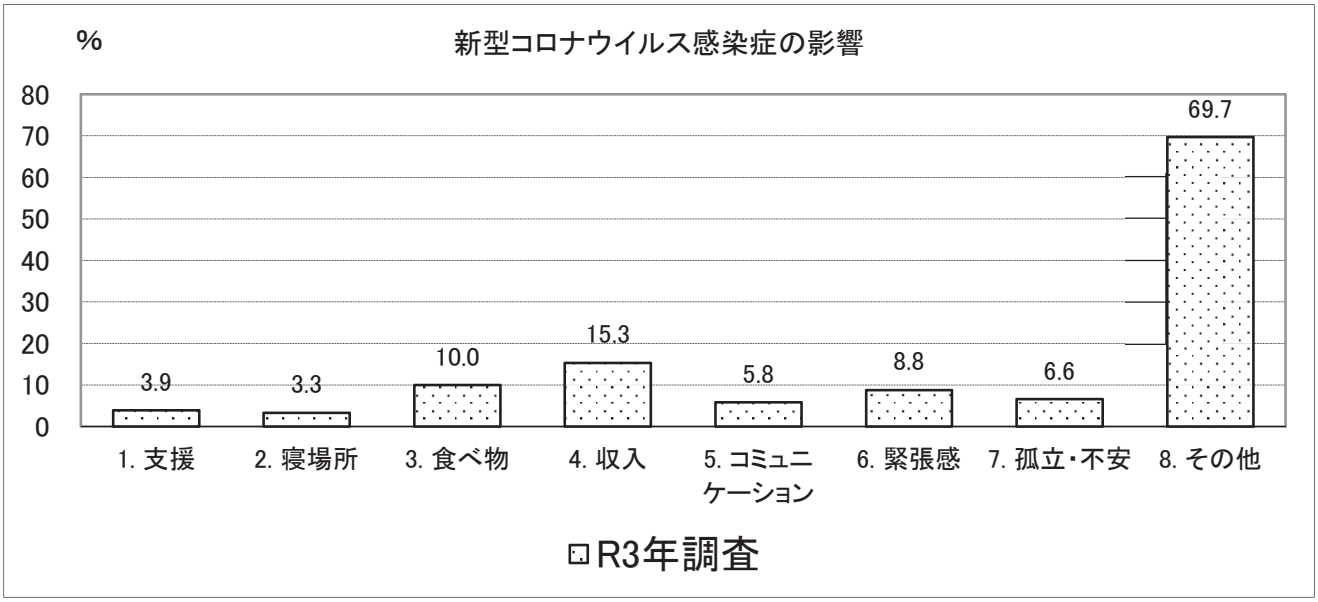


7　新型コロナウイルス感染症の影響

路上（野宿）生活の中で出た新型コロナウイルス感染症の影響としては、「収入が減った」が165人（15.3%）と最も多く、次いで「食べ物の量が減った、食べ物を得にくくなった」が107人（10.0%）、「緊張感を感じるようになった」が95人（8.8%）となっている（表10）。

表10　問10　路上（野宿）生活の中で、新型コロナウイルス感染症の影響はありましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 支援を利用しにくくなった	42	3.2	3.9
2. 寝る場所等を確保しにくくなった	35	2.6	3.3
3. 食べ物の量が減った、食べ物を得にくくなった	107	8.1	10.0
4. 収入が減った	165	12.4	15.3
5. コミュニケーションが減った	62	4.7	5.8
6. 緊張感を感じるようになった	95	7.2	8.8
7. 孤立や不安を感じるようになった	71	5.4	6.6
8. その他	749	56.5	69.7
有効回答数	1,326	100.0	123.3
有効回答者数	1,075	92.0	
無回答	94	8.0	
合計	1,169	100.0	

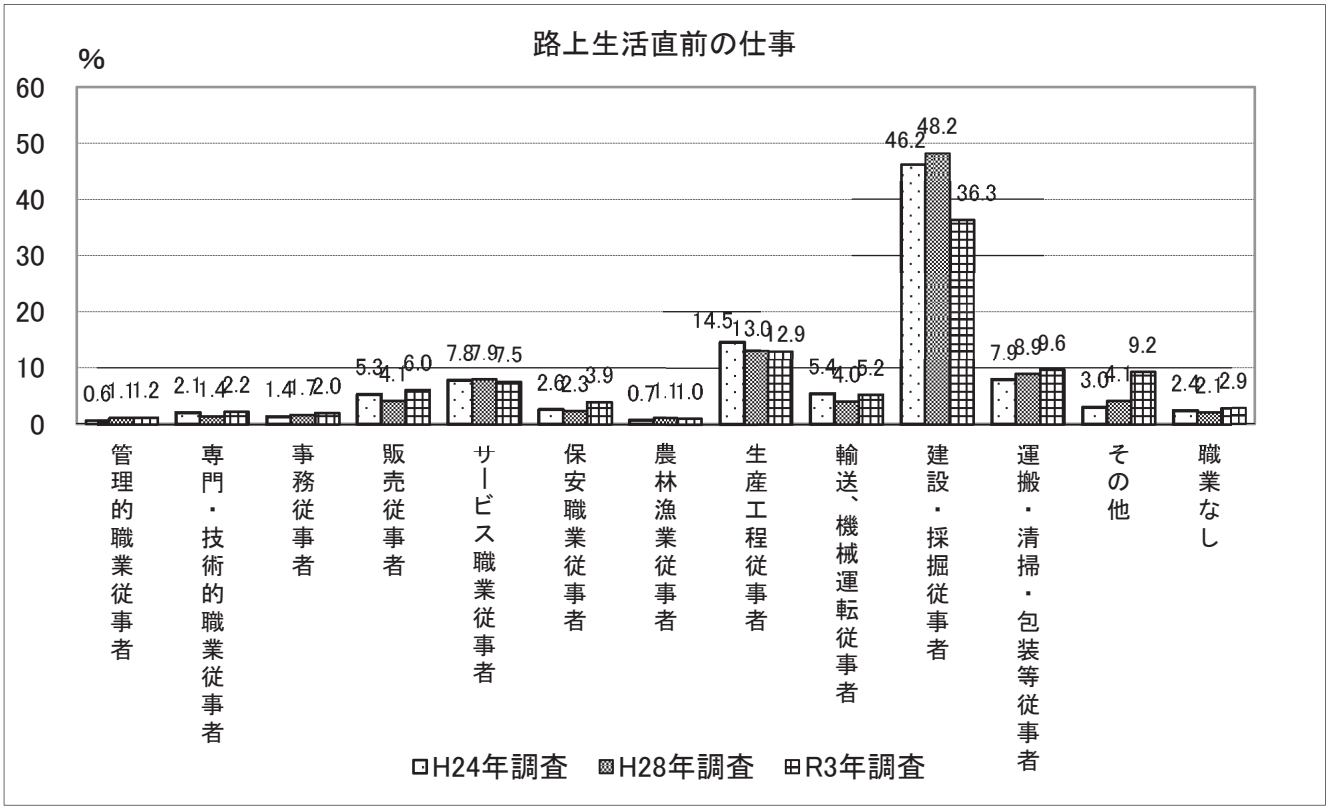


1　路上（野宿）生活直前の仕事、従業上の地位、居住形態、地域

路上（野宿）生活直前の仕事については、「建設・採掘従事者」が410人（36.3%）で、次いで「生産工程従事者」が146人（12.9%）となっている（表11）。

表11　問11　初めて路上（野宿）生活をするすぐ前にやっていた仕事は何ですか。

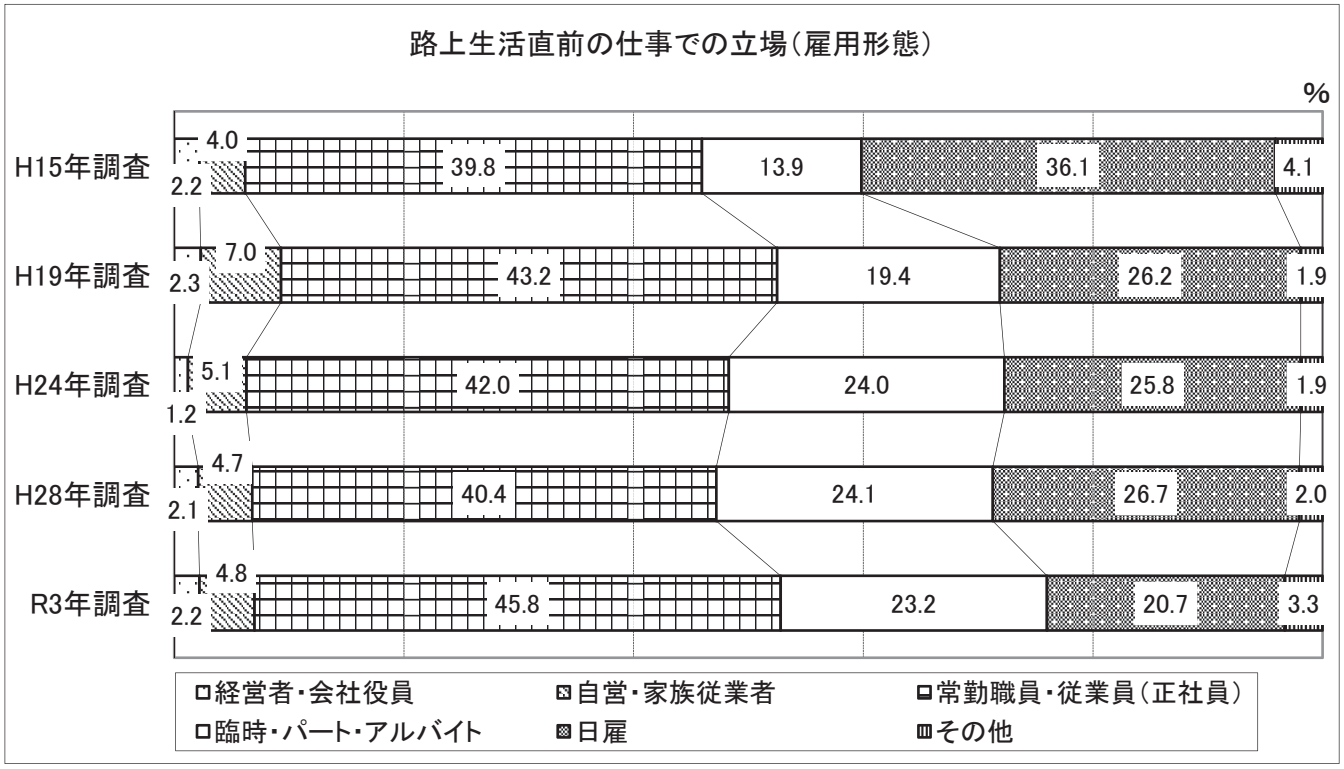
	人	%	有効%
01. 管理的職業従事者	13	1.1	1.2
02. 専門・技術的職業従事者	25	2.1	2.2
03. 事務従事者	23	2.0	2.0
04. 販売従事者	68	5.8	6.0
05. サービス職業従事者	85	7.3	7.5
06. 保安職業従事者	44	3.8	3.9
07. 農林漁業従事者	11	0.9	1.0
08. 生産工程従事者	146	12.5	12.9
09. 輸送、機械運転従事者	59	5.0	5.2
10. 建設・採掘従事者	410	35.1	36.3
11. 運搬・清掃・包装等従事者	108	9.2	9.6
12. その他	104	8.9	9.2
13. 職業なし	33	2.8	2.9
有効回答数	1,129	96.6	100.0
無回答	40	3.4	
合計	1,169	100.0	



また、路上（野宿生活）直前に就いていた仕事の従業上の地位については、「常勤職員・従業者（正社員）」が501人（45.8%）と最も多く、次いで「臨時・パート・アルバイト」が254人（23.2%）、「日雇」が226人（20.7%）となっている（表11-1）。

表11-1　問11-1　問11で「01」～「12」と答えた方について、その時の立場は何でしたか。1つ選んでください。

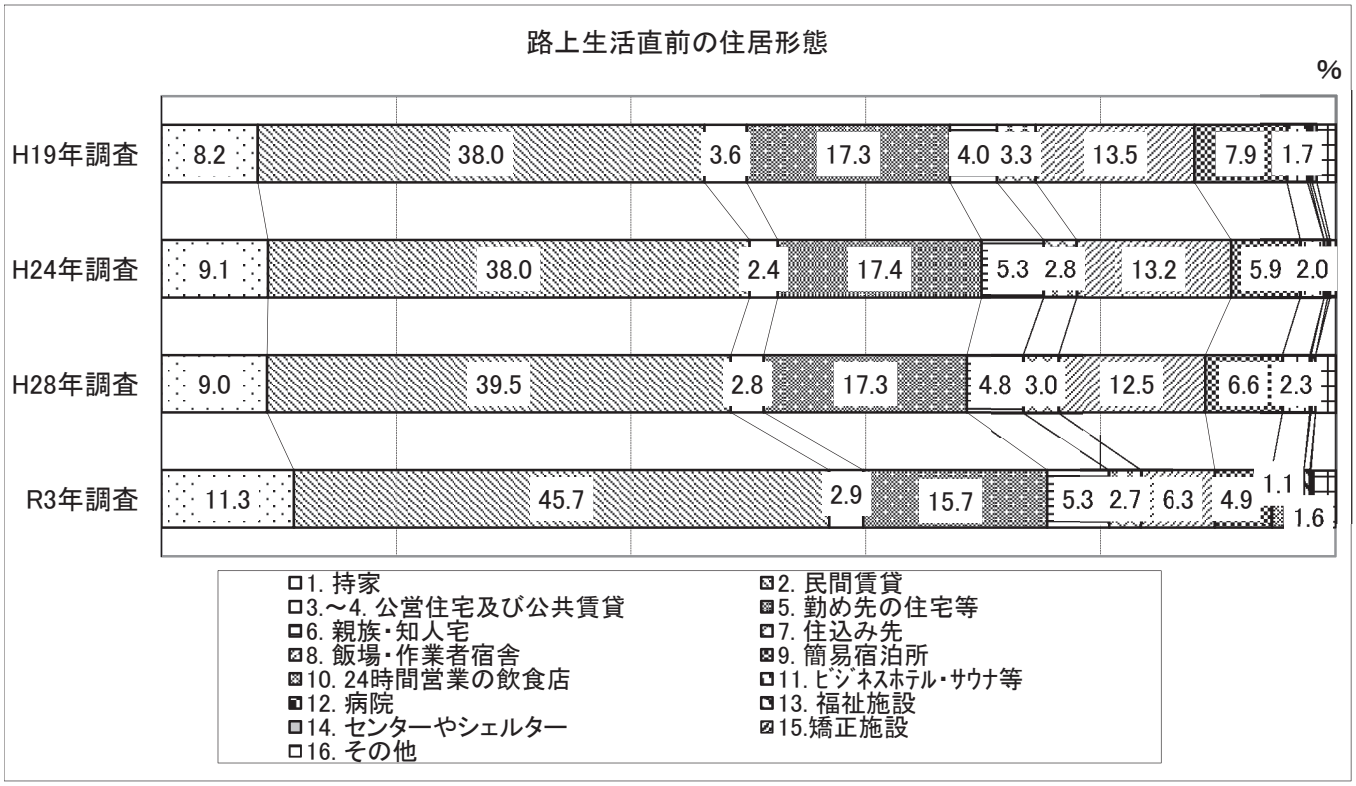
	人	%	有効%
1. 経営者・会社役員	24	2.1	2.2
2. 自営・家族従業者	52	4.4	4.8
3. 常勤職員・従業員（正社員）	501	42.9	45.8
4. 臨時・パート・アルバイト	254	21.7	23.2
5. 日雇	226	19.3	20.7
6. その他	36	3.1	3.3
有効回答数	1,093	93.5	100.0
無回答	3	0.3	
非該当	73	6.2	
合計	1,169	100.0	



路上（野宿）生活をする直前の住居形態については、「民間賃貸住宅（アパート・マンション）」が518人（45.7%）で最も多く、次いで「勤め先の住宅や寮」が178人（15.7%）、「持家（一戸建て、マンション等）」が128人（11.3%）となっている（表12）。

表12　問12　初めて路上（野宿）生活をする前に、住んでいたのはどこですか。1つ選んでください。（路上（野宿）生活中に一時的に泊まったところは除く。路上（野宿）生活が多くなる前の住居）

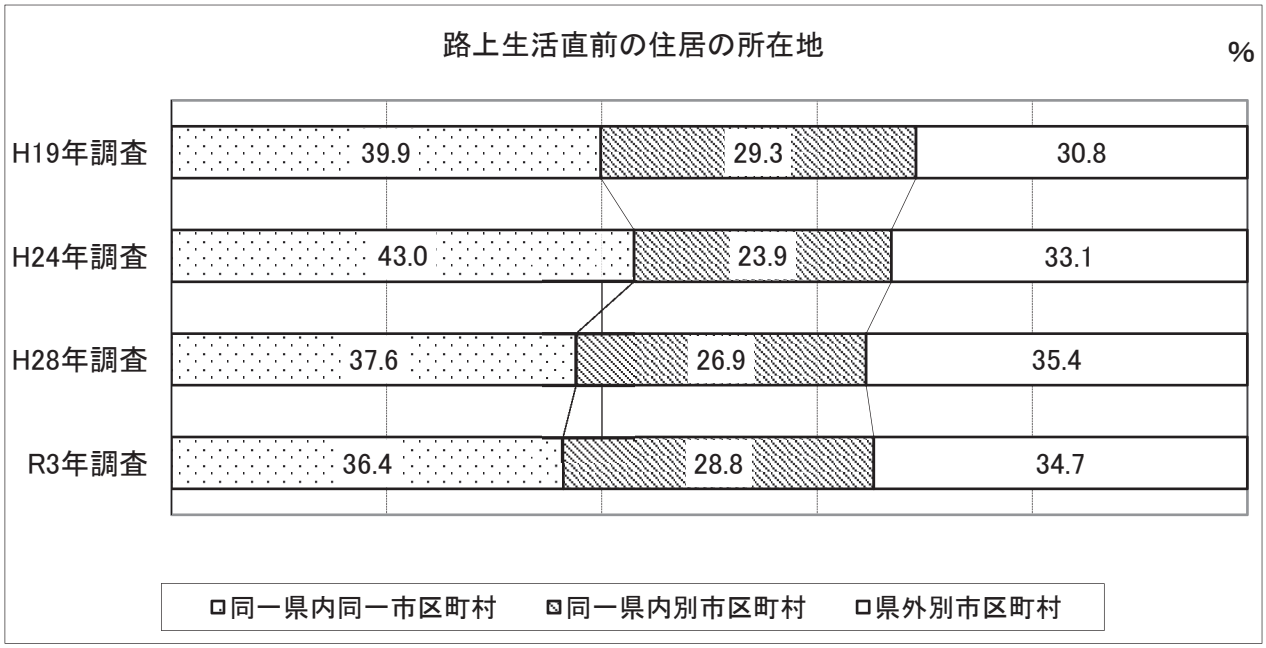
	人	%	有効%
01. 持家（一戸建て、マンション等）	128	10.9	11.3
02. 民間賃貸住宅（アパート・マンション）	518	44.3	45.7
03. 公営住宅	26	2.2	2.3
04. 公営住宅以外の公共賃貸住宅（都市機構賃貸住宅（旧公団賃貸住宅）等）	7	0.6	0.6
05. 勤め先の住宅や寮	178	15.2	15.7
06. 親族・知人宅	60	5.1	5.3
07. 住込み先	31	2.7	2.7
08. 飯場・作業者宿舎（飯場等の現場に仮説された宿舎）	71	6.1	6.3
09. 簡易宿泊所（ドヤ）	55	4.7	4.9
10. 24時間営業の飲食店（マンガ喫茶・インターネットカフェ等を含む）	12	1.0	1.1
11. ビジネスホテル・カプセルホテル・サウナ	18	1.5	1.6
12. 病院	－	－	－
13. 更生施設等の福祉施設	6	0.5	0.5
14. 自立支援センターやシェルター	1	0.1	0.1
15. 矯正施設	2	0.2	0.2
16. その他	21	1.8	1.9
有効回答数	1,134	97.0	100.0
無回答	35	3.0	
合計	1,169	100.0	



路上（野宿）生活直前に住んでいた地域については、「現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の同じ市区町村」が412人（36.4%）、それ以外が719人（63.5%）となっている（表13）。

表13　問13　初めて路上（野宿）生活をする前に、住んでいた地域はどこですか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の同じ市区町村	412	35.2	36.4
2. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の別の市区町村	326	27.9	28.8
3. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県外の市区町村	393	33.6	34.7
有効回答数	1,131	96.7	100.0
無回答	38	3.3	
合計	1,169	100.0	

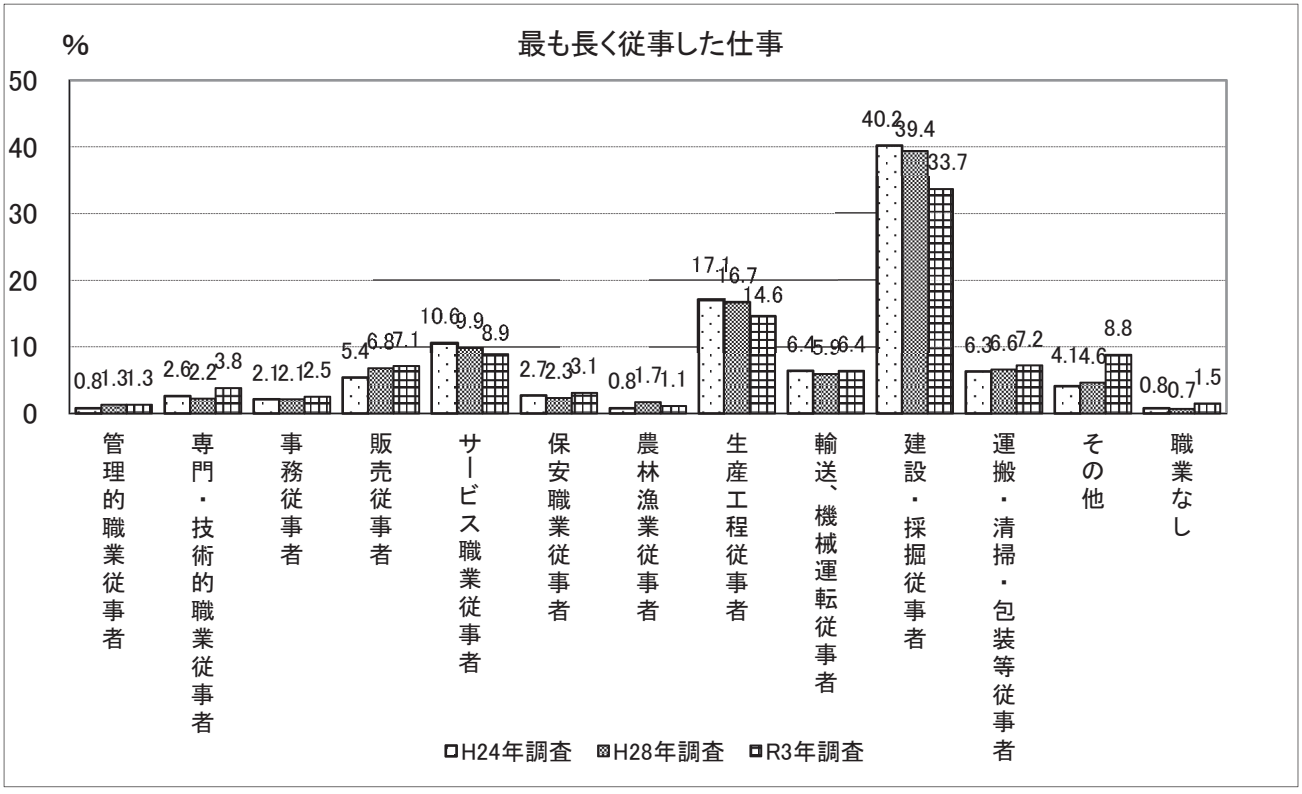


2　最も長く従事した仕事、その時の従業上の地位、住居形態、地域

最も長く従事した仕事については、「建設・採掘従事者」が381人（33.7%）で最も多く、次いで「生産工程従事者」が165人（14.6%）、「サービス職業従事者」が101人（8.9%）となっている（表14）。

表14　問14　これまで一番長くやっていた仕事は何ですか。（主な仕事）

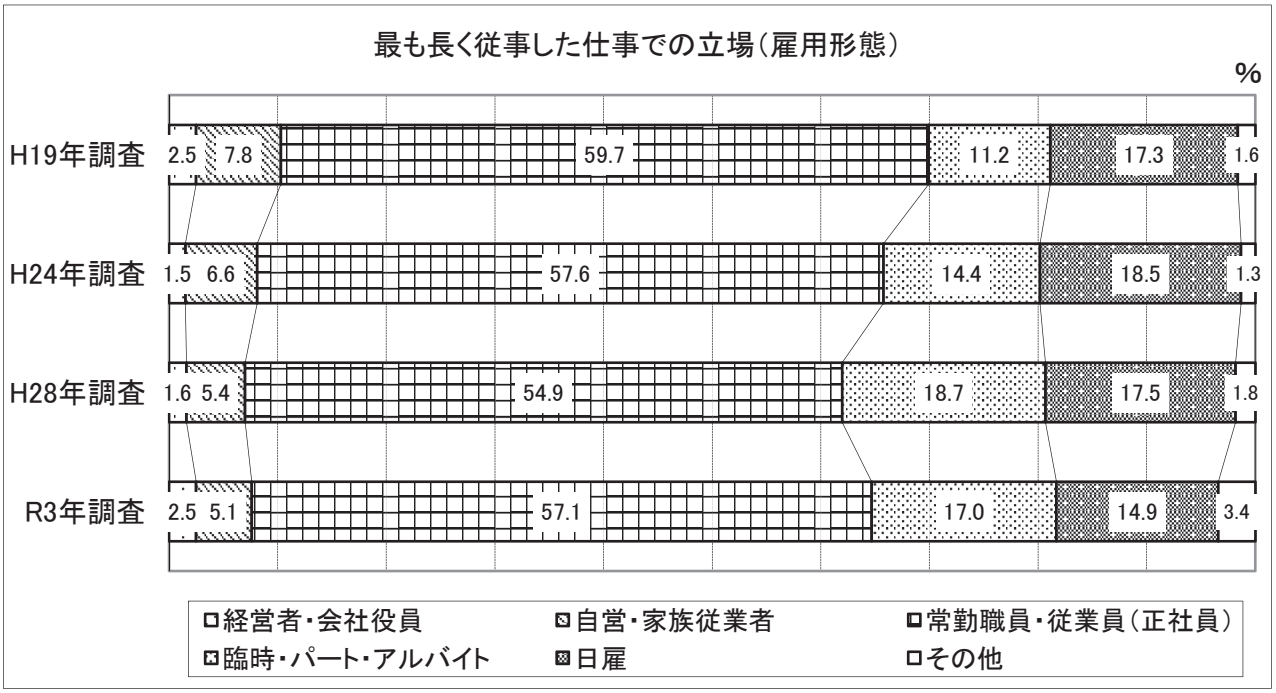
	人	%	有効%
01. 管理的職業従事者	15	1.3	1.3
02. 専門・技術的職業従事者	43	3.7	3.8
03. 事務従事者	28	2.4	2.5
04. 販売従事者	80	6.8	7.1
05. サービス職業従事者	101	8.6	8.9
06. 保安職業従事者	35	3.0	3.1
07. 農林漁業従事者	13	1.1	1.1
08. 生産工程従事者	165	14.1	14.6
09. 輸送、機械運転従事者	72	6.2	6.4
10. 建設・採掘従事者	381	32.6	33.7
11. 運搬・清掃・包装等従事者	82	7.0	7.2
12. その他	100	8.6	8.8
13. 職業なし	17	1.5	1.5
有効回答数	1,132	96.8	100.0
無回答	37	3.2	
合計	1,169	100.0	



また、その時の従業上の地位については、「常勤職員・従業員（正社員）」が637人（57.1%）と最も多く、次いで「臨時・パート・アルバイト」が189人（17.0%）、「日雇」が166人（14.9%）となっている（表14-1）。

表14-1　問14-1　問14で「01」～「12」と答えた方について、その仕事をしているときは、どのような立場で働いていましたか。1つ選んでください。

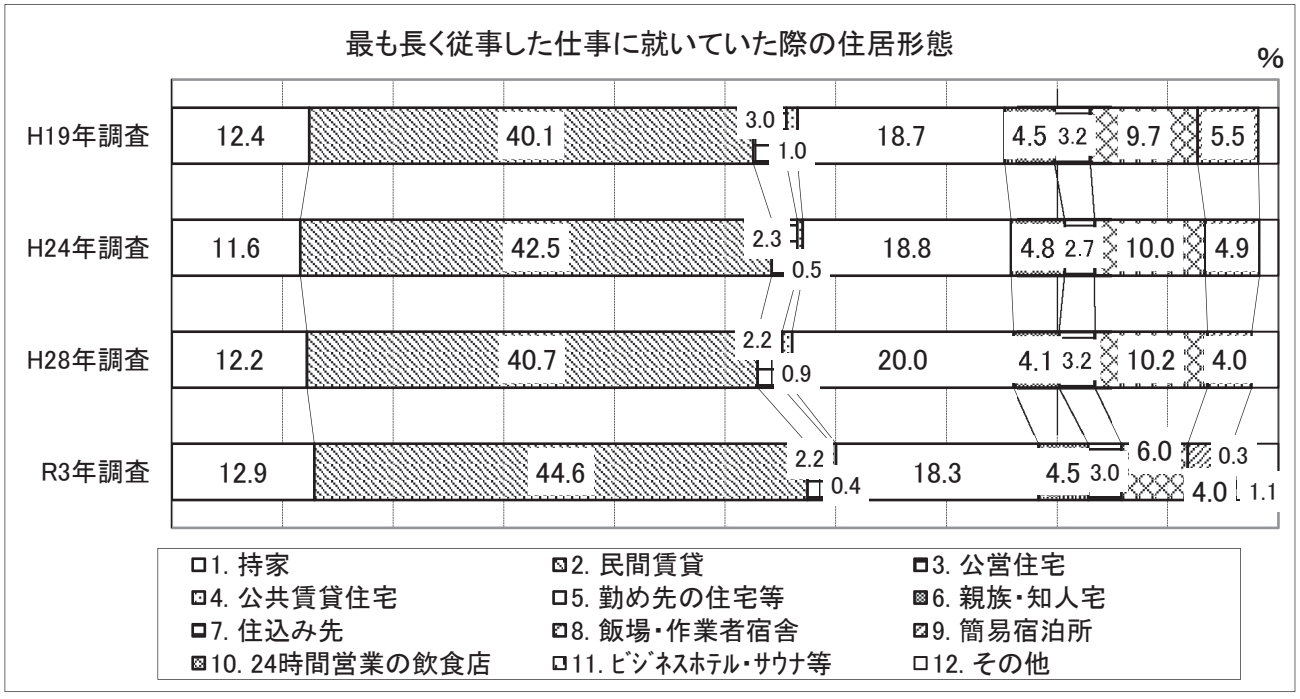
	人	%	有効%
1. 経営者・会社役員	28	2.4	2.5
2. 自営・家族従業者	57	4.9	5.1
3. 常勤職員・従業員（正社員）	637	54.5	57.1
4. 臨時・パート・アルバイト	189	16.2	17.0
5. 日雇	166	14.2	14.9
6. その他	38	3.3	3.4
有効回答数	1,115	95.4	100.0
無回答	－	－	
非該当	54	4.6	
合計	1,169	100.0	



最も長く従事した仕事に就いていた際の住居形態については、「民間賃貸住宅」が502人（44.6%）、「勤め先の社宅や寮」が206人（18.3%）、「持家」が145人（12.9%）となっている（表15）。

表15　問15　これまで一番長く仕事を行っていた際に、住んでいたのはどこですか。1つ選んでください。

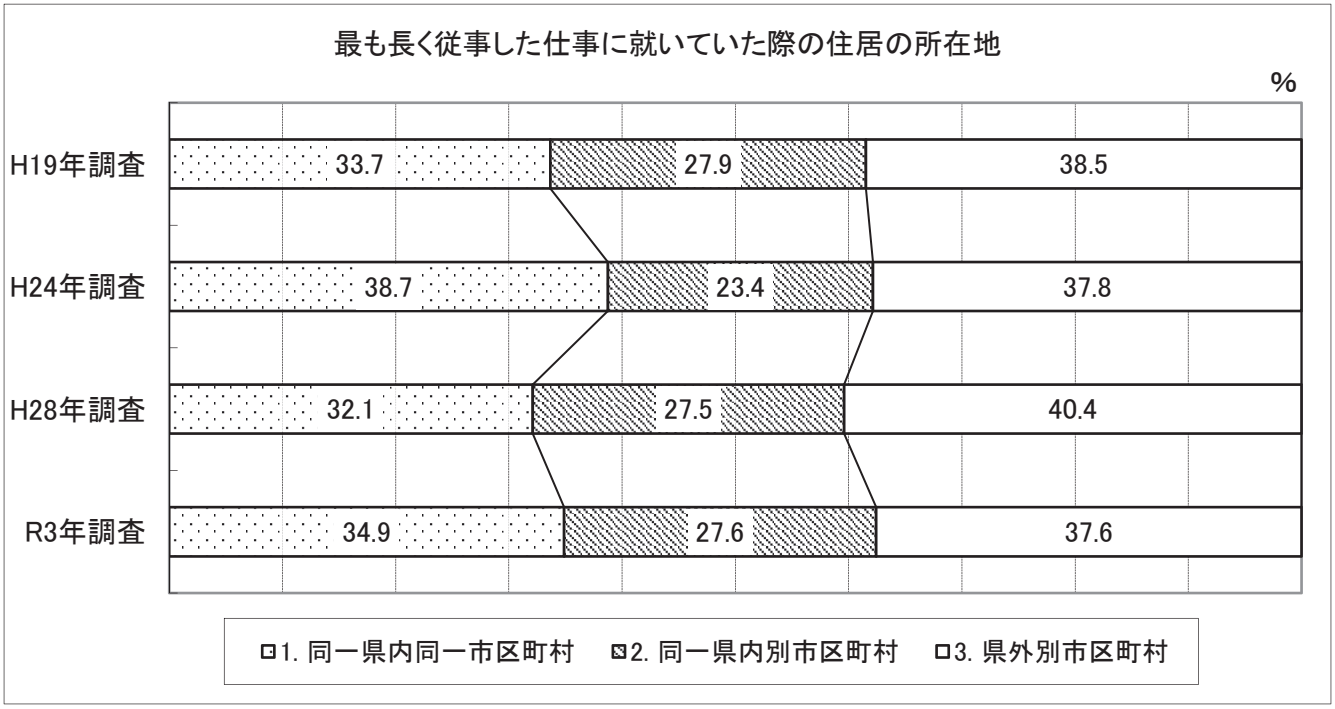
	人	%	有効%
01. 持家（一戸建て、マンション等）	145	12.4	12.9
02. 民間賃貸住宅（アパート・マンション）	502	42.9	44.6
03. 公営住宅	25	2.1	2.2
04. 公営住宅以外の公共賃貸住宅（都市機構賃貸住宅（旧公団賃貸住宅）等）	4	0.3	0.4
05. 勤め先の社宅や寮	206	17.6	18.3
06. 親族・知人宅	51	4.4	4.5
07. 住込み先	34	2.9	3.0
08. 飯場・作業者宿舎（飯場等の現場に仮設された宿舎）	67	5.7	6.0
09. 簡易宿泊所（ドヤ）	45	3.8	4.0
10. 24時間営業の飲食店（マンガ喫茶・インターネットカフェ等を含む）	3	0.3	0.3
11. ビジネスホテル・カプセルホテル・サウナ	12	1.0	1.1
12. その他	31	2.7	2.8
有効回答数	1,125	96.2	100.0
無回答	44	3.8	
非該当	0	0.0	
合計	1,169	100.0	



最も長く従事した仕事に就いていた際に住んでいた地域については、「現在路上（野宿）生活をしている都道府県外の市区町村」が421人（37.6%）、それ以外が700人（62.5%）となっている（表16）。

表16　問16　これまで一番長く仕事を行っていた際に、住んでいた地域はどこですか。
1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の同じ市区町村	391	33.4	34.9
2. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の別の市区町村	309	26.4	27.6
3. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県外の市区町村	421	36.0	37.6
有効回答数	1,121	95.9	100.0
無回答	48	4.1	
非該当	0	0.0	
合計	1,169	100.0	

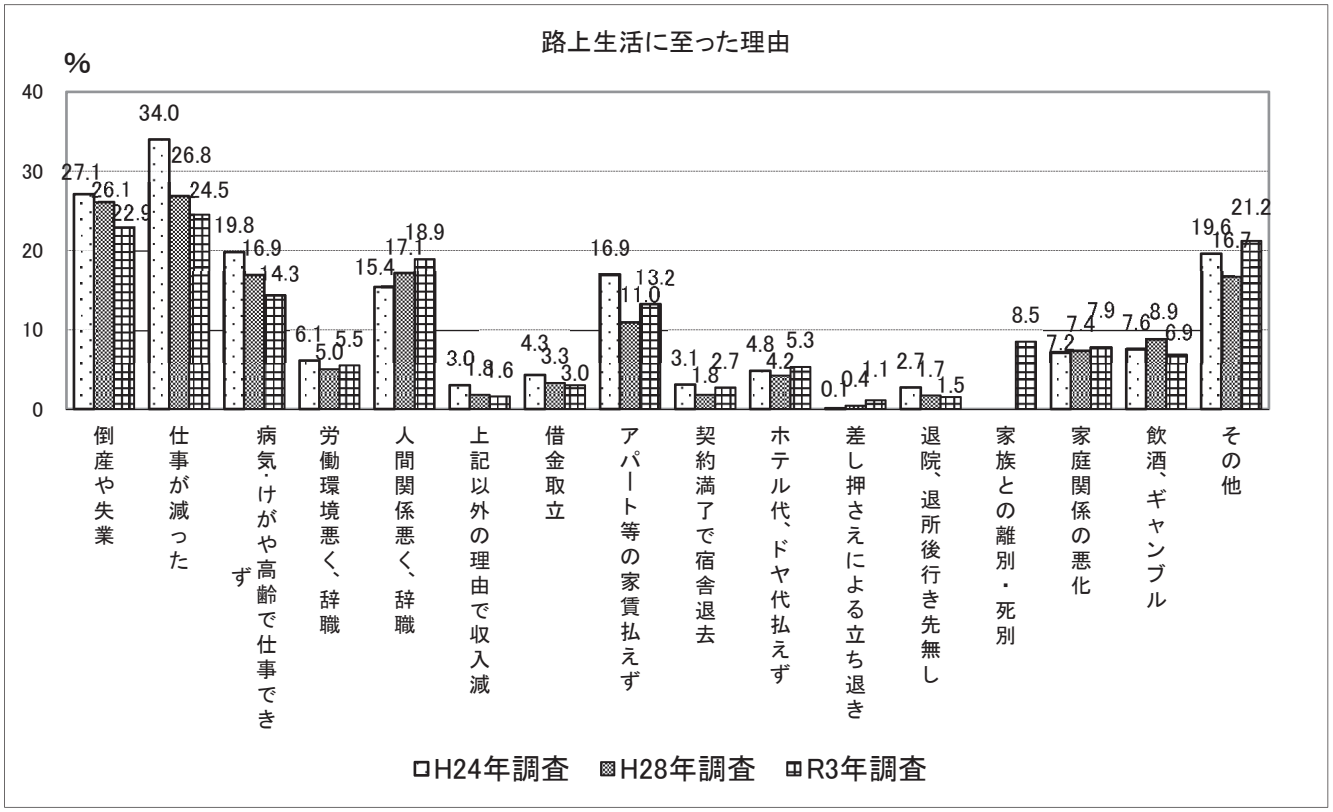


3 路上（野宿）生活になった理由

路上（野宿）生活になった理由については、「仕事が減った」が278人（24.5%）と最も多く、次いで「倒産や失業」が260人（22.9%）、「人間関係がうまくいかなくて、仕事を辞めた」が214人（18.9%）、「病気・けがや高齢で仕事ができなくなった」が162人（14.3%）となっている（表17）。

表17 問17 今回の路上（野宿）生活をするようになった主な理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

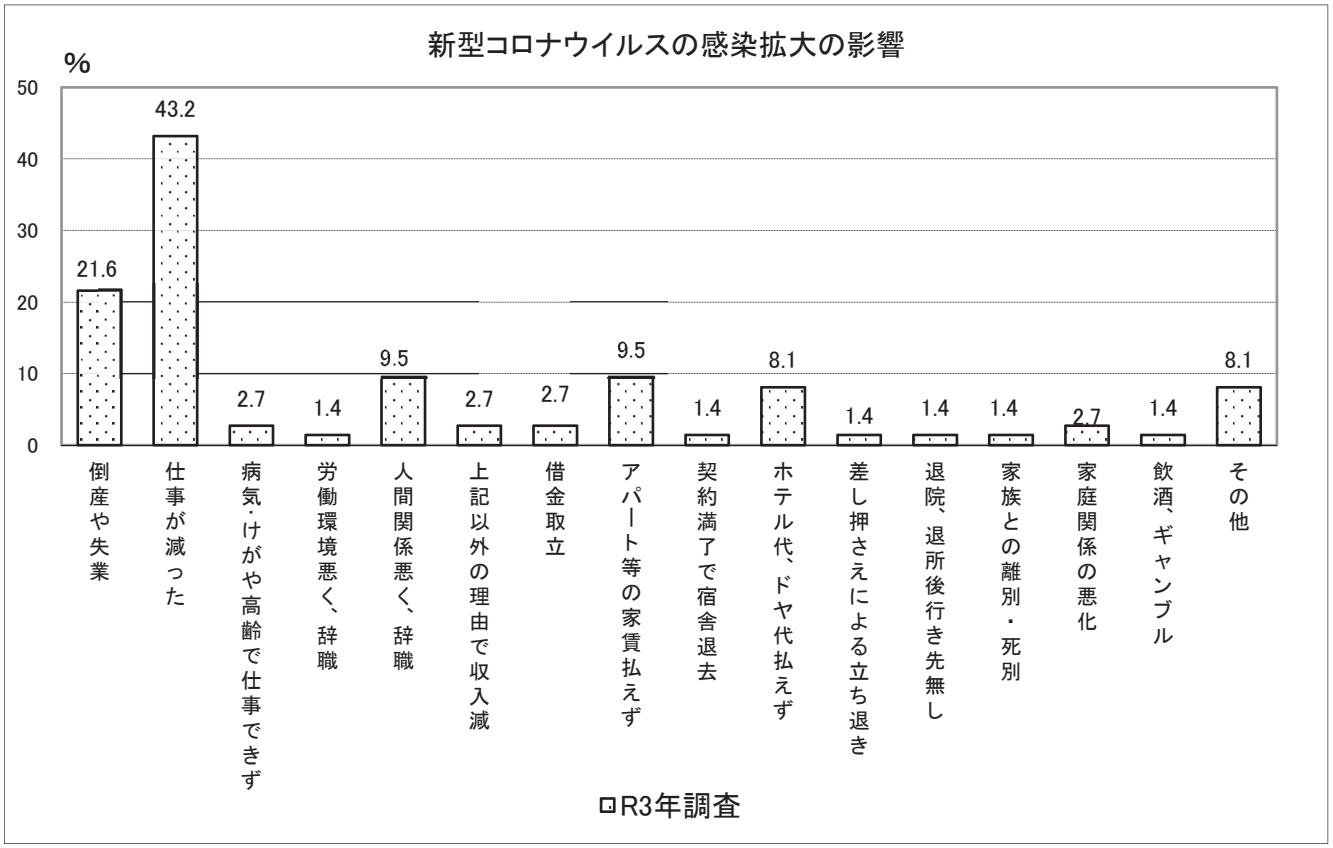
（複数回答）	人	回答%	ケース%
01. 倒産や失業	260	14.4	22.9
02. 仕事が減った	278	15.4	24.5
03. 病気・けがや高齢で仕事ができなくなった	162	9.0	14.3
04. 労働環境が劣悪なため、仕事を辞めた	62	3.4	5.5
05. 人間関係がうまくいかなくて、仕事を辞めた	214	11.9	18.9
06. 上記以外の理由で収入が減った	18	1.0	1.6
07. 借金取立により家を出た	34	1.9	3.0
08. アパート等の家賃が払えなくなった	150	8.3	13.2
09. 契約期間満了で宿舎を出た	31	1.7	2.7
10. ホテル代、ドヤ代等が払えなくなった	60	3.3	5.3
11. 差し押さえによって立ち退きさせられた	12	0.7	1.1
12. 病院や施設等から出た後行き先がなかった	17	0.9	1.5
13. 家族との離別・死別	96	5.3	8.5
14. 家庭関係の悪化	90	5.0	7.9
15. 飲酒、ギャンブル	78	4.3	6.9
16. その他	241	13.4	21.2
有効回答数	1,803	100.0	158.9
有効回答者数	1,135	97.1	
無回答	34	2.9	
合計	1,169	100.0	



また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響によるものは、「仕事が減った」が32人（43.2%）が最も多く、次いで「倒産や失業」が16人（18.2%）、「人間関係がうまくいかなくて、仕事を辞めた」、「アパート等の家賃が払えなくなった」が7人（9.50%）となっている（表17-1-1）。

表17-1　新型コロナウイルスの感染拡大の影響によるもの（すべて）は◎をつけてください。
（今回の路上生活歴が3年未満を対象）

（複数回答）	人	回答%	ケース%
01. 倒産や失業	16	18.2	21.6
02. 仕事が減った	32	36.4	43.2
03. 病気・けがや高齢で仕事ができなくなった	2	2.3	2.7
04. 労働環境が劣悪なため、仕事を辞めた	1	1.1	1.4
05. 人間関係がうまくいかなくて、仕事を辞めた	7	8.0	9.5
06. 上記以外の理由で収入が減った	2	2.3	2.7
07. 借金取立により家を出た	2	2.3	2.7
08. アパート等の家賃が払えなくなった	7	8.0	9.5
09. 契約期間満了で宿舎を出た	1	1.1	1.4
10. ホテル代、ドヤ代等が払えなくなった	6	6.8	8.1
11. 差し押さえによって立ち退きさせられた	1	1.1	1.4
12. 病院や施設等から出た後行き先がなかった	1	1.1	1.4
13. 家族との離別・死別	1	1.1	1.4
14. 家庭関係の悪化	2	2.3	2.7
15. 飲酒、ギャンブル	1	1.1	1.4
16. その他	6	6.8	8.1
有効回答数	88	100.0	118.9
有効回答者数	74	6.3	
非該当	1,095	93.7	
合計	1,169	100.0	

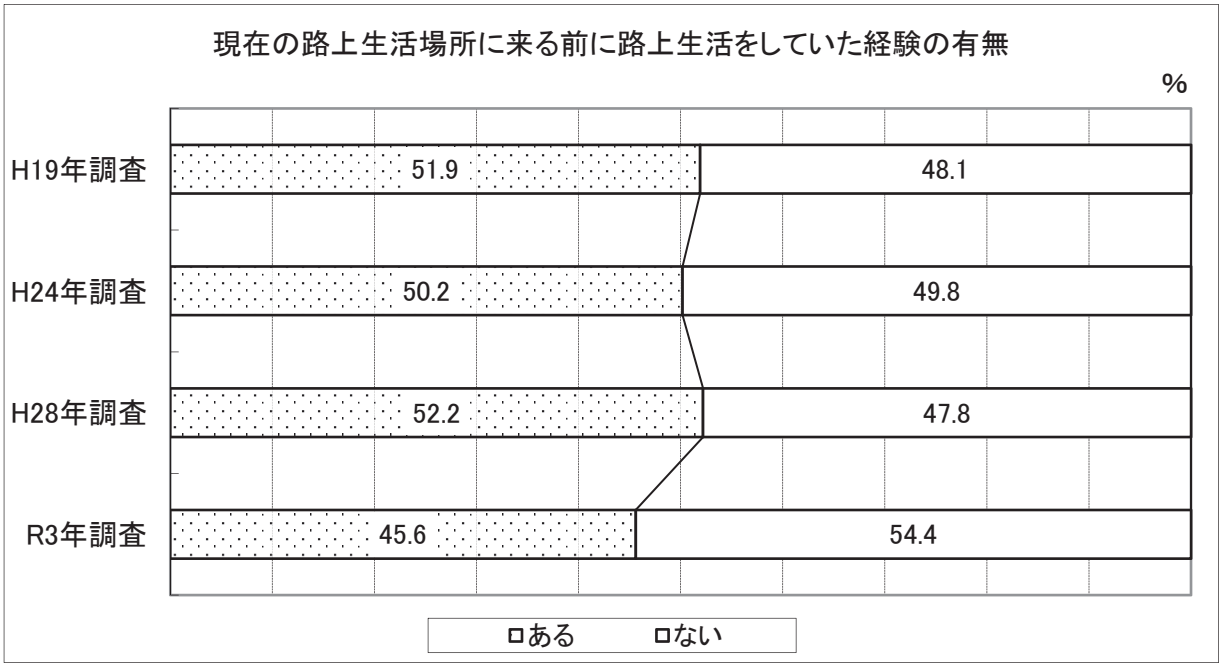


4　路上（野宿）生活をしてからの移動

現在、路上（野宿）生活をしている場所にくる前に、別の場所での路上（野宿）生活経験の有無については、「ある」が519人（45.6%）、「ない」が618人（54.4%）となっている（表18）。

表18　問18　現在の路上（野宿）生活場所にくる前に、別の場所で路上（野宿）生活をしていたことがありますか。1つ選んでください。

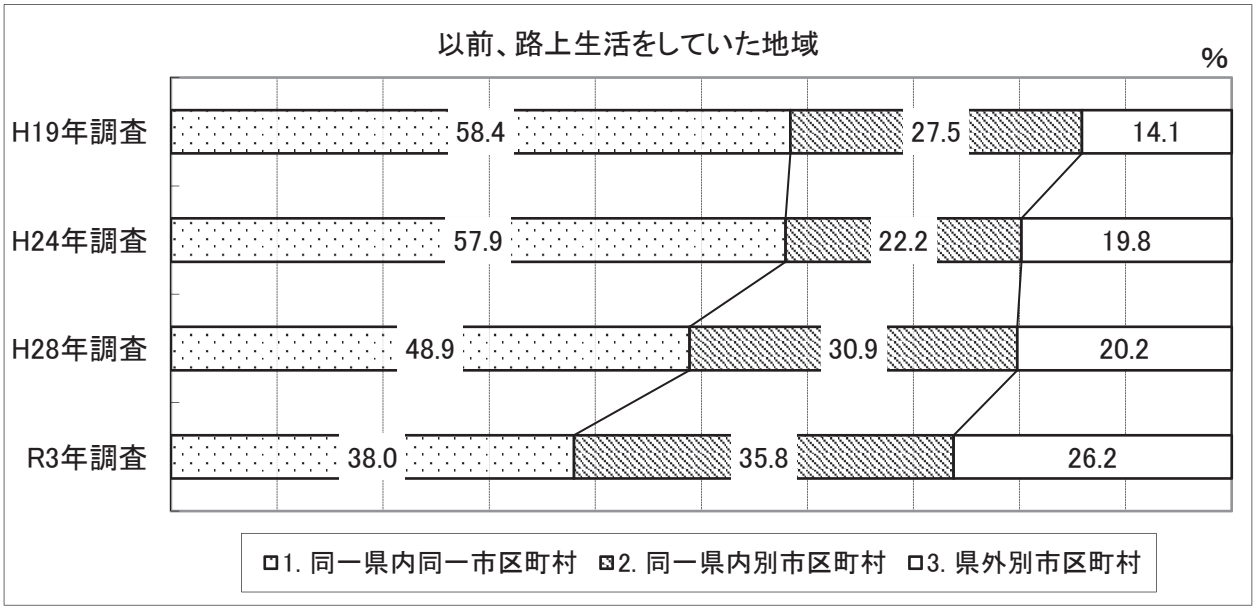
	人	%	有効%
1. ある	519	44.4	45.6
2. ない	618	52.9	54.4
有効回答数	1,137	97.3	100.0
無回答	32	2.7	
合計	1,169	100.0	



また、その場所については、「現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の同じ市区町村」が197人（38.0%）、それ以外が322人（62.0%）となっている（表18-1）。

表18-1　問18-1　問18で「1.ある」と答えた方について、その場所はどこですか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の同じ市区町	197	16.9	38.0
2. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の別の市区町	186	15.9	35.8
3. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県外の市区町村	136	11.6	26.2
有効回答数	519	44.4	100.0
無回答	－	－	
非該当	650	55.6	
合計	1,169	100.0	

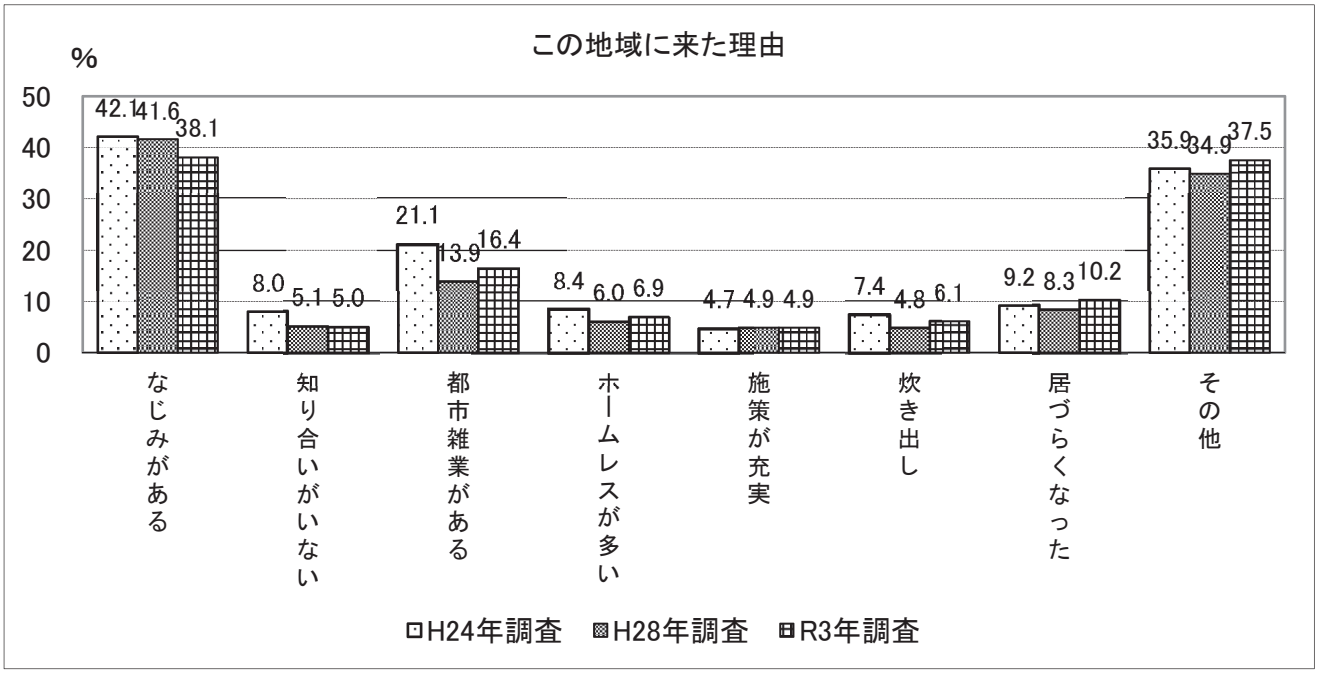


５　路上（野宿）生活をしている場所に来た理由

現在、路上（野宿）生活をしている場所に来た理由については、「以前住んでいたり、仕事先があったりで、なじみがある」が432人（38.1%）と最も多く、次いで「収入を得られるような仕事（アルミ缶、段ボール集め、建設現場での日雇い労働等）がある」が186人（16.4%）、「前いた場所に居づらくなった」が115人（10.2%）となっている（表19）。

表19　問19　現在路上（野宿）生活をしているこの市区町村に来た主な理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

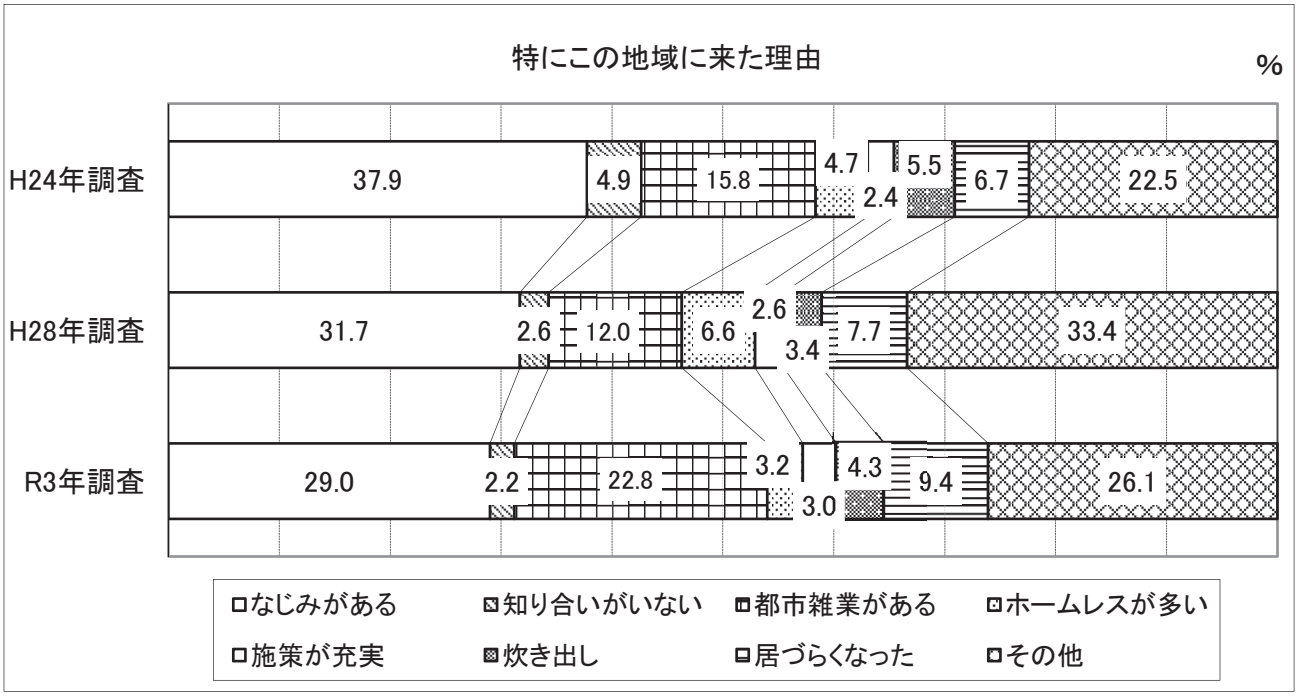
（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 以前住んでいたり、仕事先があったりで、なじみがある	432	30.5	38.1
2. 以前の知り合いが誰もいなそうである	57	4.0	5.0
3. 収入を得られるような仕事（アルミ缶、段ボール集め、建設現場での日雇い労働等）がある	186	13.1	16.4
4. ホームレスが多いと聞いた	78	5.5	6.9
5. ホームレスのための施策が充実していると聞いた（施設、住宅、食事券・宿泊券、就労対策、その他）	56	3.9	4.9
6. ボランティア団体等による炊き出しがある	69	4.9	6.1
7. 前いた場所に居づらくなった	115	8.1	10.2
8. その他	425	30.0	37.5
有効回答数	1,418	100.0	125.2
有効回答者数	1,133	96.9	
無回答	36	3.1	
合計	1,169	100.0	



また、その中で特にあてはまるものも、「以前住んでいたり、仕事先があったりで、なじみがある」が108人（29.0%）が多くなっている（表19-1）。

表19-1　また、特にあてはまるものに◎をつけてください。

	人	%	有効%
1. 以前住んでいたり、仕事先があったりで、なじみがある	108	9.2	29.0
2. 以前の知り合いが誰もいなそうである	8	0.7	2.2
3. 収入を得られるような仕事（アルミ缶、段ボール集め、建設現場での日雇い労働等）がある	85	7.3	22.8
4. ホームレスが多いと聞いた	12	1.0	3.2
5. ホームレスのための施策が充実していると聞いた（施設、住宅、食事券・宿泊券、就労対策、その他）	11	0.9	3.0
6. ボランティア団体等による炊き出しがある	16	1.4	4.3
7. 前いた場所に居づらくなった	35	3.0	9.4
8. その他	97	8.3	26.1
有効回答数	372	31.8	100.0
無回答	797	68.2	
合計	1,169	100.0	

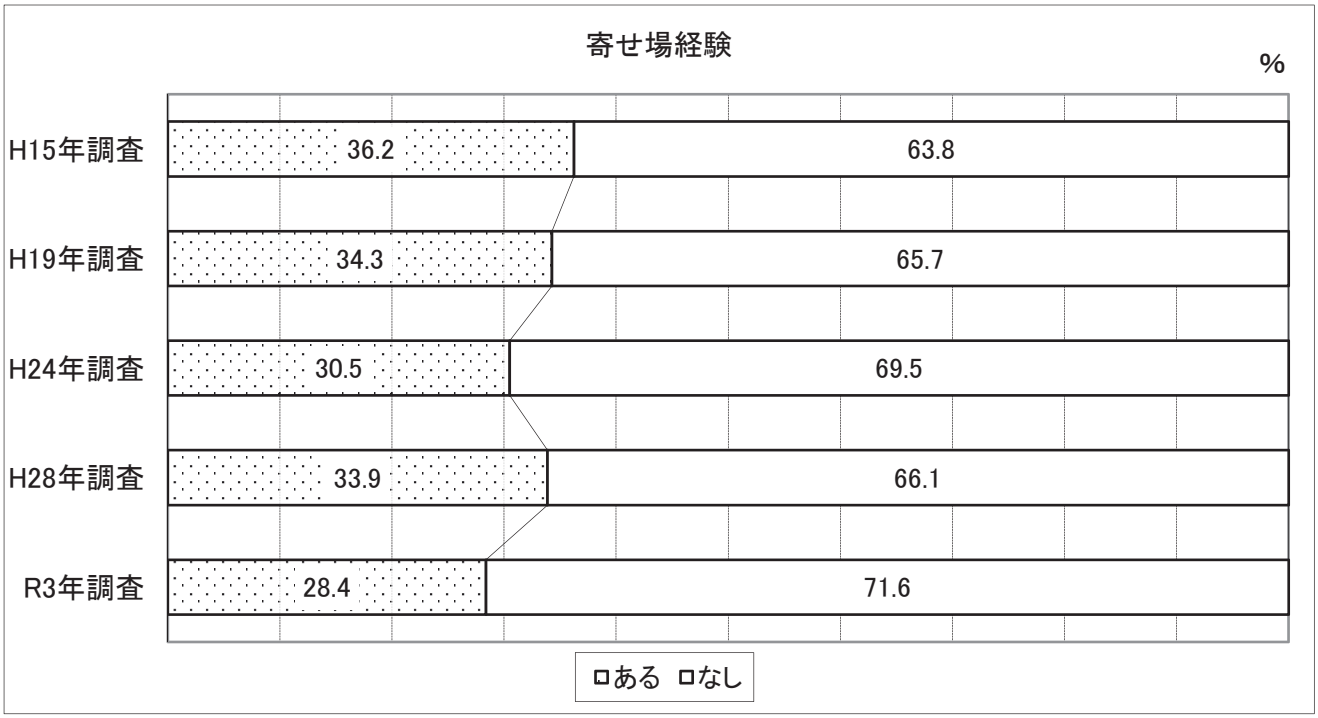


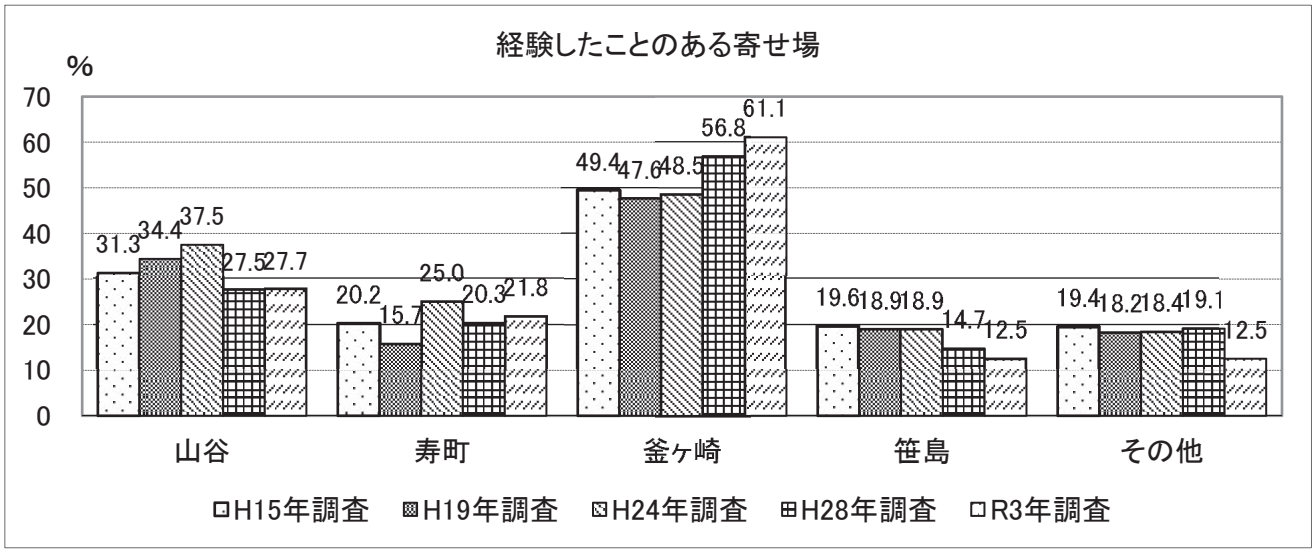
6 特定地域・場所での就労・求職状況

下記の特定地域・場所での就労・求職状況については、321（27.5%）が就労又は求職を行っている（表20）。

表20 問20 これまでに東京・山谷、横浜・寿町、大阪・釜ヶ崎、名古屋・笹島等で、仕事をしたり仕事を探したことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 山谷（東京）	89	20.5	27.7
2. 寿町	70	16.1	21.8
3. 釜ヶ崎	196	45.1	61.1
4. 笹島	40	9.2	12.5
5. その他の寄せ場	40	9.2	12.5
寄せ場経験あり	435	100.0	135.5
寄せ場経験あり	321	27.5	28.4
なし	810	69.3	71.6
有効回答数	1,131	96.8	100.0
無回答	38	3.3	
合計	1,169	100.0	





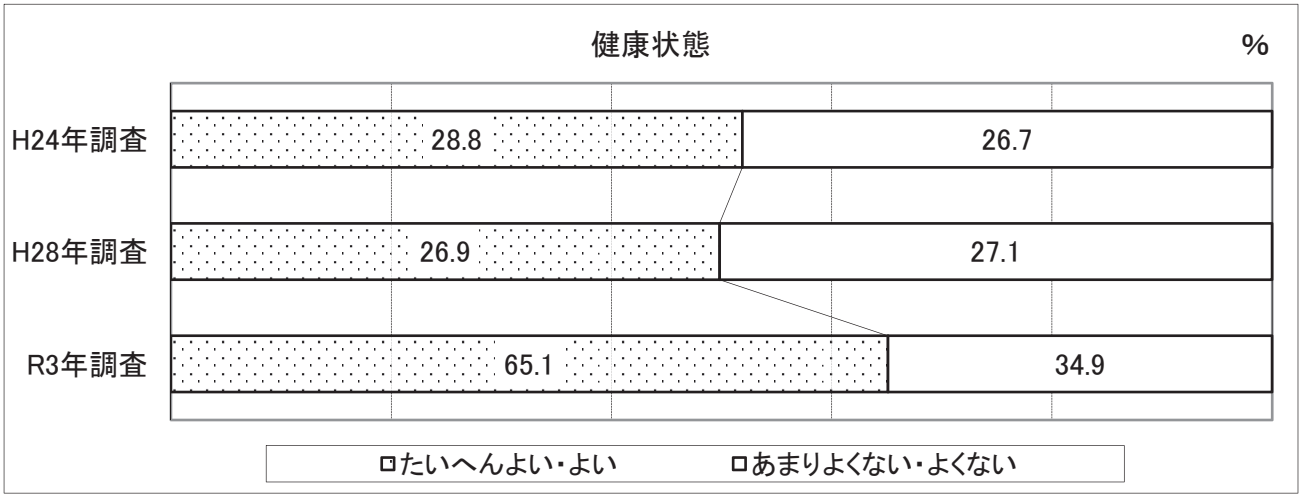
第4章　健康状態

1　健康状態

現在の健康状態について、健康状態が「たいへんよい・よい」と回答した者が743人（65.1%）、「あまりよくない・よくない」と回答した者が398人（34.9%）となっており、回答者の約3割以上がどこか身体の具合が悪いと感じている（表21）。

表21　問21　現在、健康状態はどうですか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. たいへんよい	130	11.1	11.4
2. よい	613	52.4	53.7
3. あまりよくない	323	27.6	28.3
4. よくない	75	6.4	6.6
有効回答数	1,141	97.6	100.0
無回答	28	2.4	
合計	1,169	100.0	



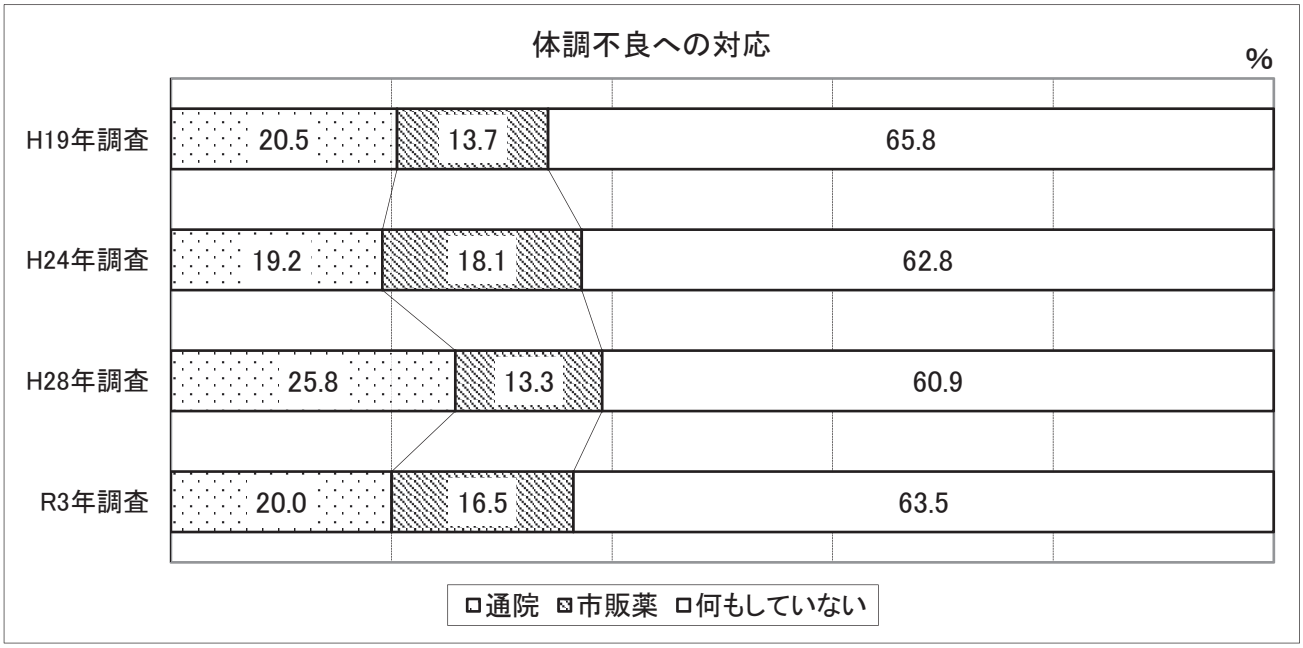
※段階的に変更状態を把握するため今回調査にて選択肢を次のように修正した。
前回調査結果との比較は「悪い」との比較となっており、参考値である。

・今回調査選択肢
「たいへんよい」「よい」「あまりよくない」「よくない」
・前回調査選択肢
「良い」「悪い」「普通」「わからない」

また、「あまりよくない」「よくない」と回答した者のうち、「通院」、「市販薬」などで対処している者が144人（36.5%）であり、何もしていない者が251人（63.5%）と約6割となっている（表21-1）。

表21-1　問21-1　問21で「3.あまりよくない」、「4.よくない」と答えた方について、どのような対処をしていますか。1つ選んでください。

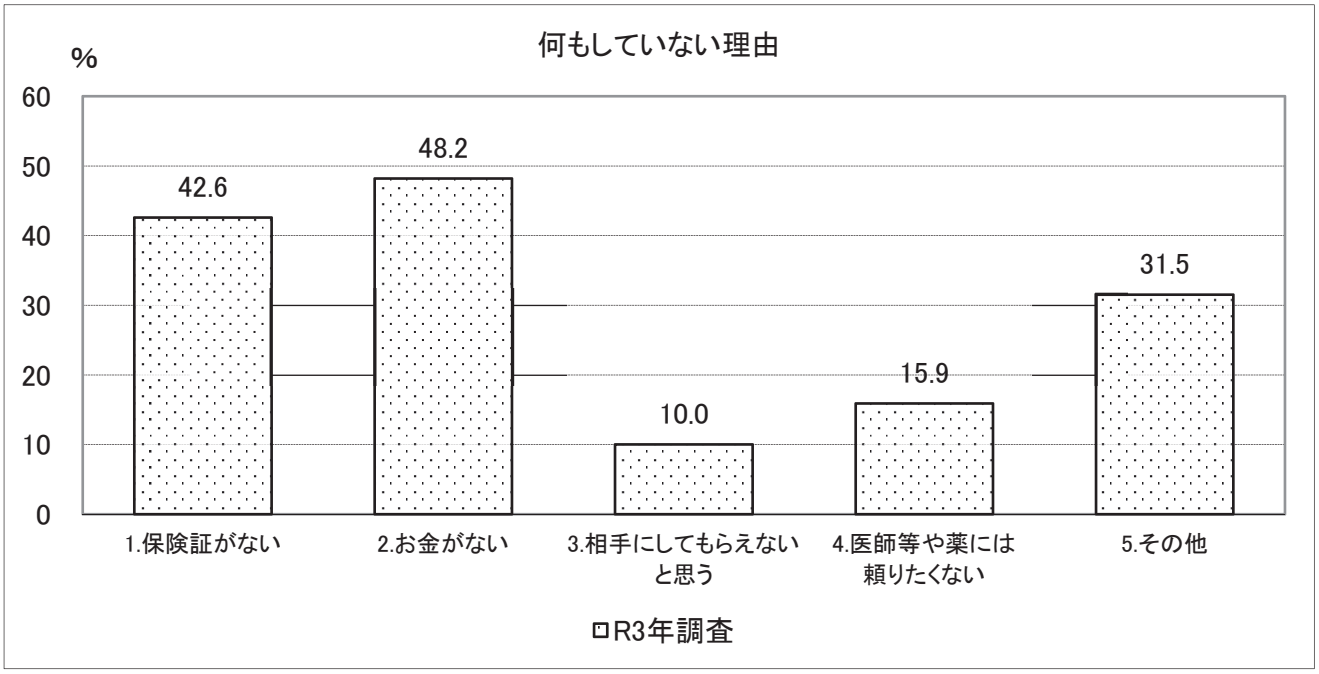
	人	%	有効%
1. 通院	79	6.8	20.0
2. 市販薬	65	5.6	16.5
3. 何もしていない	251	21.5	63.5
有効回答数	395	33.8	100.0
無回答	3	0.3	
非該当	771	66.0	
合計	1,169	100.0	



さらに、「何もしていない」と回答した者が何もしていない理由については、「通院や薬を購入するためのお金がない」が121人（48.2%）と最も多く、次いで「保険証がない」が107人（42.6%）、「医師等や薬には頼りたくない」が40人（15.9%）となっている（表21-2）。

表21-2　問21-2　問21-1で「3.何もしていない」と答えた方について、何もしていない理由を教えてください。あてはまるものをすべて選んでください。

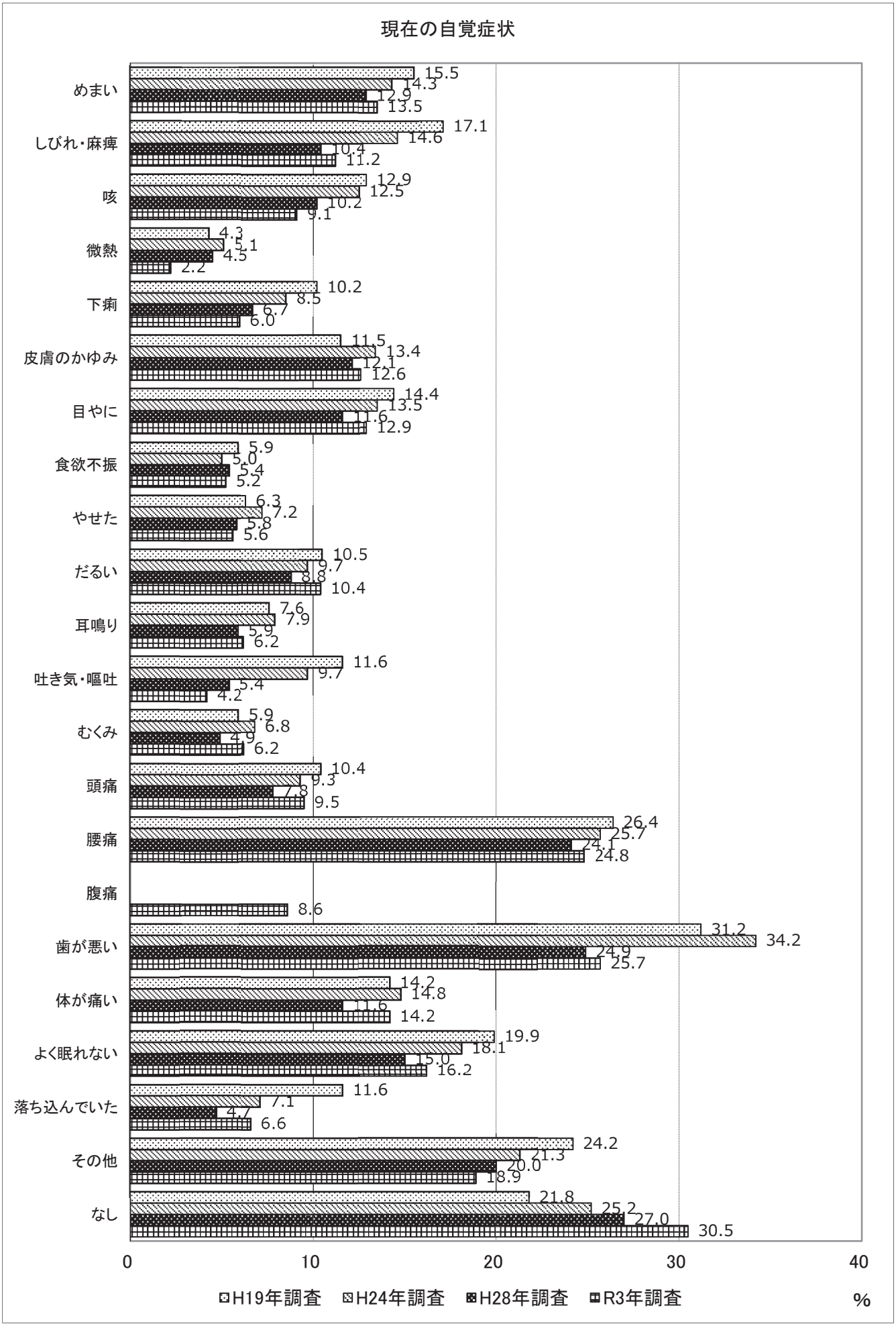
（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 保険証がない	107	28.8	42.6
2. 通院や薬を購入するためのお金がない	121	32.5	48.2
3. 医療機関に行っても相手にしてもらえないと思う	25	6.7	10.0
4. 医師等や薬には頼りたくない	40	10.8	15.9
5. その他	79	21.2	31.5
有効回答数	372	100.0	148.2
有効回答者数	251	21.5	
無回答	－	－	
非該当	918	78.5	
合計	1,169	100.0	



次に具体的な自覚症状については、「歯が悪い」が292人（25.7%）と最も多く、次いで「腰痛」が282人（24.8%）となっている。
一方、「なし」と回答した者は、347人（30.5%）となっている（表22）。

表22　問22　路上（野宿）生活している間（路上（野宿）生活の長い方はここ1年以内）で、次のような症状がありましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

（複数回答）	人	回答%	ケース%
01. めまい	154	5.2	13.5
02. しびれ・麻痺	127	4.3	11.2
03. 咳が続く	104	3.5	9.1
04. 微熱がつづく	25	0.8	2.2
05. ひどい下痢が続いた	68	2.3	6.0
06. 皮膚のかゆみや発疹	143	4.8	12.6
07. 目やにが出る・目がかすむ	147	5.0	12.9
08. 食欲不振	59	2.0	5.2
09. 急激にやせた	64	2.2	5.6
10. ひどくだるい	118	4.0	10.4
11. 耳鳴りがひどい	71	2.4	6.2
12. 吐き気・嘔吐	48	1.6	4.2
13. むくみ	70	2.4	6.2
14. 頭痛	108	3.6	9.5
15. 腰痛	282	9.5	24.8
16. 腹痛	98	3.3	8.6
17. 歯が悪い	292	9.9	25.7
18. 体の節々が痛む	162	5.5	14.2
19. よく眠れない日が続いた	184	6.2	16.2
20. 2週間以上毎日のように落ち込んでいた時期があった	75	2.5	6.6
21. その他	215	7.3	18.9
22. なし	347	11.7	30.5
有効回答数	2,961	100.0	260.4
有効回答者数	1,137	97.3	
無回答	32	2.7	
合計	1,169	100.0	

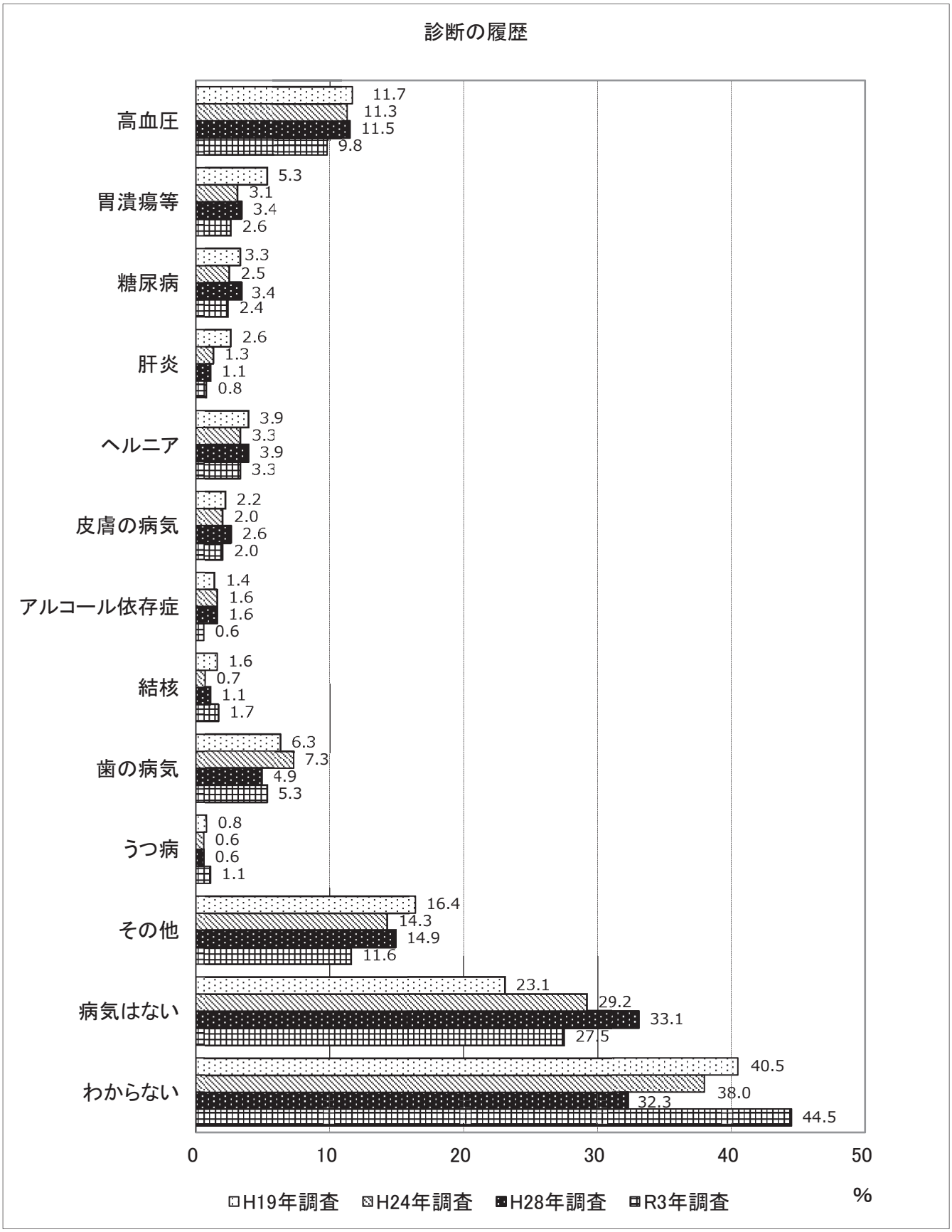

現在の自覚症状
めまい
15.5
14.3
12.9
13.5
しびれ・麻痺
17.1
14.6
10.4
11.2
咳
12.9
12.5
10.2
9.1
微熱
4.3
5.1
4.5
2.2
下痢
10.2
8.5
6.7
6.0
皮膚のかゆみ
11.5
13.4
12.1
12.6
目やに
14.4
13.5
11.6
12.9
食欲不振
5.9
5.0
5.4
5.2
やせた
6.3
7.2
5.8
5.6
だるい
10.5
9.7
8.8
10.4
耳鳴り
7.6
7.9
5.9
6.2
吐き気・嘔吐
11.6
9.7
5.4
4.2
むくみ
5.9
6.8
4.9
6.2
頭痛
10.4
9.3
7.8
9.5
腰痛
26.4
25.7
24.1
24.8
腹痛
8.6
歯が悪い
31.2
34.2
24.9
25.7
体が痛い
14.2
14.8
11.6
14.2
よく眠れない
19.9
18.1
15.0
16.2
落ち込んでいた
11.6
7.1
4.7
6.6
その他
24.2
21.3
20.0
18.9
なし
21.8
25.2
27.0
30.5
0
10
20
30
40
H19年調査
H24年調査
H28年調査
R3年調査
%

路上（野宿）生活をしてから具体的に診断された病気については、「高血圧」が111人（9.8%）で最も多くなっている。

一方、「病気はない」と回答した者は312人（27.5%）、「受診していないので病気かどうかわからない」は505人（44.5%）となっている（表23）。

表23　問23　路上（野宿）生活をしてから、次のような病気であると診断されたことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

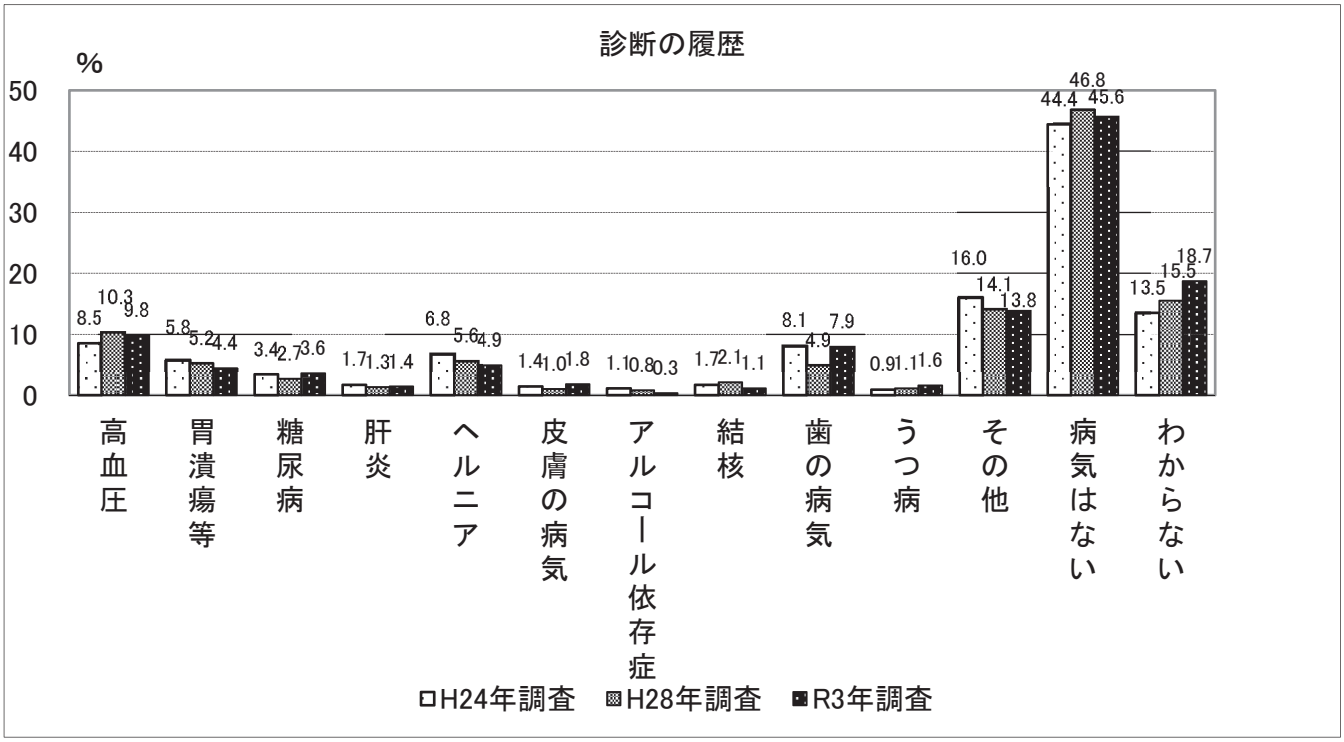
（複数回答）	人	回答%	ケース%
01. 高血圧	111	8.6	9.8
02. 胃・十二指腸潰瘍	29	2.3	2.6
03. 糖尿病	27	2.1	2.4
04. 肝炎	9	0.7	0.8
05. ヘルニア（腰痛等）	38	3.0	3.3
06. 皮膚の病気	23	1.8	2.0
07. アルコール依存症	7	0.5	0.6
08. 結核	19	1.5	1.7
09. 歯の病気（虫歯、歯槽膿漏等）	60	4.7	5.3
10. うつ病	13	1.0	1.1
11. その他	132	10.3	11.6
12. 病気はない	312	24.3	27.5
13. 受診していないので病気かどうかわからない	505	39.3	44.5
有効回答数	1,285	100.0	113.1
有効回答者数	1,136	98.0	
無回答	33	2.0	
合計	1,169	100.0	


診断の履歴
高血圧
11.7
11.3
11.5
9.8
胃潰瘍等
5.3
3.1
3.4
2.6
糖尿病
3.3
2.5
3.4
2.4
肝炎
2.6
1.3
1.1
0.8
ヘルニア
3.9
3.3
3.9
3.3
皮膚の病気
2.2
2.0
2.6
2.0
アルコール依存症
1.4
1.6
1.6
0.6
結核
1.6
0.7
1.1
1.7
歯の病気
6.3
7.3
4.9
5.3
うつ病
0.8
0.6
0.6
1.1
その他
16.4
14.3
14.9
11.6
病気はない
23.1
29.2
33.1
27.5
わからない
40.5
38.0
32.3
44.5
0
10
20
30
40
50
%
H19年調査
H24年調査
H28年調査
R3年調査

路上（野宿）生活をする前に具体的に診断された病気については、「高血圧」が111人（9.8%）と最も多くなっている。
一方、「病気はない」と回答した者は519人（45.6%）、「受診していないので病気かどうかわからない」は213人（18.7%）となっている（表24）。

表24　問24　路上（野宿）生活をする前から、次のような病気であると診断されたことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

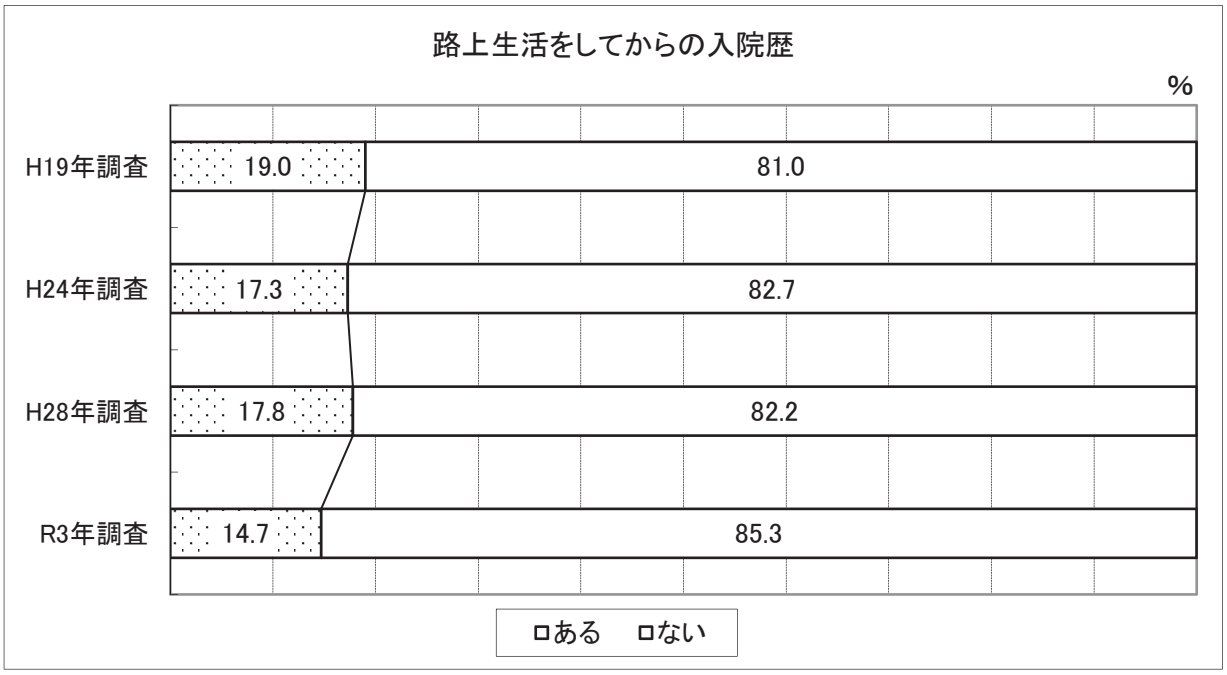
（複数回答）	人	回答%	ケース%
01. 高血圧	111	8.5	9.8
02. 胃・十二指腸潰瘍	50	3.8	4.4
03. 糖尿病	41	3.1	3.6
04. 肝炎	16	1.2	1.4
05. ヘルニア（腰痛等）	56	4.3	4.9
06. 皮膚の病気	21	1.6	1.8
07. アルコール依存症	3	0.2	0.3
08. 結核	12	0.9	1.1
09. 歯の病気（虫歯、歯槽膿漏等）	90	6.9	7.9
10. うつ病	18	1.4	1.6
11. その他	157	12.0	13.8
12. 病気はない	519	39.7	45.6
13. 受診していないので病気かどうかわからない	213	16.3	18.7
有効回答数	1,307	100.0	114.9
有効回答者数	1,138	98.0	
無回答	31	2.0	
合計	1,169	100.0	



路上（野宿）生活をしてからの入院経験については、「ある」が168人（14.7%）、「ない」が972人（85.3%）となっている（表25）。

表25　問25　路上（野宿）生活をしてから、入院したことはありますか。1つ選んでください。

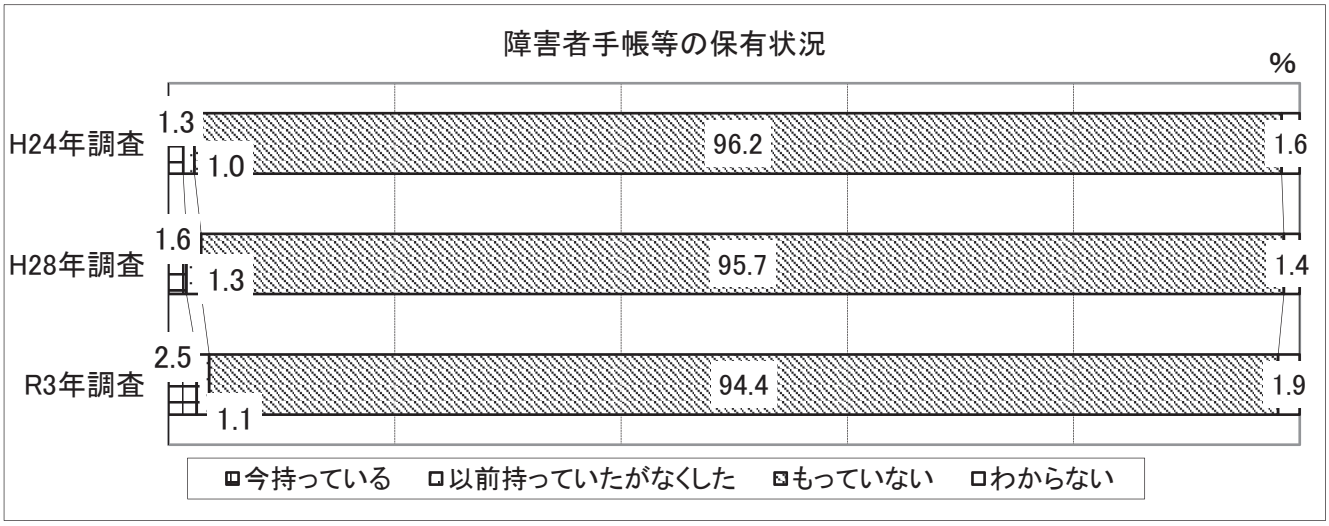
	人	%	有効%
1. ある	168	14.4	14.7
2. ない	972	83.1	85.3
有効回答数	1,140	97.5	100.0
無回答	29	2.5	
合計	1,169	100.0	



障害者手帳等の各種所持状況については、「持っていない」が1,076人（94.4%）と最も多くなっている（表26）。

表26　問26　身体障害者手帳や療育手帳（愛の手帳）、精神障害者保健福祉手帳等の障害者の手帳を持っていますか。または持っていましたか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. 今持っている	29	2.5	2.5
2. 以前持っていたがなくした	13	1.1	1.1
3. 持っていない	1,076	92.0	94.4
4. わからない	22	1.9	1.9
有効回答数	1,140	97.5	100.0
無回答	29	2.5	
合計	1,169	100.0	

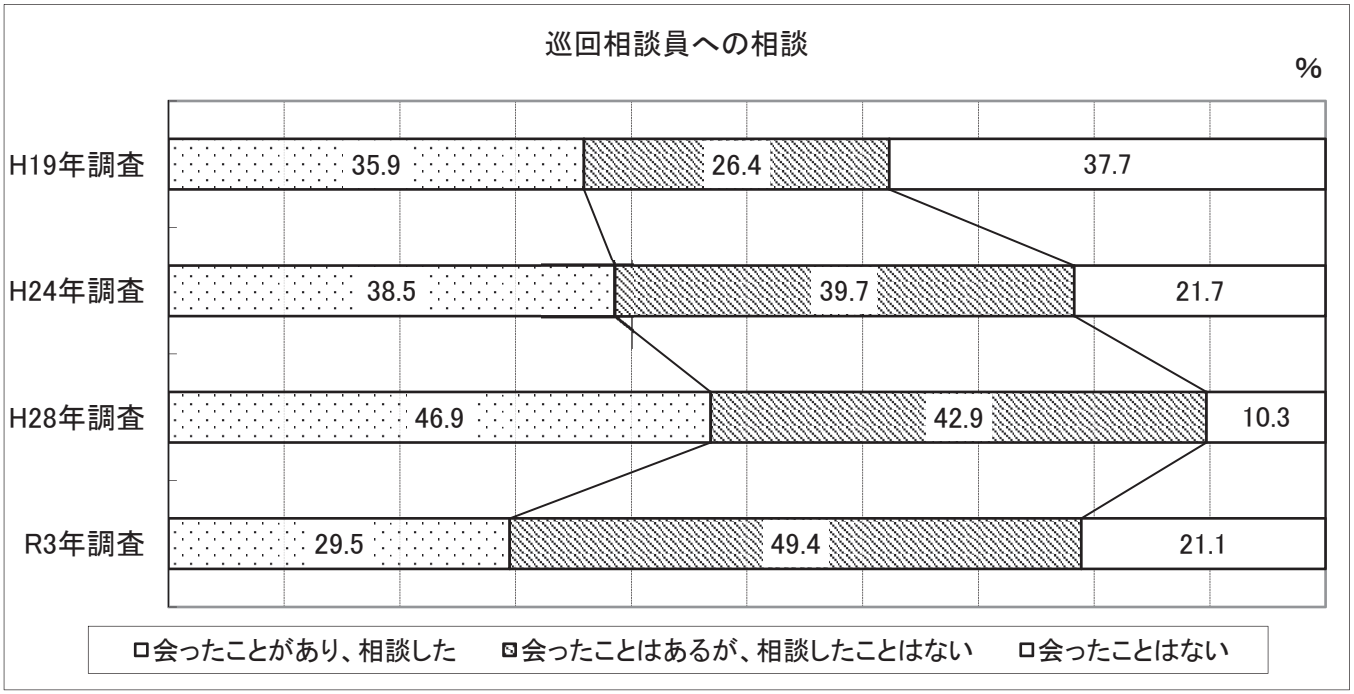


1　相談事業の利用

巡回相談への相談状況については、巡回相談員に「会ったことがあり、相談した」が336人（29.5%）、「会ったことはあるが、相談したことはない」が563人（49.4%）、「会ったことはない」が240人（21.1%）となっており、巡回相談員に会ったことがある者は899人（78.9%）で全体の約8割となっている（表27）。

表27　問27　巡回相談員に会ったことはありますか。1つ選んでください。

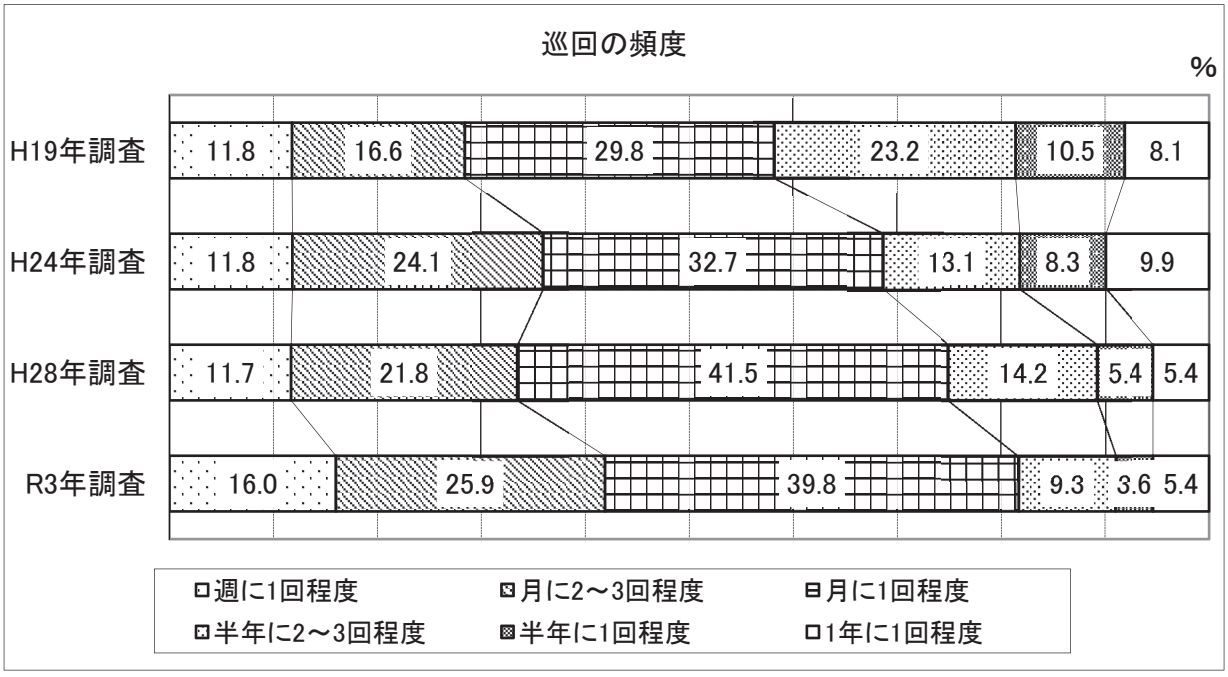
	人	%	有効%
1. 会ったことがあり、相談した	336	28.7	29.5
2. 会ったことはあるが、相談したことはない	563	48.2	49.4
3. 会ったことはない	240	20.5	21.1
有効回答数	1,139	97.4	100.0
無回答	30	2.6	
合計	1,169	100.0	



問27で「会ったことがあり、相談した」または「会ったことはあるが、相談したことはない」と回答した者が、どのくらいの頻度で巡回相談員に会っているかについては、「月に1回程度」が354人（39.8%）と最も多く、次いで「月に2～3回程度」が230人（25.9%）、「週に1回程度」が142人（16.0%）となっている（表27-1）。

表27-1　問27-1　問27で「1.会ったことがあり、相談した」または「2. 会ったことはあるが、相談したことはない」と答えた方について、どのくらいの頻度で会っていますか。1つ選んでください。

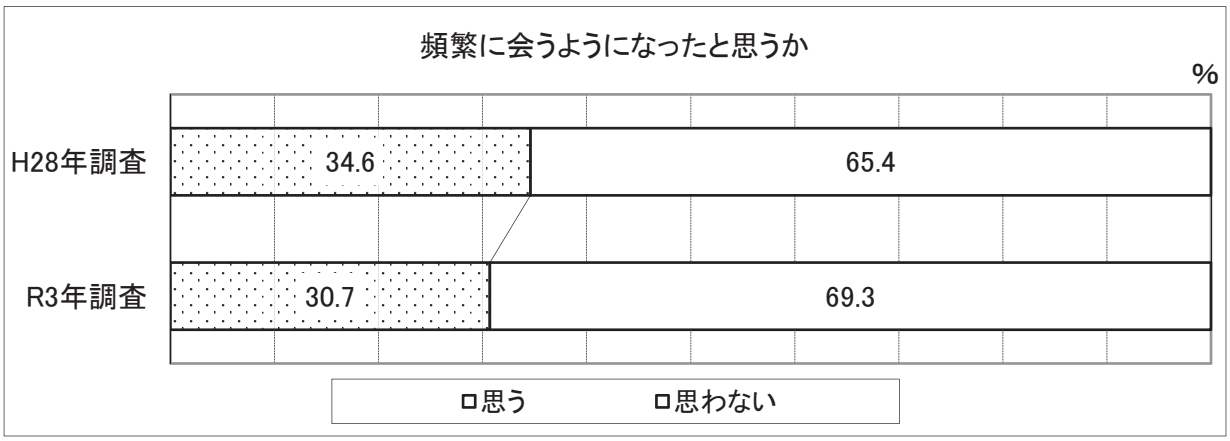
	人	%	有効%
1. 週に1回程度	142	12.1	16.0
2. 月に2～3回程度	230	19.7	25.9
3. 月に1回程度	354	30.3	39.8
4. 半年に2～3回程度	83	7.1	9.3
5. 半年に1回程度	32	2.7	3.6
6. 1年に1回程度	48	4.1	5.4
有効回答数	889	76.0	100.0
無回答	10	0.9	
非該当	270	23.1	
合計	1,169	100.0	



問27で「会ったことがあり、相談した」または「会ったことはあるが、相談したことはない」と回答した者が、ここ1年で、以前と比べて相談員が頻繁に会うようになったと思うかついては、「思う」が269人（30.7%）、「思わない」が608人（69.3%）となっている（表27-2）。

表27-2　問27-2　問27で「1.会ったことがあり、相談した」または「2. 会ったことはあるが、相談したことはない」と答えた方について、ここ1年で、以前と比べて相談員は頻繁に会うようになったと思いますか。1つ選んでください。

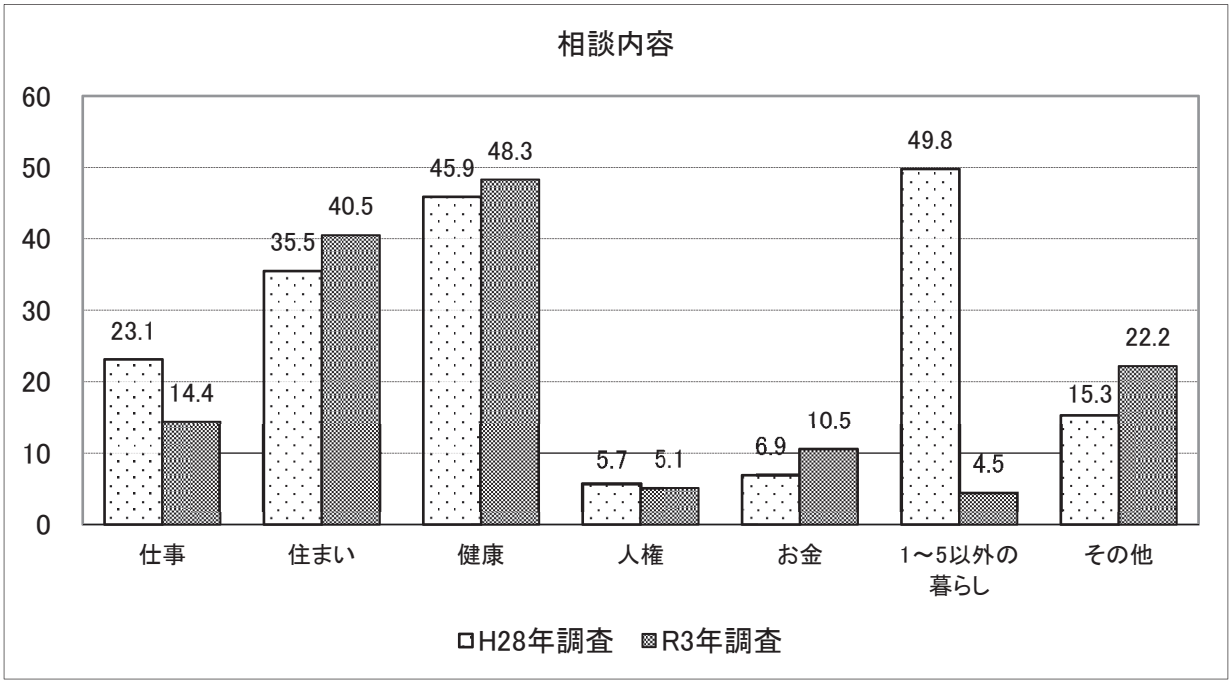
	人	%	有効%
1. 思う	269	23.0	30.7
2. 思わない	608	52.0	69.3
有効回答数	877	75.0	100.0
無回答	22	1.9	
非該当	270	23.1	
合計	1,169	100.0	



問27で「会ったことがあり、相談した」と回答した者が、どういう相談をしたかについては、「健康に関する相談」が161人（48.3%）、「住まいに関する相談」が135人（40.5%）、「仕事に関する相談」が48人（14.4%）となっている（表27-3）。

表27-3　問27-3　問27で「1.会ったことがあり、相談した」と答えた方について、どういう相談をしましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 仕事に関する相談	48	9.9	14.4
2. 住まいに関する相談	135	27.8	40.5
3. 健康に関する相談	161	33.2	48.3
4. 人権に関する相談	17	3.5	5.1
5. お金に関する相談	35	7.2	10.5
6. 1～5以外の暮らしに関する相談	15	3.1	4.5
7. その他	74	15.3	22.2
有効回答数	485	100.0	145.6
有効回答者数	333	28.5	
無回答	3	0.3	
非該当	833	71.3	
合計	1,169	100.0	

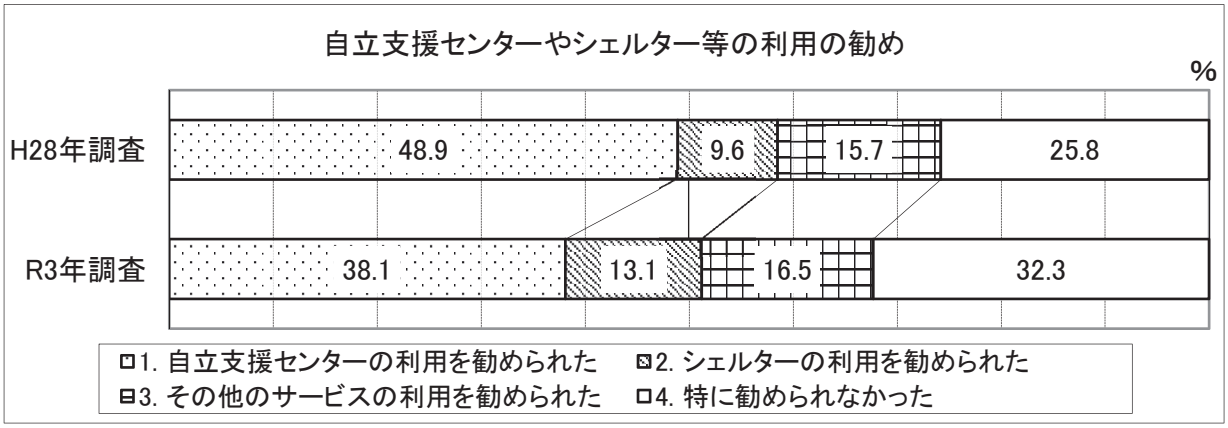


※R3年調査時の選択肢「1～5以外の暮らしに関する相談」は、H28年調査時は「暮らしに関する相談」としていた

問27で「会ったことがあり、相談した」または「会ったことはあるが、相談したことはない」と回答した者が、その際に自立支援センターやシェルター等の利用を勧められたかについては、「自立支援センターの利用を勧められた」が332人（38.1%）、「シェルターの利用を勧められた」が114人（13.1%）となっている（表27-4）。

表27-4　問27-4　問27で「1.会ったことがあり、相談した」または「2. 会ったことはあるが、相談したことはない」と答えた方について、その際に自立支援センターやシェルター等の利用を勧められましたか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. 自立支援センターの利用を勧められた	332	28.4	38.1
2. シェルターの利用を勧められた	114	9.8	13.1
3. その他のサービスの利用を勧められた	144	12.3	16.5
4. 特に勧められなかった	282	24.1	32.3
有効回答数	872	74.6	100.0
無回答	27	2.3	
非該当	270	23.1	
合計	1,169	100.0	

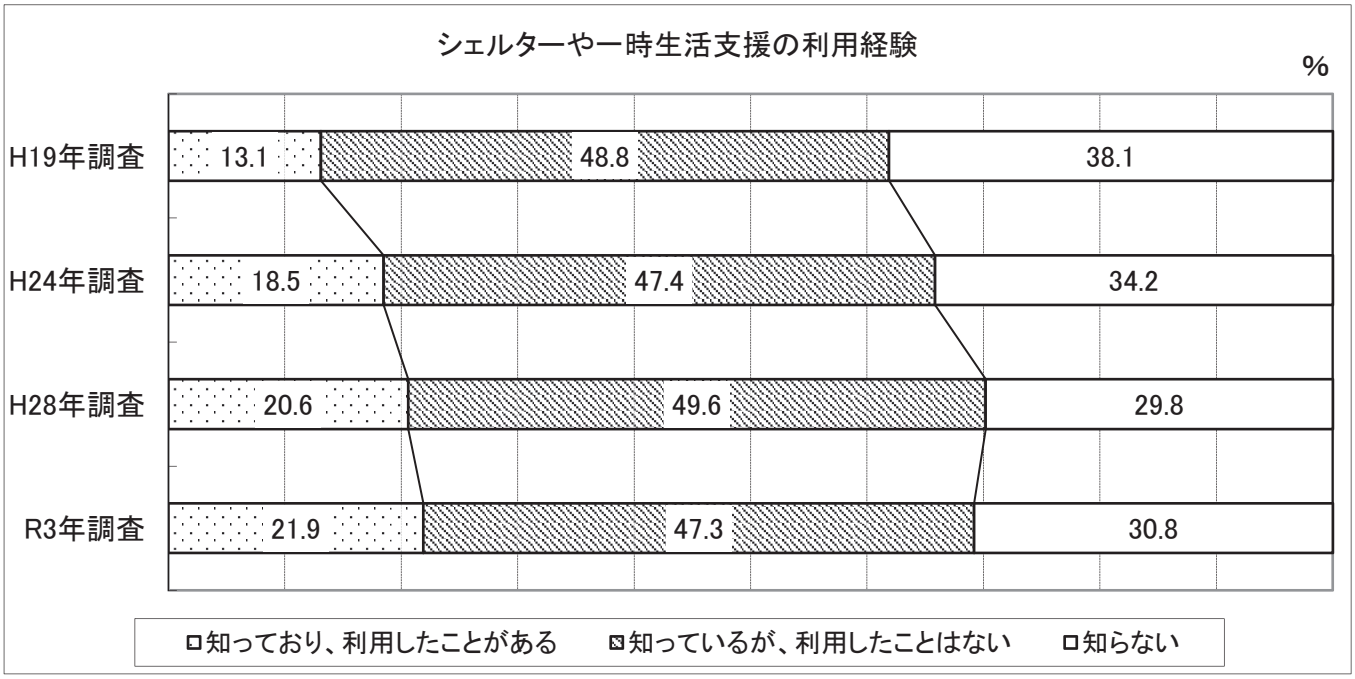


2 シェルターの利用

緊急的な一時宿泊場所であるシェルターや一時生活支援の利用状況については、「知っており、利用したことがある」が246人（21.9%）、「知っているが、利用したことはない」が531人（47.3%）、「知らない」が346人（30.8%）となっており、シェルターや一時生活支援を知っていると回答した者は777人（69.2%）で全体の約7割となっている（表28）。

表28 問28 緊急的な一時宿泊場所としてシェルターや一時生活支援がありますが、この施設の内容を知っていますか。1つ選んでください。

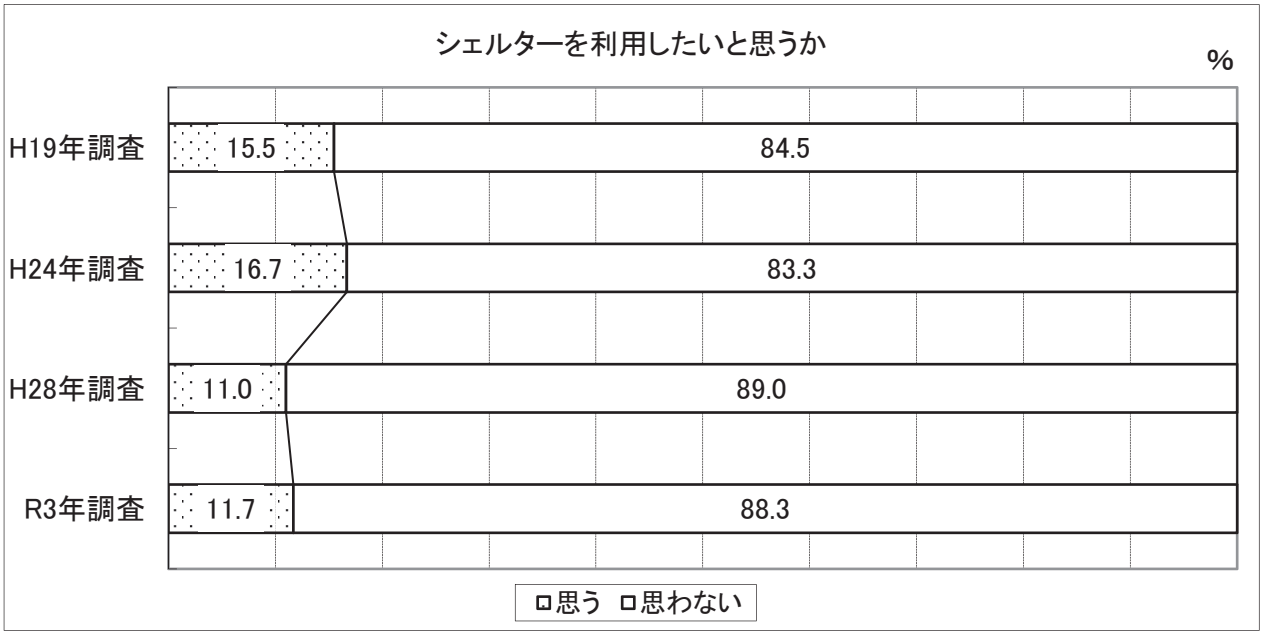
	人	%	有効%
1. 知っており、利用したことがある	246	21.0	21.9
2. 知っているが、利用したことはない	531	45.4	47.3
3. 知らない	346	29.6	30.8
有効回答数	1,123	96.1	100.0
無回答	46	3.9	
合計	1,169	100.0	



問28で「知っているが、利用したことはない」と回答した者が今後シェルターを利用したいと思うかについては、「思う」が62人（11.7%）、「思わない」が468人（88.3%）となっている（表28-1）。

表28-1　問28-1　問28で「2.知っているが、利用したことはない」と答えた方について、今後シェルターを利用したいと思いますか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. 思う	62	5.3	11.7
2. 思わない	468	40.0	88.3
有効回答数	530	45.3	100.0
無回答	1	0.1	
非該当	638	54.6	
合計	1,169	100.0	

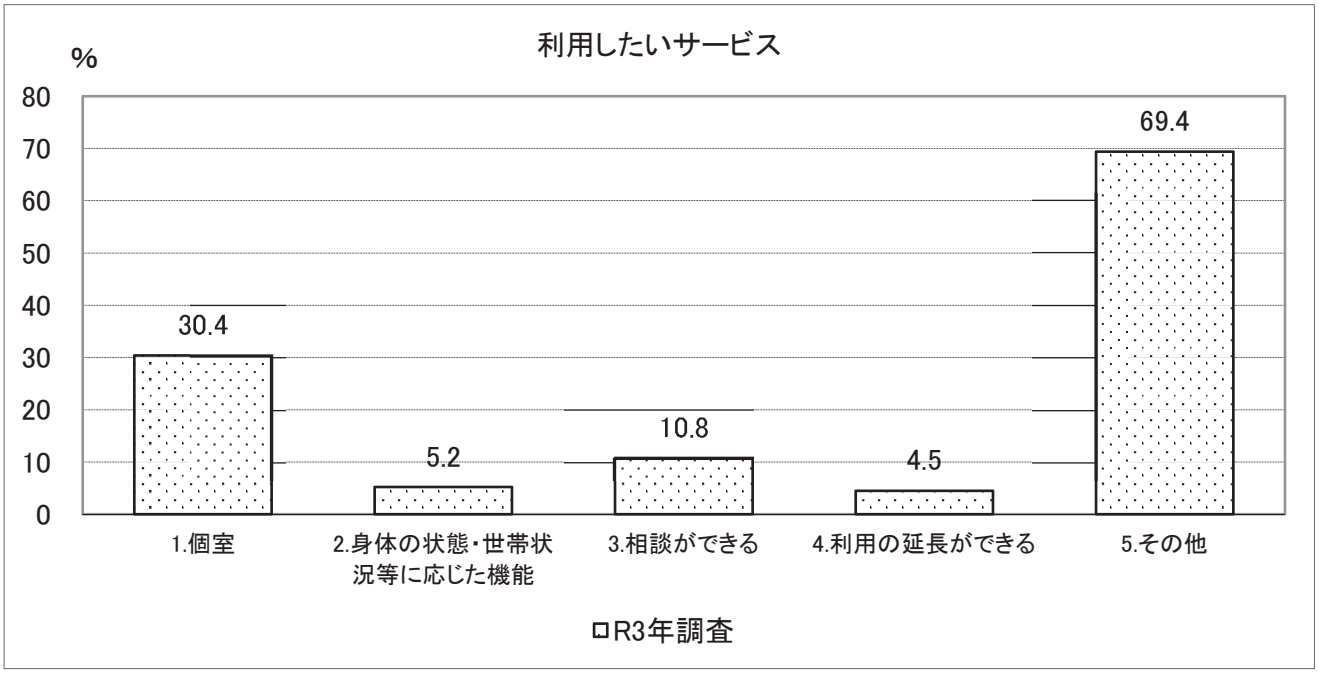


思わないにコメントのあった398人の内訳	人	%
ひとりが良い・団体が苦手	88	22.1
必要に感じない	86	21.6
今の生活で良い	49	12.3
制限が煩わしい	22	5.5
わからない・なんとなく	15	3.8
施設が嫌、利用したくない	15	3.8
世話になりたくない	14	3.5
印象・評判が悪い	10	2.5
めんどくさい	9	2.3
環境の問題（遠い、虫が出るなど）	9	2.3
健康だから	5	1.3
ペットがいる	5	1.3
個別理由	71	17.8
合計	398	

問28-1で「思わない」と回答した者が利用したいと思うサービスについては、「個室（完全個室または間仕切られている個室）」が135人（30.4%）と最も多く、次いで「今後の生活・住居の確保等、さまざまな相談ができる」が48人（10.8%）となっている（表28-2）。

表28-2　問28-2　問28-1で「2.思わない」と答えた方について、どのようなサービスがあれば利用したいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 個室（完全個室または間仕切られている個室）	135	25.3	30.4
2. 身体の状態・世帯状況等に応じた機能が備わっている（エレベーター・車いす対応トイレ・浴室の設置、性別・世帯構成に配慮した設計）	23	4.3	5.2
3. 今後の生活・住居の確保等、さまざまな相談ができる	48	9.0	10.8
4. 利用の延長ができる（期限を設けて急かされない）	20	3.7	4.5
5. その他	308	57.7	69.4
有効回答数	534	100.0	120.3
有効回答者数	444	38.0	
無回答	24	2.1	
非該当	701	60.0	
合計	1,169	100.0	

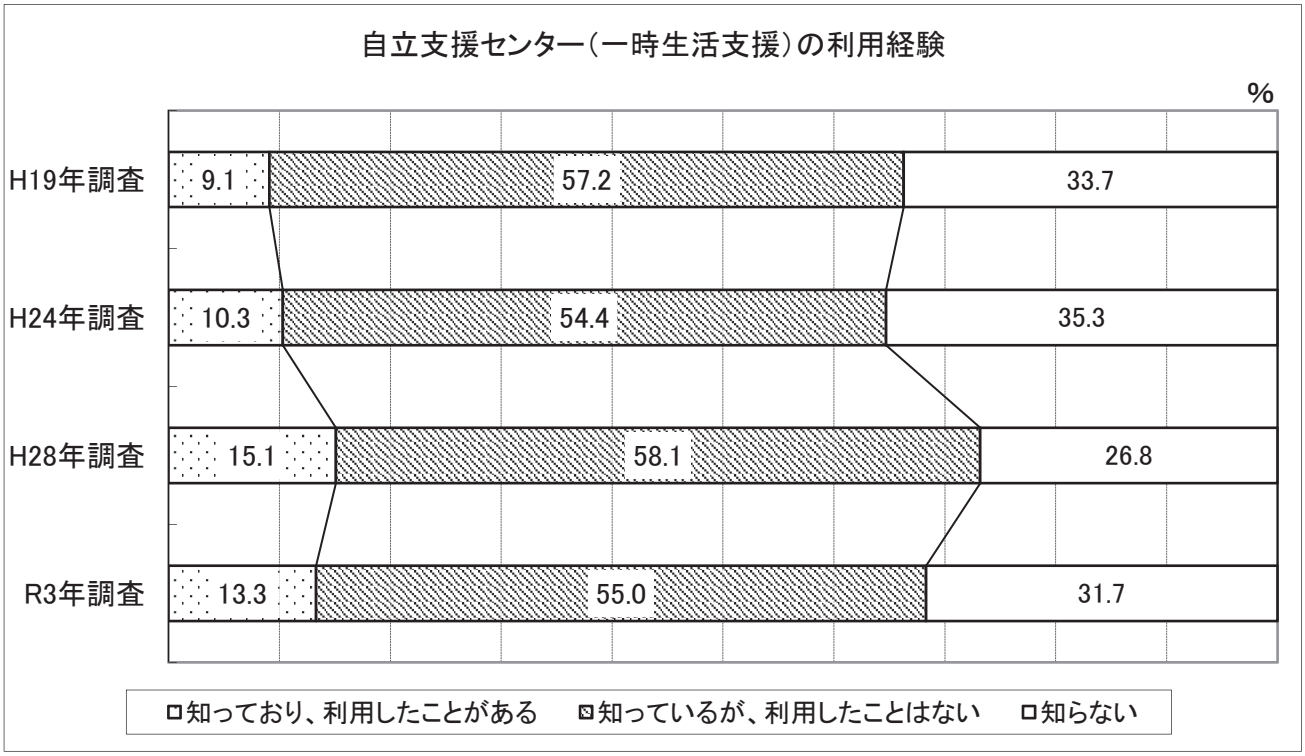


3　自立支援センターの利用

自立支援センター（一時生活支援）の利用状況については、「知っており、利用したことがある」が149人（13.3%）、「知っているが、利用したことはない」が617人（55.0%）、「知らない」が356人（31.7%）となっており、センターを知っていると回答した者は、766人（68.3%）と、全体の約7割に達している（表29）。

表29　問29　一定期間入所して、食事、健康管理、生活相談や職業相談を受け、就労による自立をするための施設（自立支援センター（一時生活支援））がありますが、この施設の内容を知っていますか。1つ選んでください。

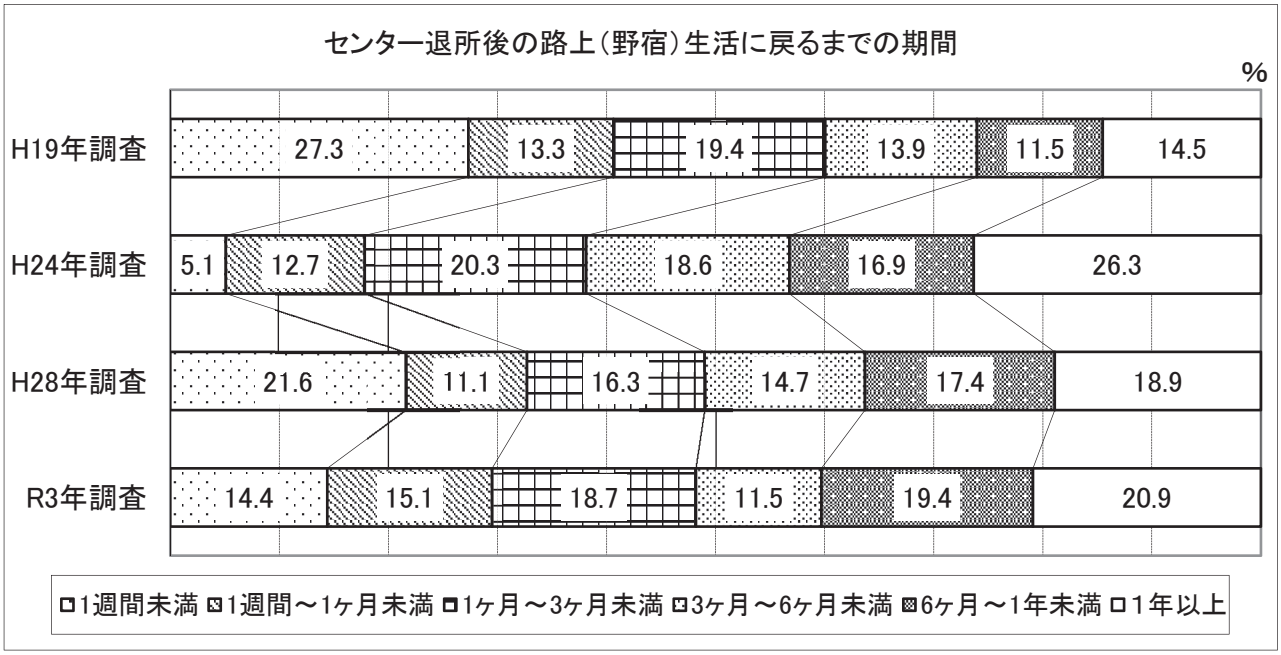
	人	%	有効%
1. 知っており、利用したことがある	149	12.7	13.3
2. 知っているが、利用したことはない	617	52.8	55.0
3. 知らない	356	30.5	31.7
有効回答数	1,122	96.0	100.0
無回答	47	4.0	
合計	1,169	100.0	



問29で「知っており、利用したことがある」と回答した者が自立支援センターを退所してから路上（野宿）生活に戻るまでの期間については、「1年以上」が29人（20.9%）と最も多く、次いで「6ヶ月～1年未満」が27人（19.4%）となっている（表29-1）。

表29-1　問29-1　問29で「1.知っており、利用したことがある」と答えた方について、退所から路上（野宿）生活に戻るまでの期間はどのくらいでしたか。

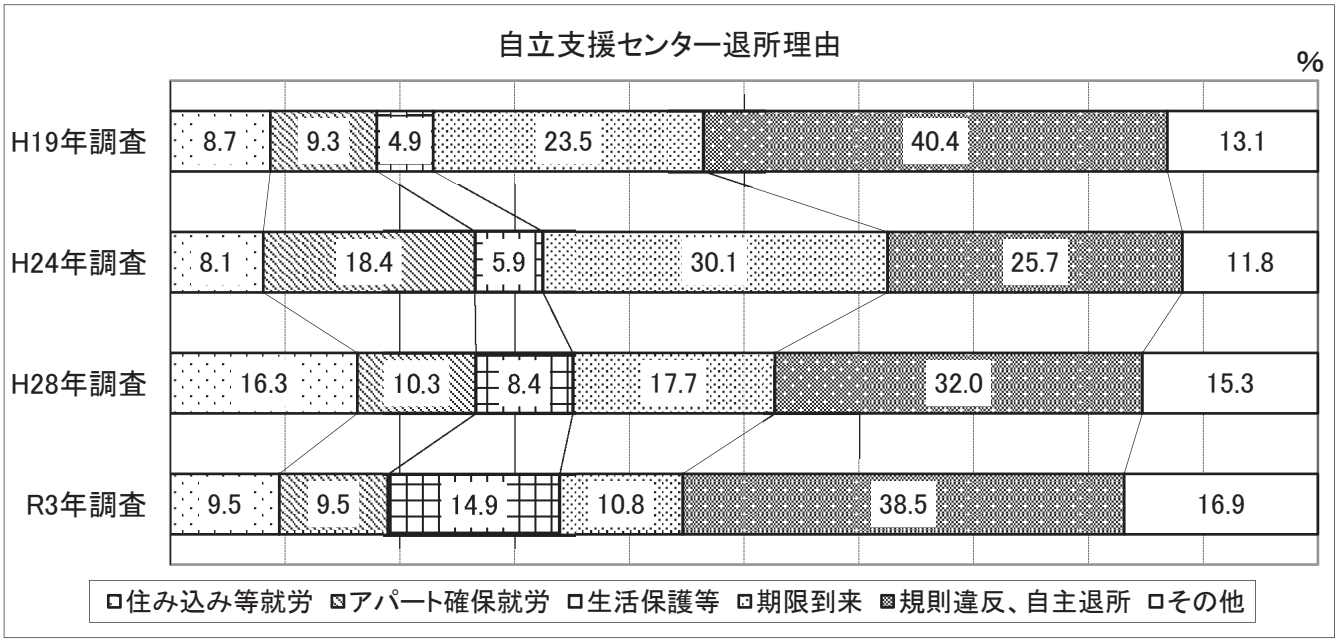
	人	%	有効%
1週間未満	20	1.7	14.4
1週間～1ヶ月未満	21	1.8	15.1
1ヶ月～3ヶ月未満	26	2.2	18.7
3ヶ月～6ヶ月未満	16	1.4	11.5
6ヶ月～1年未満	27	2.3	19.4
1年以上	29	2.5	20.9
有効回答数	139	11.9	100.0
無回答	10	0.9	
非該当	1,020	87.3	
合計	1,169	100.0	



また、問29で「知っており、利用したことがある」と回答した者が自立支援センターを退所した理由は、「期限到来前に規則違反、自主退所、無断退所により退所」が57人（38.5%）と最も多く、次いで「生活保護の適用による入院、施設入所及びアパート等居宅の確保により退所」が22人（14.9%）となっている（表29-2）。

表29-2　問29-2　問29で「1.知っており、利用したことがある」と答えた方について、退所理由は何ですか。1つ選んでください。

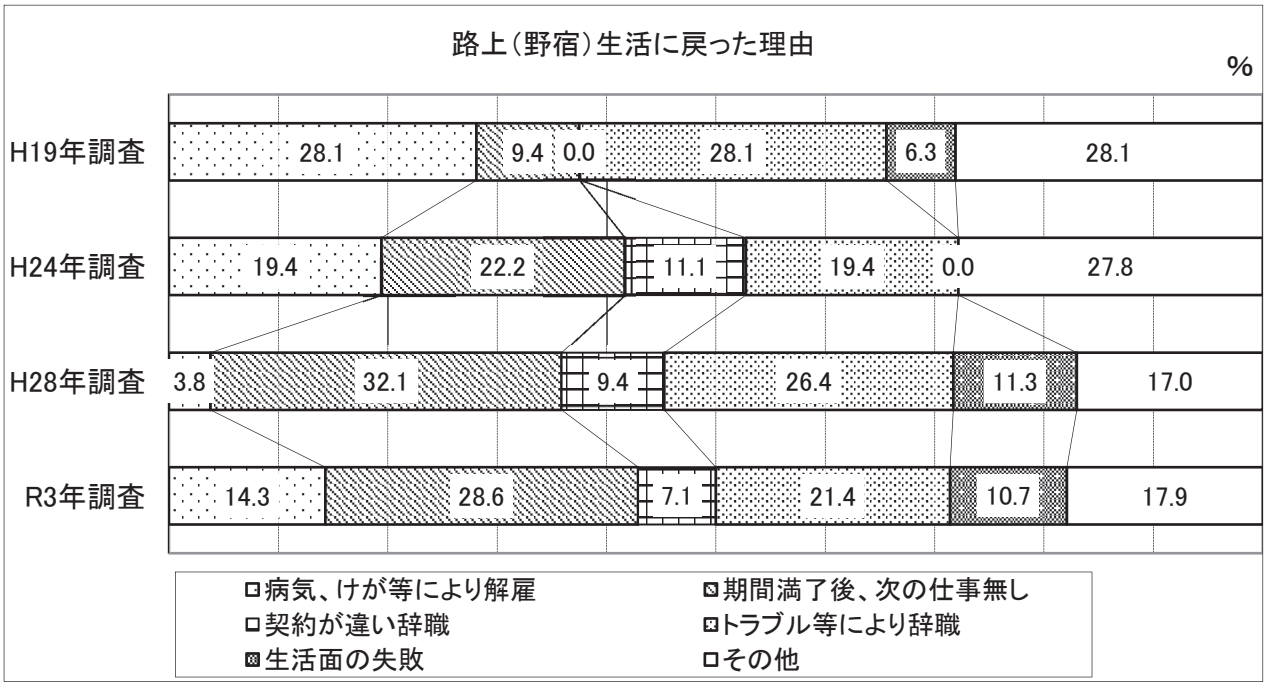
	人	%	有効%
1. 会社の寮、住み込み等による就労退所	14	1.2	9.5
2. アパートを確保しての就労退所	14	1.2	9.5
3. 生活保護の適用による入院、施設入所及びアパート等居宅の確保により退所	22	1.9	14.9
4. 期限到来により退所	16	1.4	10.8
5. 期限到来前に規則違反、自主退所、無断退所により退所	57	4.9	38.5
6. その他	25	2.1	16.9
有効回答数	148	12.7	100.0
無回答	1	0.1	
非該当	1,020	87.3	
合計	1,169	100.0	



問29-2で就労により退所(「会社の寮、住み込み等による就労退所」または「アパートを確保しての就労退所」)した者が路上生活に戻った理由については、「仕事の契約期間が満了したが、次の仕事が見つからなかった」が8人(28.6%)と最も多くなっている。

表29-3 問29-3 問29-2で「1. 会社の寮、住み込み等による就労退所」または「2. アパートを確保しての就労退所」と答えた方について、路上(野宿)生活に戻った主な理由は何ですか。1つ選んでください。

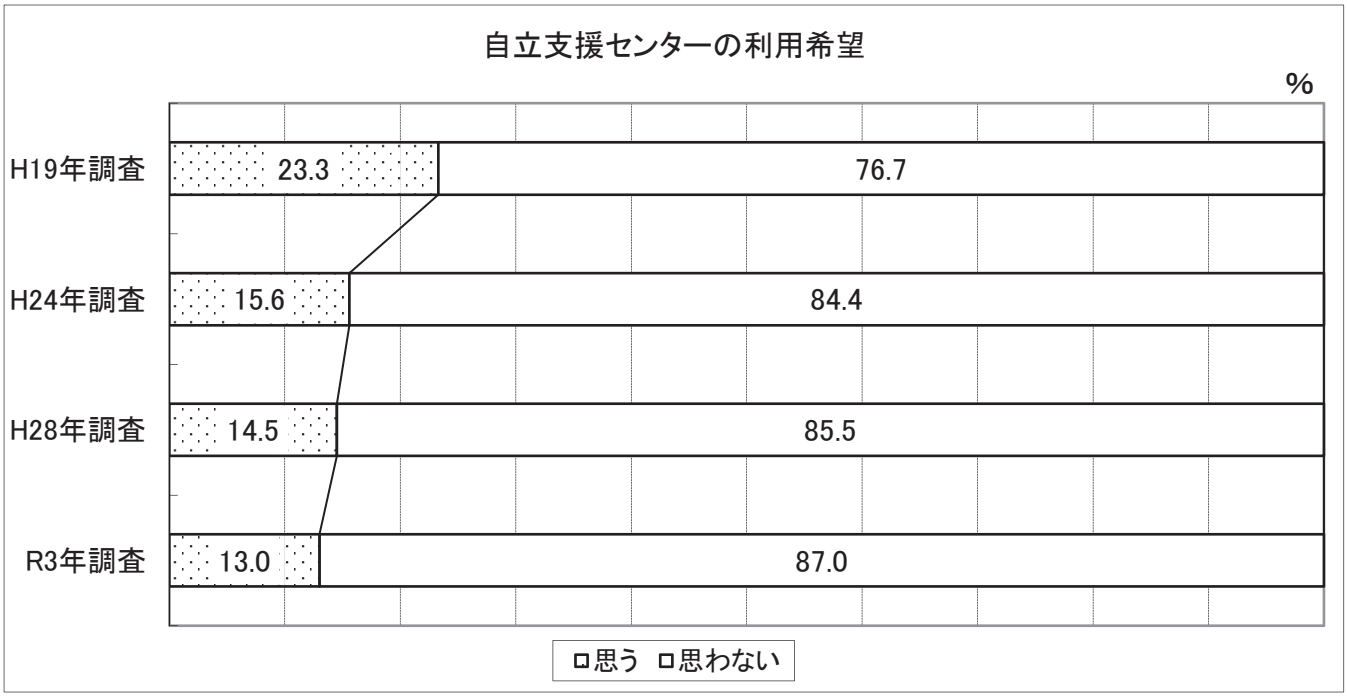
	人	%	有効%
1. 病気、けが、高齢等の理由で仕事を解雇された	4	0.3	14.3
2. 仕事の契約期間が満了したが、次の仕事が見つからなかった	8	0.7	28.6
3. 仕事の内容が聞いていたもの(雇用契約)と違い、自ら仕事を辞めた	2	0.2	7.1
4. 周囲とのトラブルや仕事になじめない等により、仕事を辞めた	6	0.5	21.4
5. 生活の面で失敗があった	3	0.3	10.7
6. その他	5	0.4	17.9
有効回答数	28	2.4	100.0
無回答	-	-	
非該当	1,141	97.6	
合計	1,169	100.0	



問29で「知っているが、利用したことはない」と回答した者が今後自立支援センターを利用したいと思うかについては、「思う」が79人（13.0%）、「思わない」が531人（87.0%）となっている（表29-4）。

表29-4　問29-4　問29で「2.知っているが、利用したことはない」と答えた方について、今後自立支援センターを利用したいと思いますか。1つ選んでください。

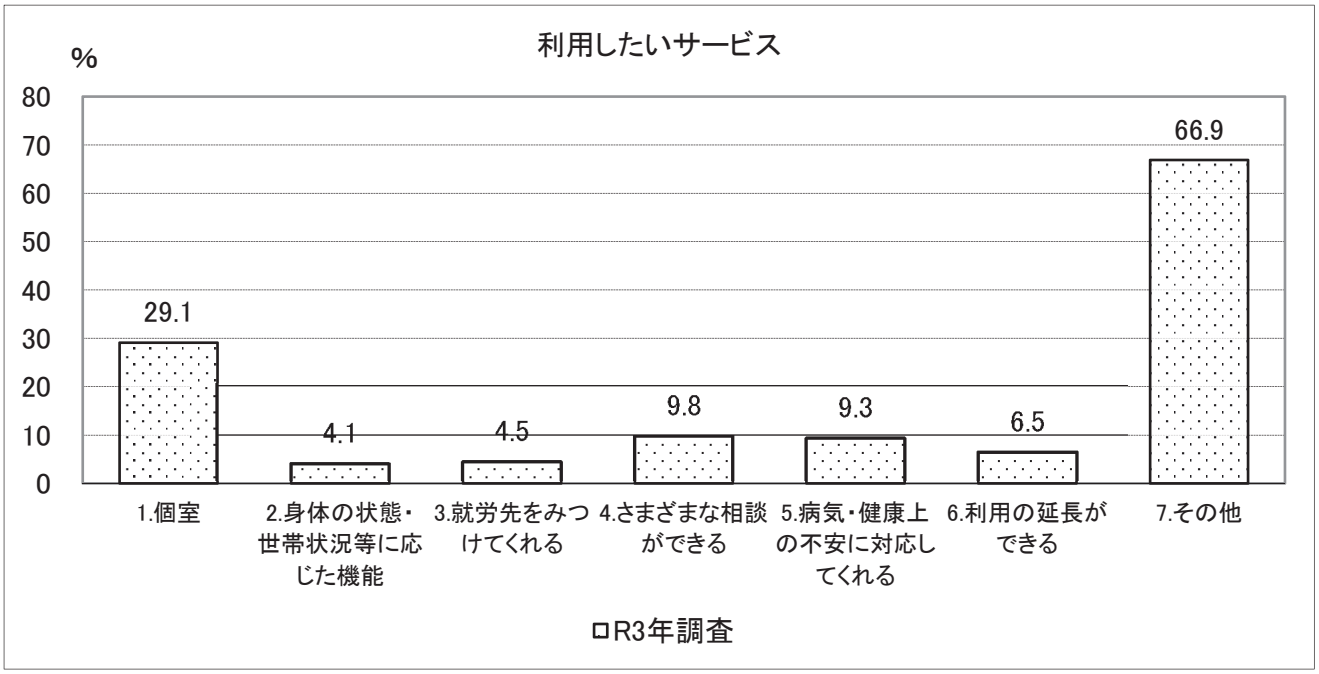
	人	%	有効%
1. 思う	79	6.8	13.0
2. 思わない	531	45.4	87.0
有効回答数	610	52.2	100.0
無回答	7	0.6	
非該当	552	47.2	
合計	1,169	100.0	



問29-4で「思わない」と回答した者が利用したいと思うサービスについては、「個室（完全個室または間仕切られている個室）」が143人（29.1%）と最も多く、次いで「就労だけではなく、今後の生活・住居の確保等、さまざまな相談ができる」が48人（9.8%）、「病気や健康上の不安にも対応してくれる」が46人（9.3%）となっている（表29-5）。

表29-5　問29-5　問29-4で「2.思わない」と答えた方について、どのようなサービスがあれば、自立支援センターを利用したいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 個室（完全個室または間仕切られている個室）	143	22.3	29.1
2. 身体の状態・世帯状況等に応じた機能が備わっている（エレベーター・車いす対応トイレ・浴室の設置、性別・世帯構成に配慮した設計）	20	3.1	4.1
3. 年齢に関わらず就労先をみつけてくれる	22	3.4	4.5
4. 就労だけではなく、今後の生活・住居の確保等、さまざまな相談ができる	48	7.5	9.8
5. 病気や健康上の不安にも対応してくれる	46	7.2	9.3
6. 利用の延長ができる（期限を設けて急かされない）	32	5.0	6.5
7. その他	329	51.4	66.9
有効回答数	640	100.0	130.1
有効回答者数	492	42.1	
無回答	39	3.3	
非該当	638	54.6	
合計	1,169	100.0	

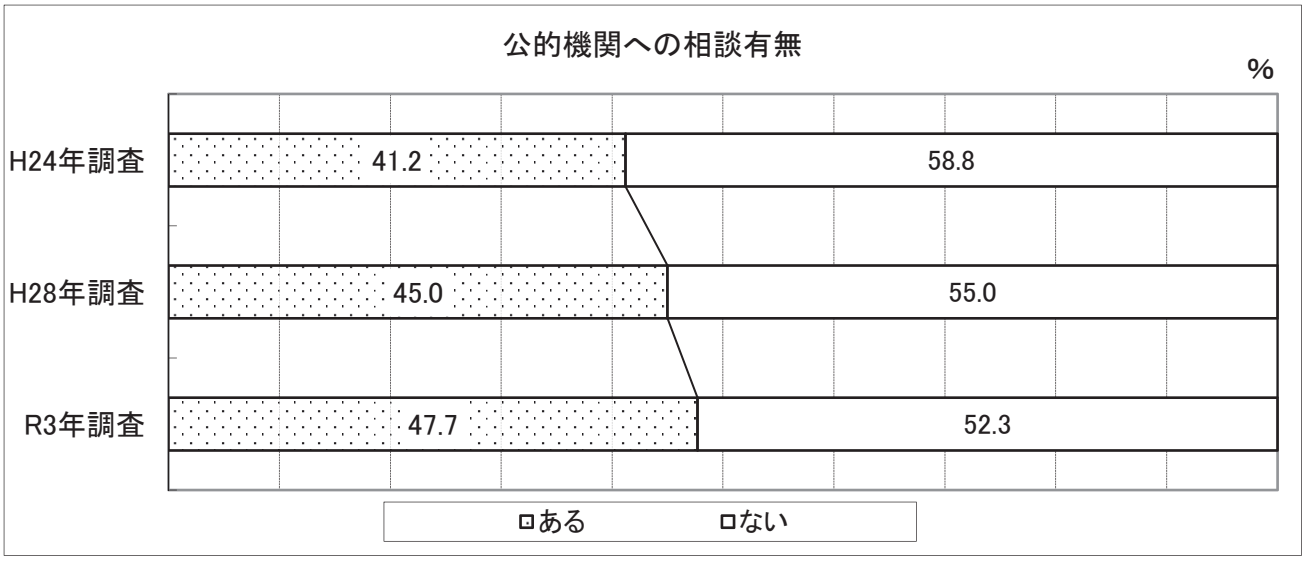


4　公的機関への相談状況

公的機関への相談状況については、「ある」が541人（47.7%）、「ない」が594人（52.3%）となっている（表30）。

表30　問30　これまで福祉事務所等の公的機関に相談に行ったことがありますか。1つ選んでください。

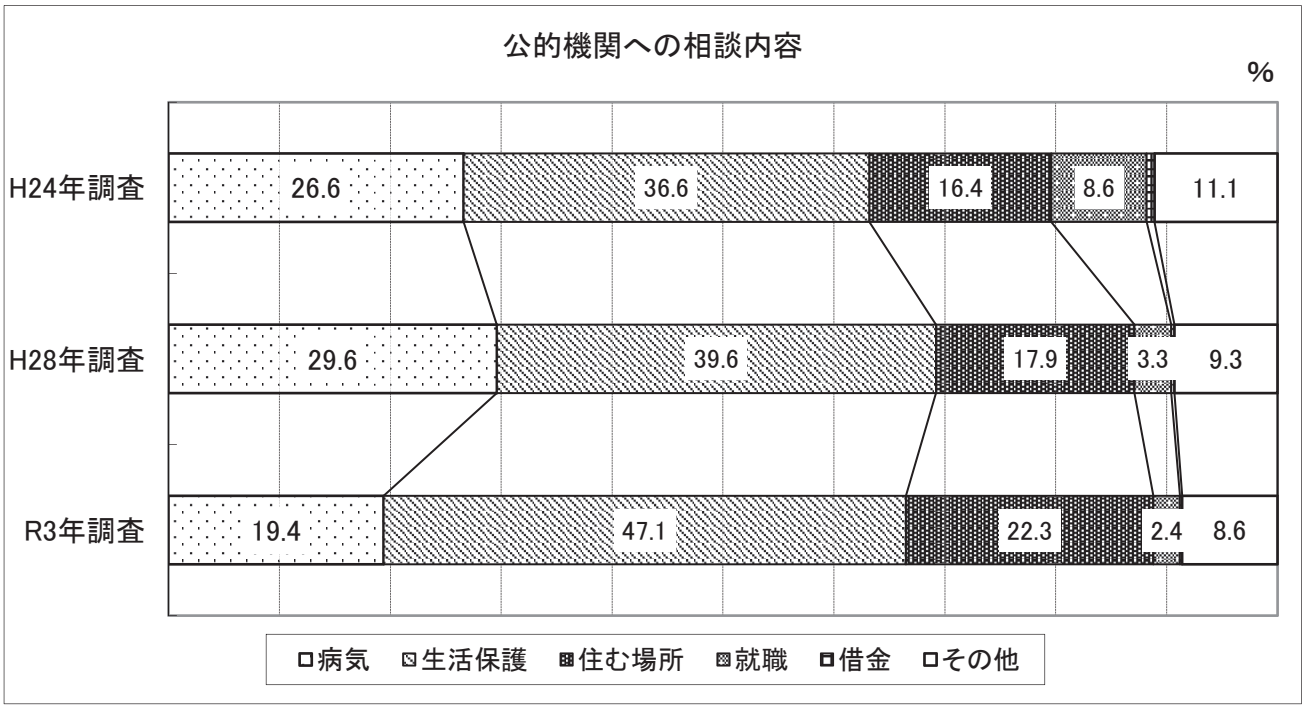
	人	%	有効%
1. ある	541	46.3	47.7
2. ない	594	50.8	52.3
有効回答数	1,135	97.1	100.0
無回答	34	2.9	
合計	1,169	100.0	



問30で「ある」と回答した者がどのような相談をしたかについては、「生活保護」が253人（47.1%）と最も多く、次いで「住む場所」が120人（22.3%）となっている（表30-1）。

表30-1　問30-1　問30で「1.ある」と答えた方について、どういう相談をしましたか。1つ選んでください。

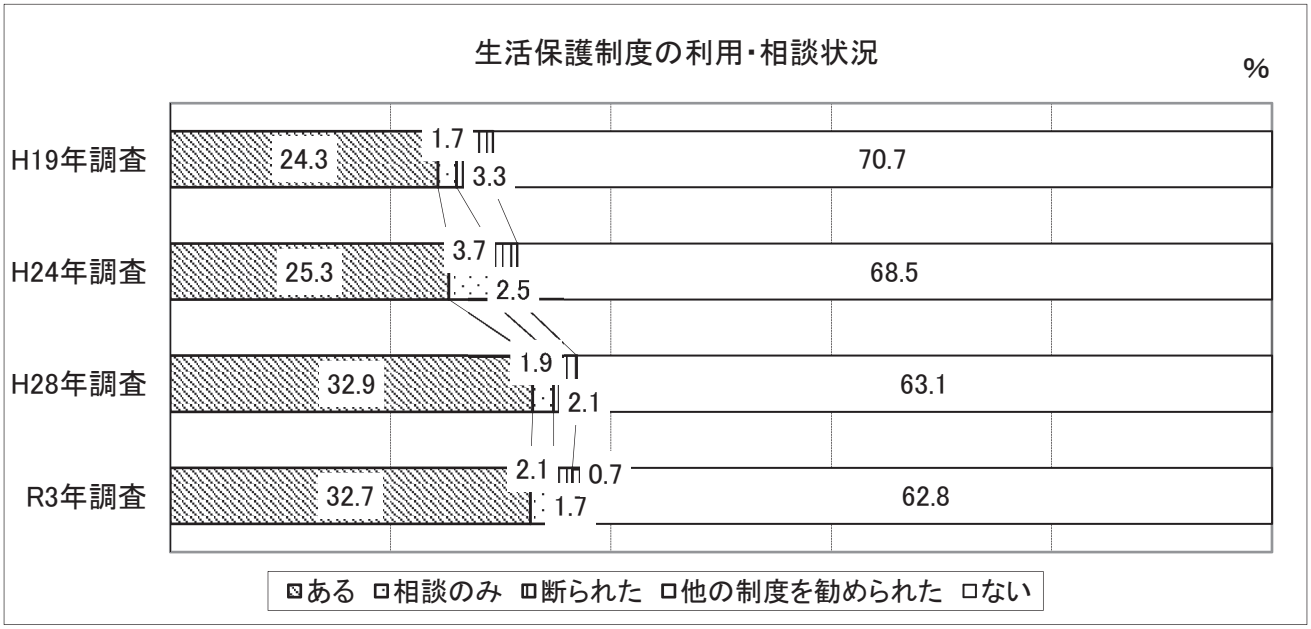
	人	%	有効%
1. 病気	104	8.9	19.4
2. 生活保護	253	21.6	47.1
3. 住む場所	120	10.3	22.3
4. 就職	13	1.1	2.4
5. 借金	1	0.1	0.2
6. その他	46	3.9	8.6
有効回答数	537	45.9	100.0
無回答	4	0.3	
非該当	628	53.7	
合計	1,169	100.0	



生活保護の利用状況については、「ある」が371人（32.7%）、「相談には行ったが利用したことはない」が24人（2.1%）、「相談には行ったが断られた」が19人（1.7%）、「相談に行き制度を勧められた」が8人（0.7%）、「ない」が712人（62.8%）となっている（表31）。

表31　問31　これまで生活保護制度を利用したことがありますか。1つ選んでください。

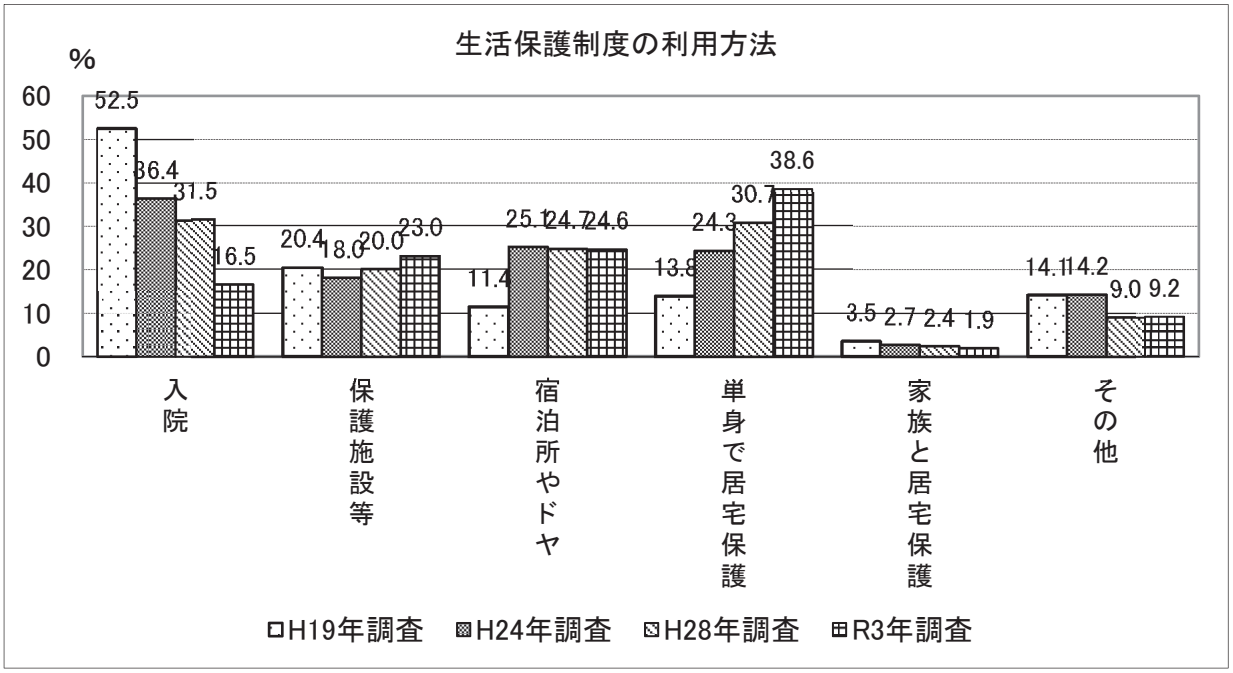
	人	%	有効%
1. ある	371	31.7	32.7
2. 相談には行ったが利用したことはない	24	2.1	2.1
3. 相談には行ったが断られた	19	1.6	1.7
4. 相談に行き他の制度を勧められた	8	0.7	0.7
5. ない	712	60.9	62.8
有効回答数	1,134	97.0	100.0
無回答	35	3.0	
合計	1,169	100.0	



次に、問31で「ある」と回答した者の利用方法については、「アパート等で単身で生活保護を受けた」が143人（38.6%）と最も多く、次いで「宿泊所やドヤ等で生活保護を受けた」が91人（24.6%）、「保護施設等の福祉施設に入所して生活保護を受けた」が85人（23.0%）となっている（表31-1）。

表31-1　問31-1　問31で「1.ある」と答えた方の利用の方法は次のどれでしたか。あてはまるものをすべて選んで下さい。

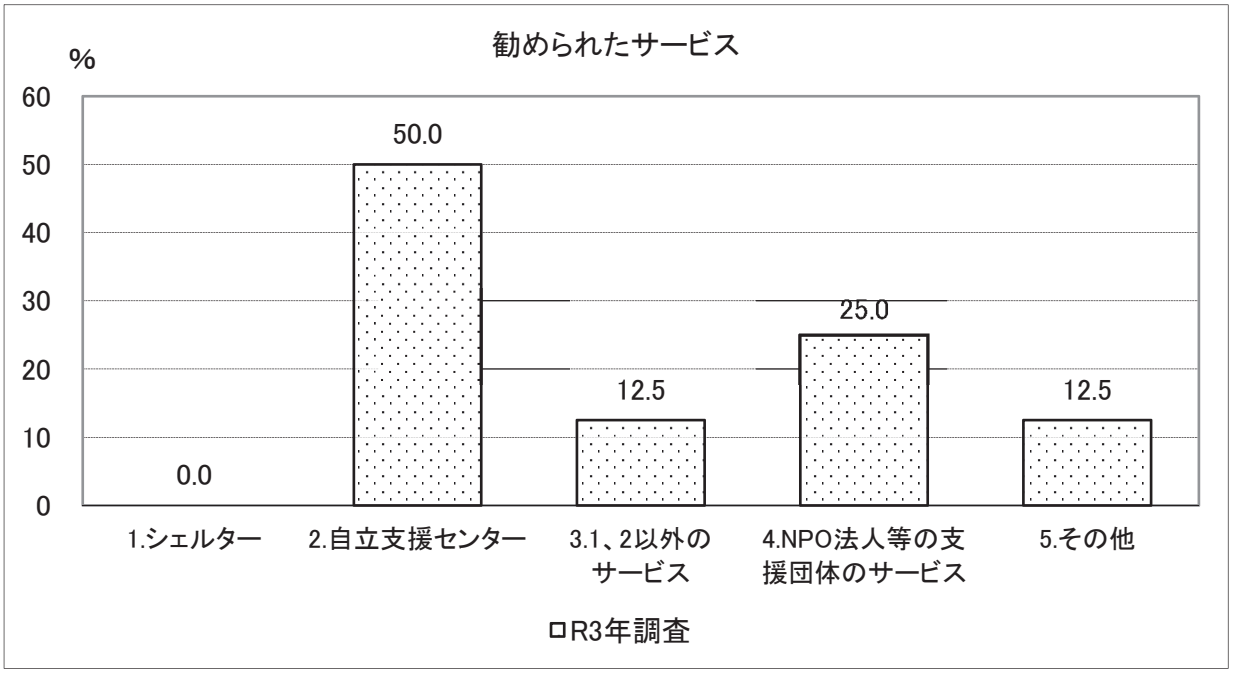
（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 病院に入院して生活保護を受けた	61	14.5	16.5
2. 保護施設等の福祉施設に入所して生活保護を受けた	85	20.2	23.0
3. 宿泊所やドヤ等で生活保護を受けた	91	21.6	24.6
4. アパート等で単身で生活保護を受けた	143	34.0	38.6
5. アパート等で家族と一緒に生活保護を受けた	7	1.7	1.9
6. その他	34	8.1	9.2
有効回答数	421	100.0	113.8
有効回答者数	370	31.7	
無回答	1	0.1	
非該当	798	68.3	
合計	1,169	100.0	



問31で「相談に行き他の制度を勧められた」と回答した者の勧められたサービスについては、「公的機関が実施するサービス（自立支援センター）」が4人（50.0%）と最も多く、次いで「NPO法人等の支援団体のサービス」が2人（25.0%）となっている（表31-2）。

表31-2　問31-2　問31で「4.相談に行き他の制度を勧められた」と答えた方について、勧められたサービスはどのようなサービスでしたか。あてはまるものをすべて選んでください。

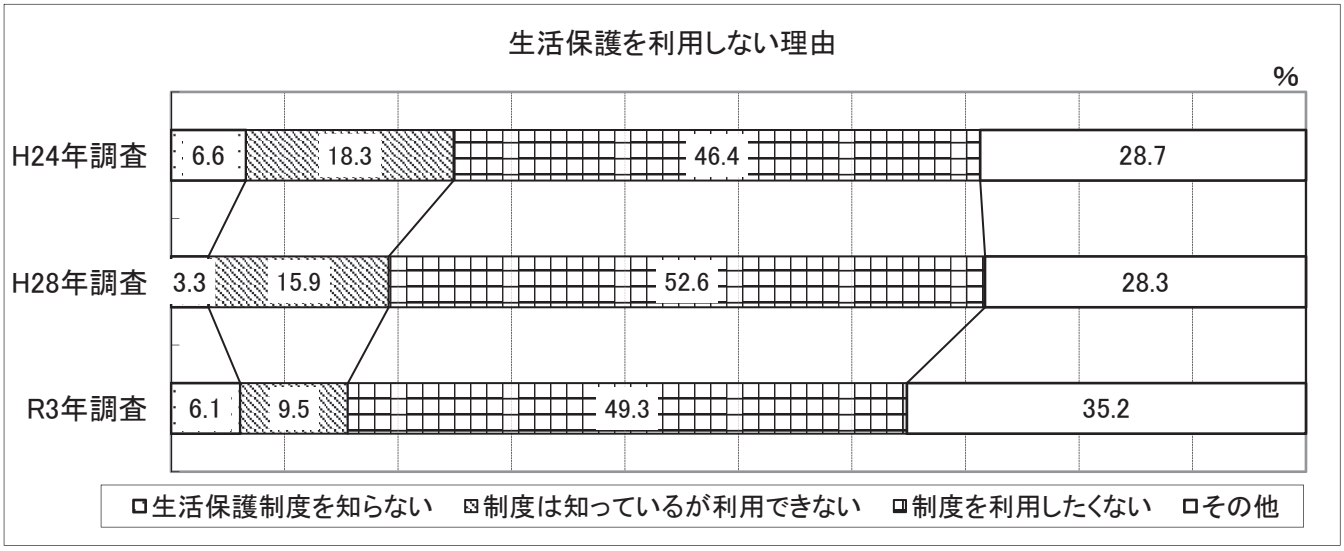
（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 公的機関が実施するサービス（シェルター）	－	－	－
2. 公的機関が実施するサービス（自立支援センター）	4	50.0	50.0
3. 公的機関が実施するサービス（1、2以外のサービス）	1	12.5	12.5
4. NPO法人等の支援団体のサービス	2	25.0	25.0
5. その他	1	12.5	12.5
有効回答数	8	100.0	100.0
有効回答者数	8	0.7	
無回答	－	－	
非該当	1,161	99.3	
合計	1,169	100.0	



また、問31で「ない」と回答した者の利用したことがない理由については、「制度を利用したくない」が349人（49.3%）、「制度は知っているが、自分は利用できないと思っている」が67人（9.5%）となっている（表31-3）。

表31-3　問31-3　問31で「5. ない」と答えた方について、それはなぜですか。1つ選んでください。

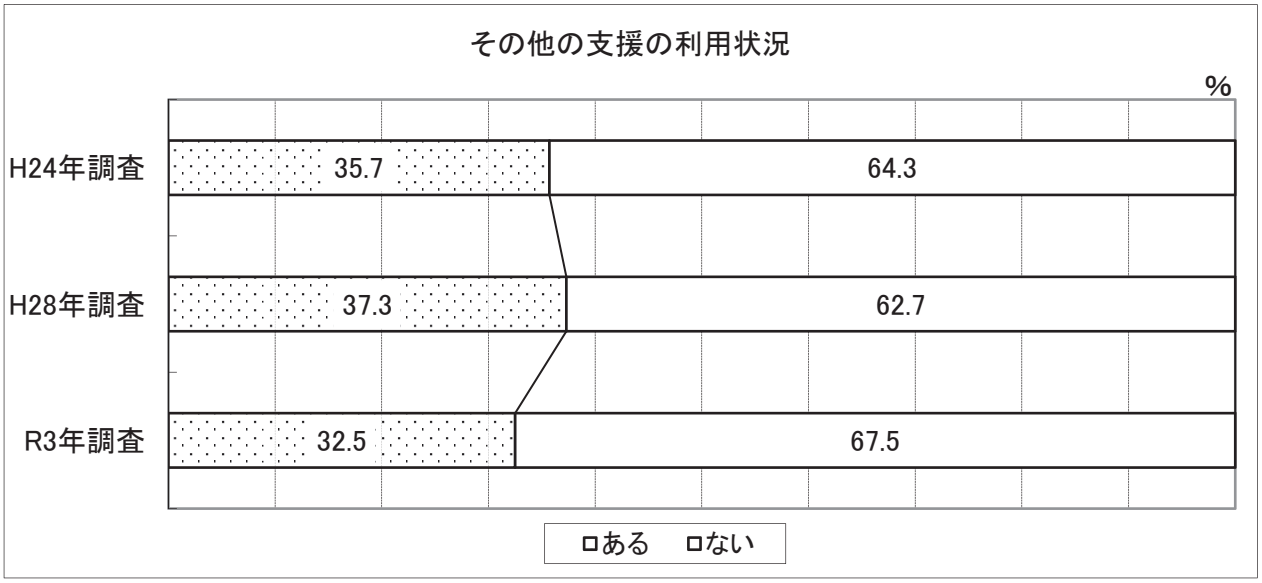
	人	%	有効%
1. 生活保護制度を知らない	43	3.7	6.1
2. 制度は知っているが、自分は利用できないと思っている	67	5.7	9.5
3. 制度を利用したくない	349	29.9	49.3
4. その他	249	21.3	35.2
有効回答数	708	60.6	100.0
無回答	4	0.3	
非該当	457	39.1	
合計	1,169	100.0	



その他の公的機関への相談状況については、「ある」が368人（32.5%）、「ない」が766人（67.5%）となっている（表32）。

表32　問32　その他のホームレスに対する公的支援（住宅の斡旋や宿泊事業、健康診断、食糧支給、衣類の支給等）を利用したことがありますか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. ある	368	31.5	32.5
2. ない	766	65.5	67.5
有効回答数	1,134	97.0	100.0
無回答	35	3.0	
合計	1,169	100.0	

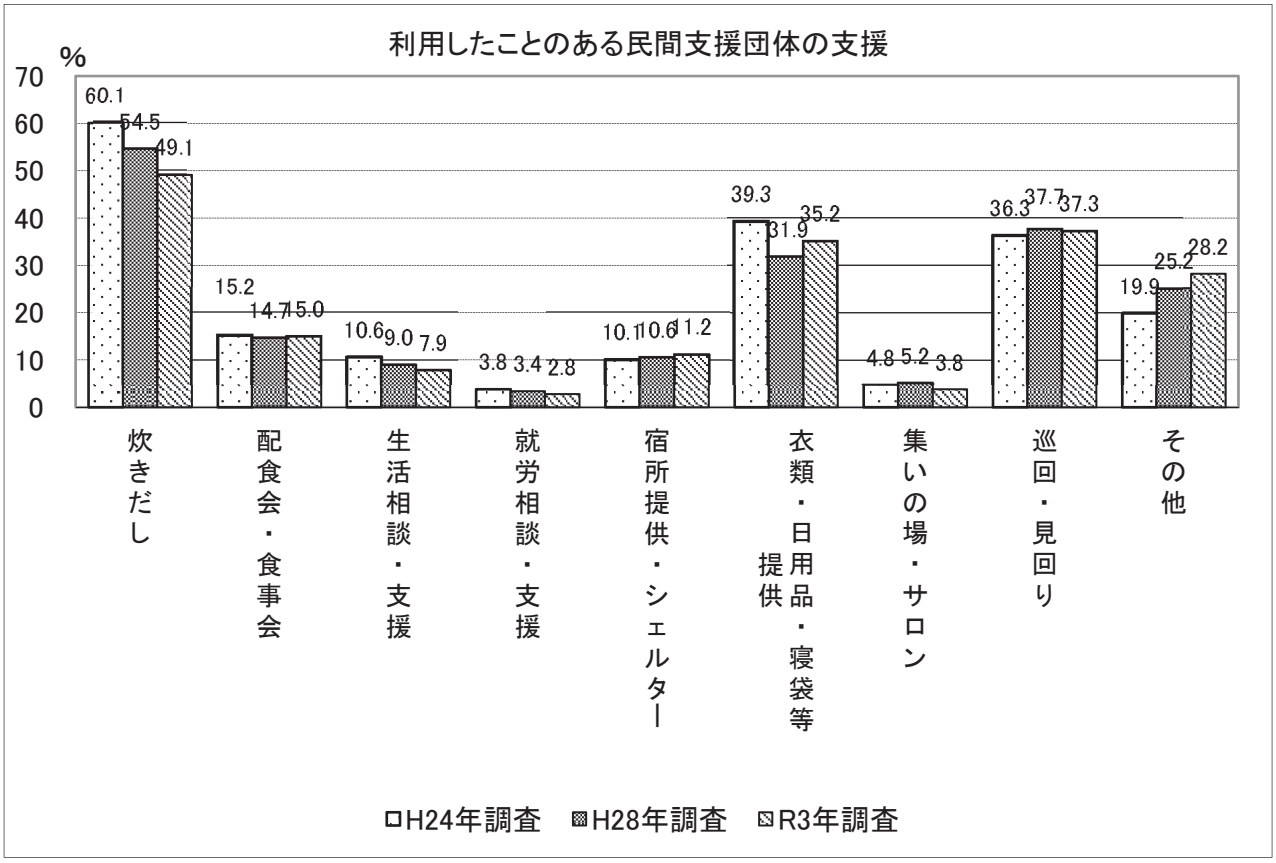


５ 民間団体の支援の利用

民間団体の支援の利用状況については、「炊きだし」が505人（49.1%）と最も多く、次いで「巡回・見回り」が383人（37.3%）となっている（表33）。

表33 問33 これまでにどのような民間団体の支援を利用したことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

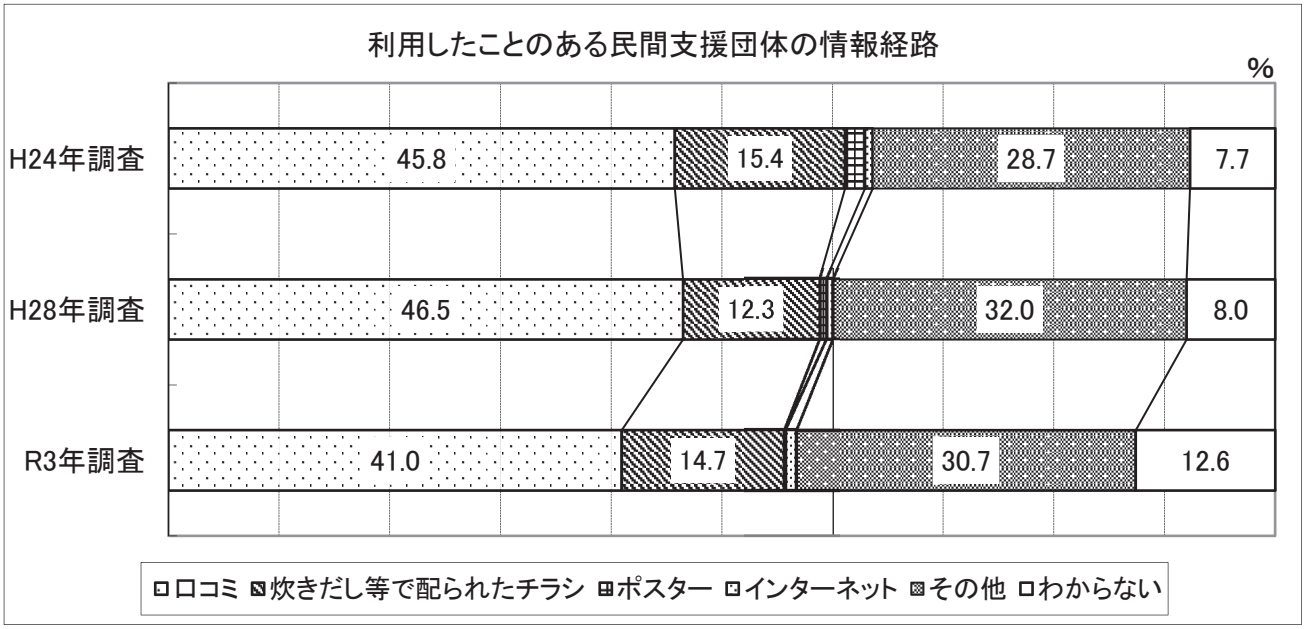
（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 炊きだし	505	25.8	49.1
2. 配食会・食事会	154	7.9	15.0
3. 生活相談・支援	81	4.1	7.9
4. 就労相談・支援	29	1.5	2.8
5. 宿所提供・シェルター	115	5.9	11.2
6. 衣類・日用品・寝袋等提供	362	18.5	35.2
7. 集いの場・サロン	39	2.0	3.8
8. 巡回・見回り	383	19.6	37.3
9. その他	290	14.8	28.2
有効回答数	1,958	100.0	190.5
有効回答者数	1,028	87.9	
無回答	141	12.1	
合計	1,169	100.0	



利用したことのある支援団体を知った手段については、「口コミ」が408人（41.0%）と最も多く、次いで「炊きだしや夜回りで配られたチラシ等」が146人（14.7%）となっている（表34）。

表34　問34　あなたが利用したことのある支援団体について、どこで知りましたか。

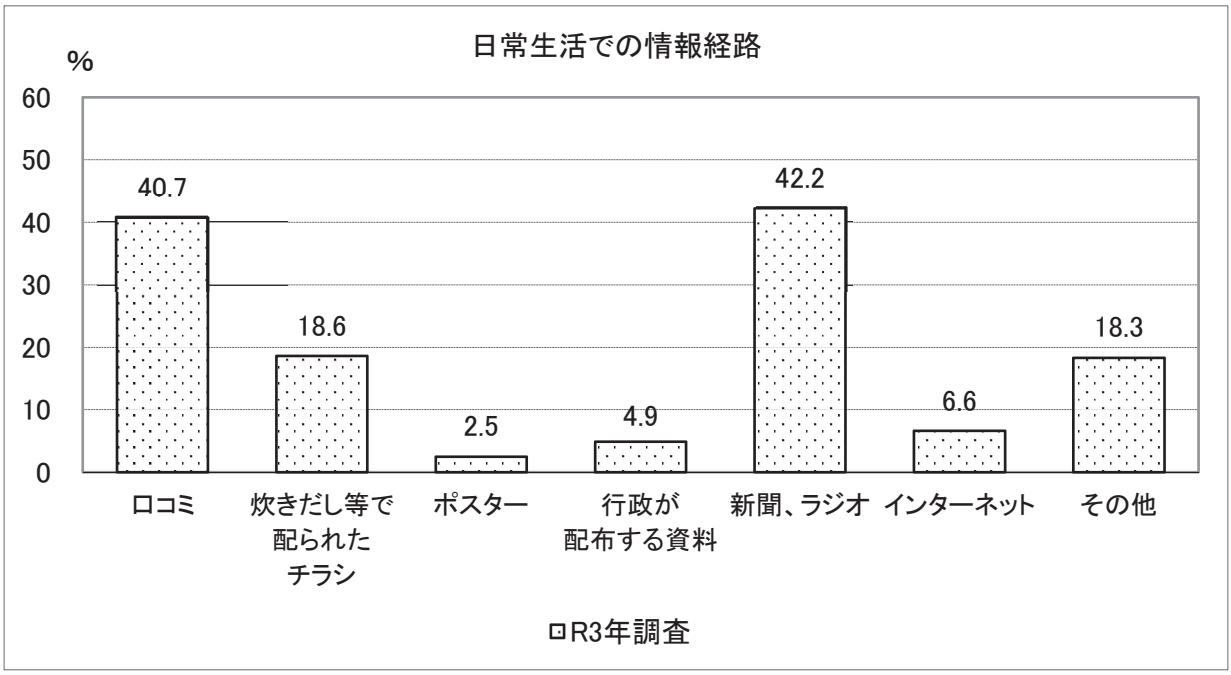
	人	%	有効%
1. 口コミ	408	34.9	41.0
2. 炊きだしや夜回りで配られたチラシ等	146	12.5	14.7
3. ポスター	1	0.1	0.1
4. インターネット	10	0.9	1.0
5. その他	306	26.2	30.7
6. わからない	125	10.7	12.6
有効回答数	996	85.2	100.0
有効回答者数	996	85.2	
無回答	173	14.8	
合計	1,169	100.0	



普段情報を得ている媒体については、「新聞、ラジオ」が470人（42.2%）と最も多く、次いで「口コミ」が453人（40.7%）となっている（表35）。

表35　問35　支援団体に限らず、普段どのような媒体から情報を得ていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 口コミ	453	30.4	40.7
2. 炊きだしや夜回りで配られたチラシ等	207	13.9	18.6
3. ポスター	28	1.9	2.5
4. 行政が配布する資料	55	3.7	4.9
5. 新聞、ラジオ	470	31.5	42.2
6. インターネット	74	5.0	6.6
7. その他	204	13.7	18.3
有効回答数	1,491	100.0	133.8
有効回答者数	1,114	95.3	
無回答	55	4.7	
合計	1,169	100.0	



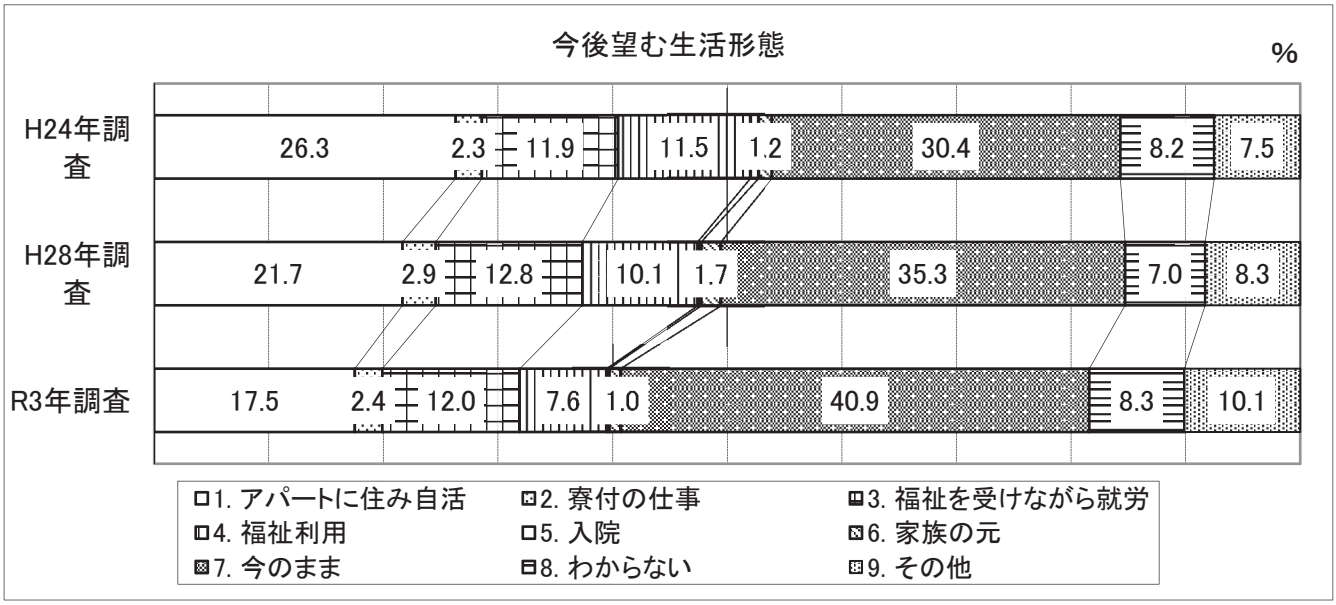
第6章　今後の生活について

1　今後の希望

今どのような生活を望んでいるかについては、「今のままでいい（路上（野宿）生活）」が466人（40.9%）で最も多く、次いで「アパートに住み、就職して自活したい」が199人（17.5%）、「アパートで福祉の支援を受けながら、軽い仕事をみつけたい」が137人（12.0%）となっている（表36）。

表36　問36　今後、どのような生活を望んでいますか。1つ選んでください。

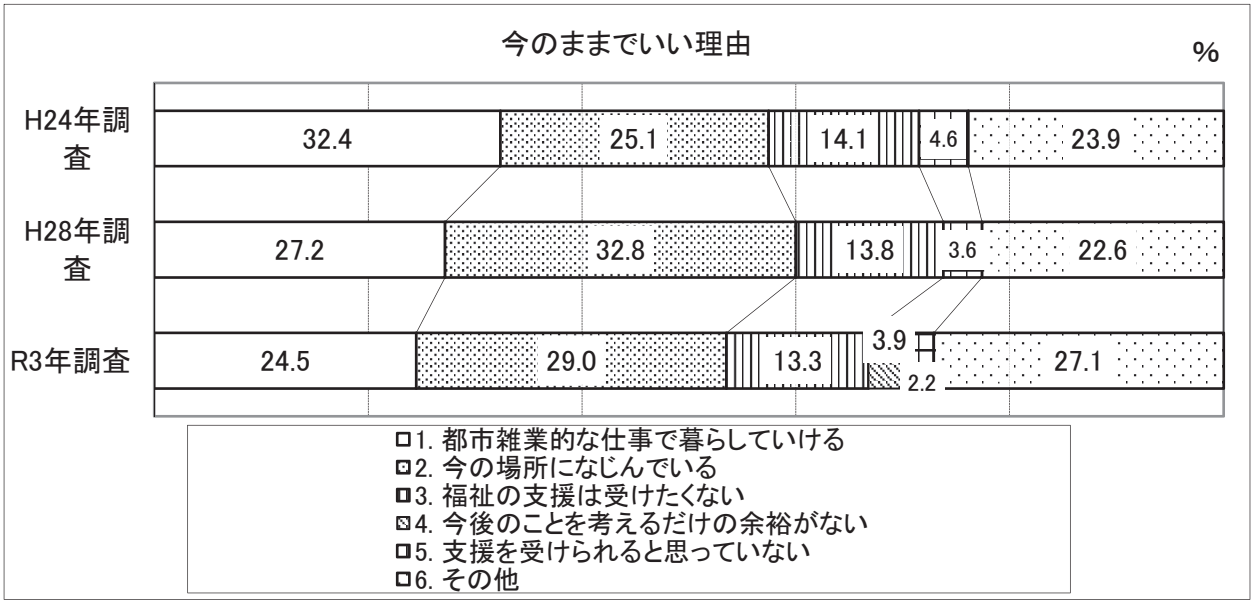
	人	%	有効%
1. アパートに住み、就職して自活したい	199	17.0	17.5
2. 寮付の仕事で自活したい	27	2.3	2.4
3. アパートで福祉の支援を受けながら、軽い仕事をみつけたい	137	11.7	12.0
4. 就職することはできないので何らかの福祉（生活保護や施設入所等）を利用して生活したい	86	7.4	7.6
5. 入院したい	2	0.2	0.2
6. 家族の元に戻りたい	11	0.9	1.0
7. 今のままでいい（路上（野宿）生活）	466	39.9	40.9
8. わからない	95	8.1	8.3
9. その他	115	9.8	10.1
有効回答数	1,138	97.3	100.0
無回答	31	2.7	
合計	1,169	100.0	



問36で「今のままでいい」と回答した者の理由については、「今の場所になじんでいる」が135人（29.0%）と最も多く、次いで「アルミ缶、雑誌集め等の都市雑業的な仕事があるので暮らしていける」が114人（24.5%）となっている（表36-1）。

表36-1　問36-1　問36で「7.今のままでいい」と答えた方について、それはどうしてですか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. アルミ缶、雑誌集め等の都市雑業的な仕事があるので暮らしていける	114	9.8	24.5
2. 今の場所になじんでいる	135	11.5	29.0
3. 福祉の支援は受けたくない	62	5.3	13.3
4. 今後のことを考えるだけの余裕がない	18	1.5	3.9
5. 支援を受けられると思っていない	10	0.9	2.2
6. その他	126	10.8	27.1
有効回答数	465	39.8	100.0
無回答	1	0.1	
非該当	703	60.1	
合計	1,169	100.0	



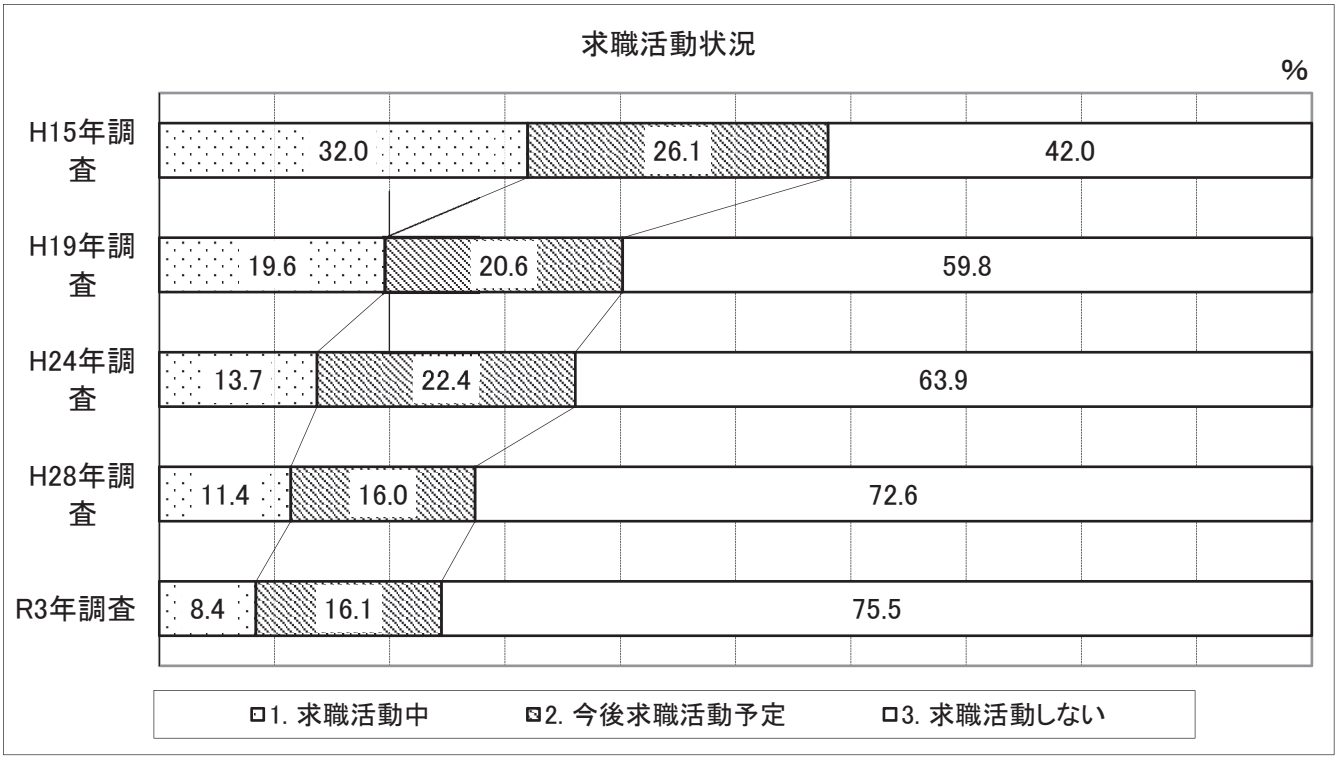
2 求職活動

求職活動については、「求職活動中」が95人（8.4%）となっている。

一方、「今も求職活動をしていないし、今後も求職活動をする予定はない」が856人（75.5%）となっている。また、「今は求職活動をしていないが、今後、求職活動をする予定である」が183人（16.1%）となっている（表37）。

表37 問37 現在、就職するための求職活動をしていますか。1つ選んでください。

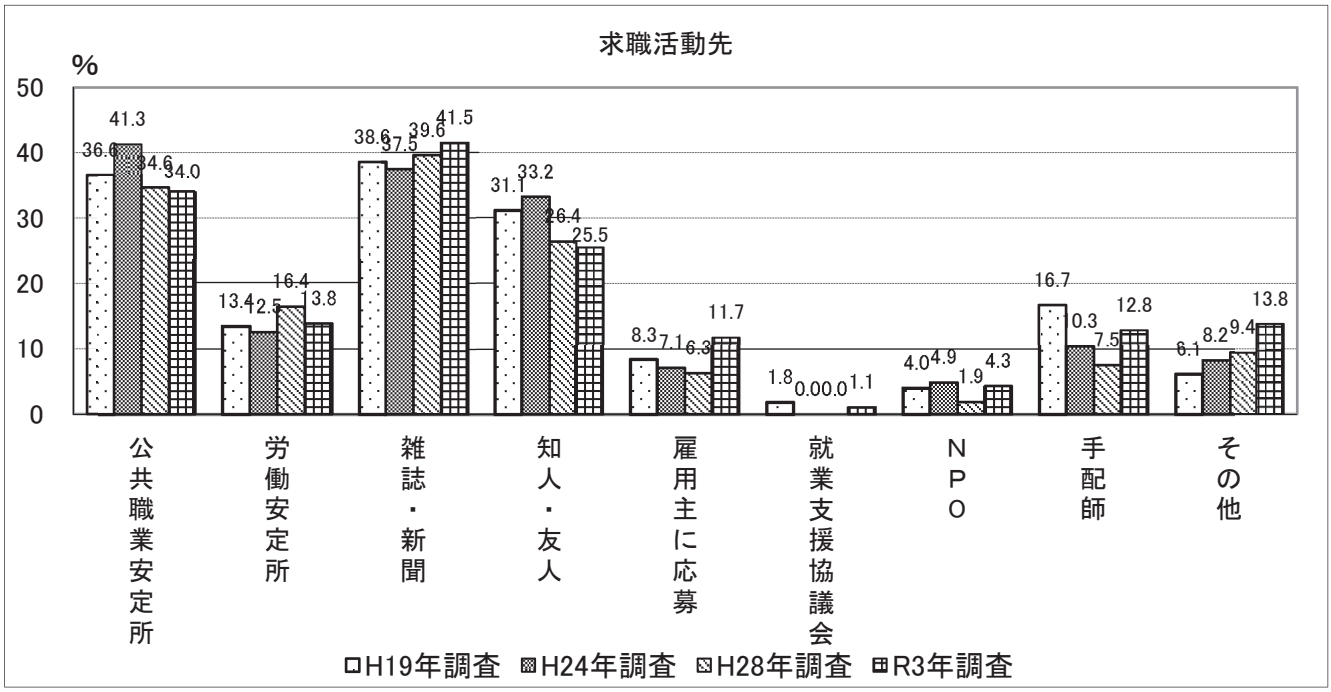
	人	%	有効%
1. 求職活動をしている	95	8.1	8.4
2. 今は求職活動をしていないが、今後、求職活動をする予定である	183	15.7	16.1
3. 今も求職活動をしていないし、今後も求職活動をする予定はない	856	73.2	75.5
有効回答数	1,134	97.0	100.0
無回答	35	3.0	
合計	1,169	100.0	



次に問37で「求職活動をしている」と回答した者がどのように求職活動しているかについては、「求人雑誌・新聞」が39人（41.5%）と最も多く、次いで「一般の公共職業安定所（ハローワーク）」が32人（34.0%）となっている（表37-1）。

表37-1　問37-1　問37で「1.求職活動をしている」と答えた方について、どのように求職活動していますか。あてはまるものをすべて選んでください。

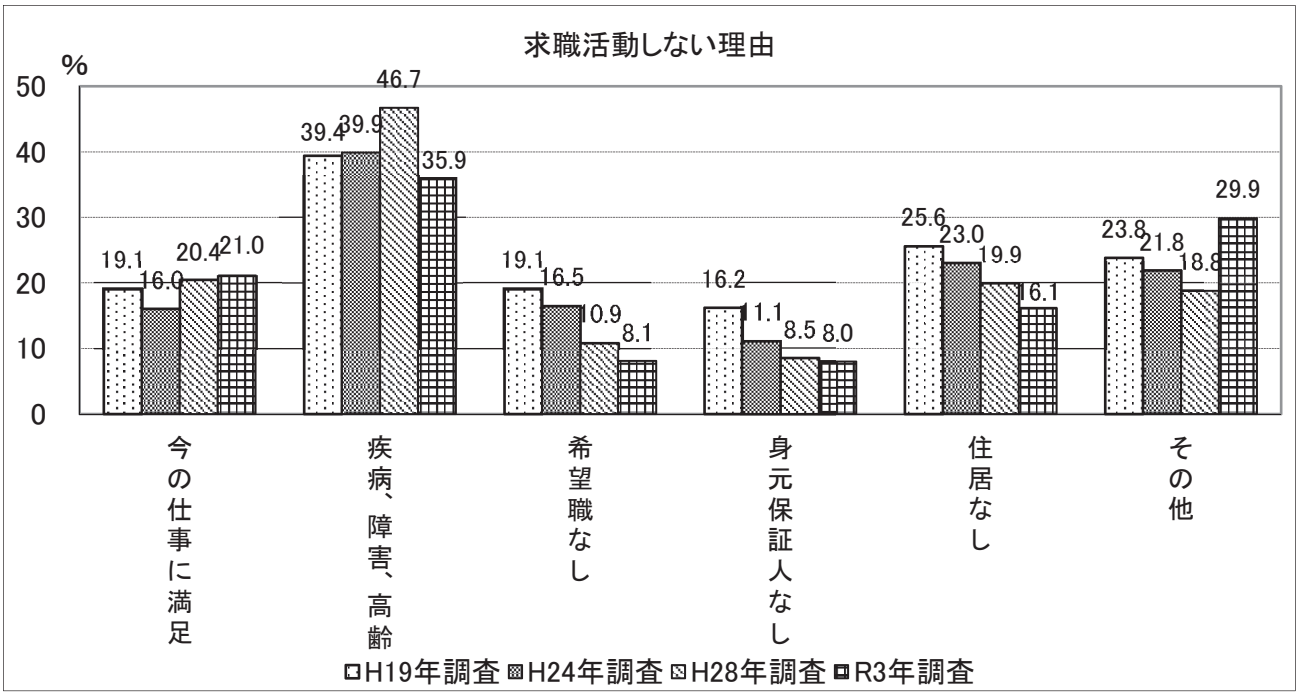
（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 一般の公共職業安定所（ハローワーク）	32	21.5	34.0
2. 労働安定所（日雇労働者を主に取り扱う公共職業安定所	13	8.7	13.8
3. 求人雑誌・新聞	39	26.2	41.5
4. 知人・友人等からの情報	24	16.1	25.5
5. 直接雇用主に応募	11	7.4	11.7
6. ホームレス就業支援事業推進協議会	1	0.7	1.1
7. NPO団体	4	2.7	4.3
8. 手配師	12	8.1	12.8
9. その他	13	8.7	13.8
有効回答数	149	100.0	158.5
有効回答者数	94	8.0	100.0
無回答	1	0.1	
非該当	1,074	91.9	
合計	1,169	100.0	



また、問37で「今も求職活動をしていないし、今後も求職活動をする予定はない」または「今は求職活動をしていないが、今後、求職活動する予定である」と回答した者の求職活動をしていない理由については、「疾病、障害、病弱、高齢で働けないから」が366人（35.9%）と最も多く、次いで「今の仕事で満足しているから」が214人（21.0%）となっている（表37-2）。

表37-2　問37-2　問37で「2.今は求職活動をしていないが、今後、求職活動をする予定である」または「3.今も求職活動をしていないし、今後も求職活動をする予定はない」と答えた方について、なぜ求職活動をしていないのですか。あてはまるものをすべて選んでください。

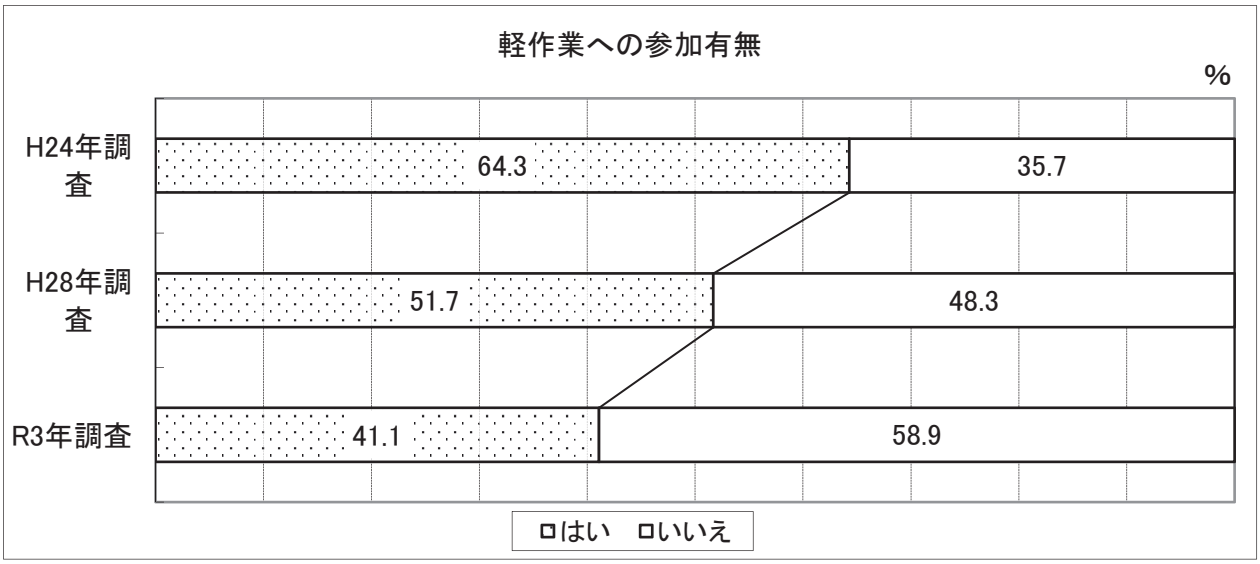
（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 今の仕事で満足しているから	214	17.6	21.0
2. 疾病、障害、病弱、高齢で働けないから	366	30.1	35.9
3. 自分の希望する職業を探してもないと思うから	83	6.8	8.1
4. 就職の際の身元保証人がいないと難しいと思うから	82	6.8	8.0
5. 住居がないと採用されないと思うから	164	13.5	16.1
6. その他	305	25.1	29.9
有効回答数	1,214	100.0	119.1
有効回答者数	1,019	87.2	
無回答	20	1.7	
非該当	130	11.1	
合計	1,169	100.0	



また、問37-2で「疾病、障害、病弱、高齢で働けないから」、「自分の希望する職業を探してもないと思うから」、「就職の際の身元保証人がいないと難しいと思うから」、「住居がないと採用されないと思うから」と回答した者のうち、生活リズムをつくるための軽作業を勧められたら参加するかについて、「はい」が211人（41.1%）、「いいえ」が303人（58.9%）となっている（表37-3）。

表37-3　問37-3　問37-2で「2.疾病、障害、病弱、高齢で働けないから」または「3.自分の希望する職業を探してもないと思うから」または「4.就職の際の身元保証人がいないと難しいと思うから」または「5.住居がないと採用されないと思うから」と答えた方について、生活のリズムをつくるための軽作業を勧められたら参加しますか。1つ選んでください。

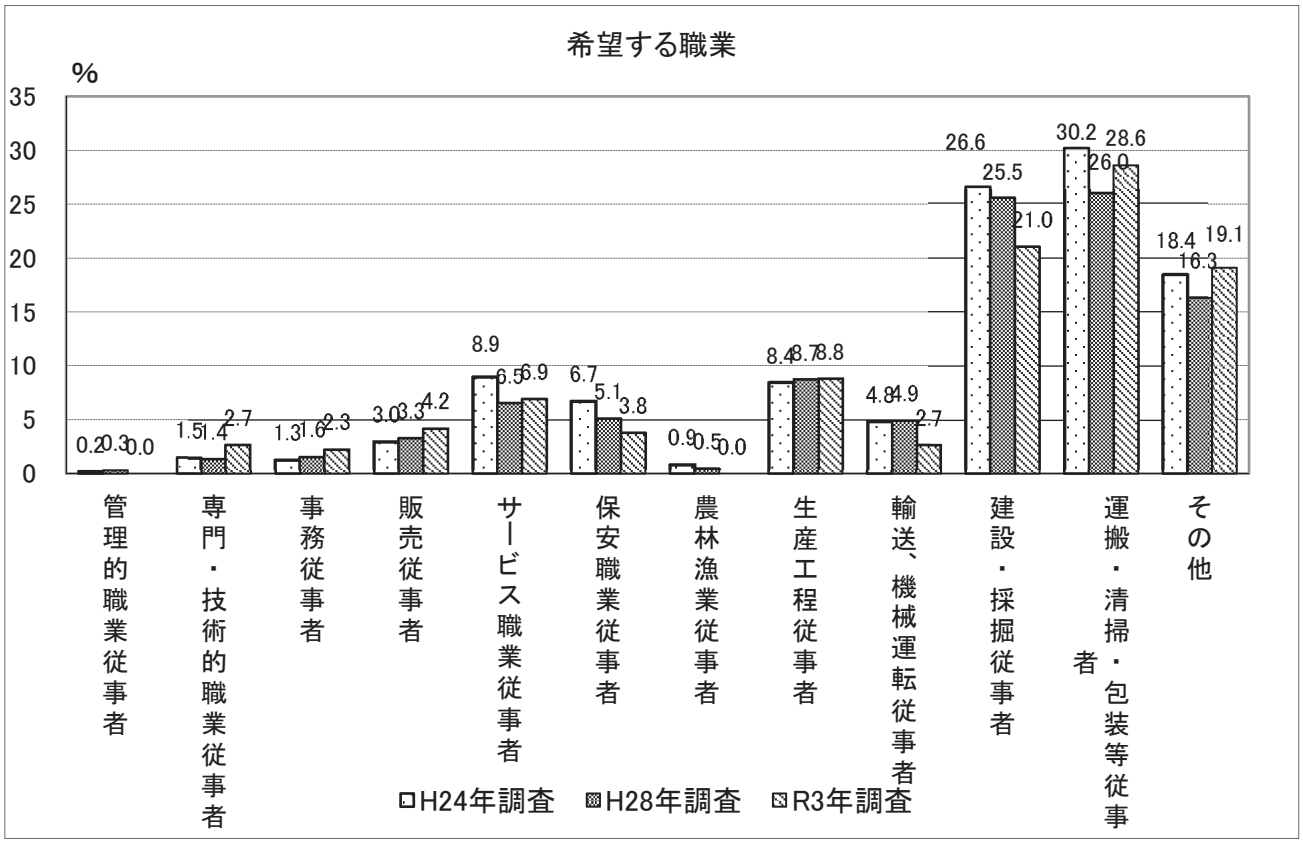
	人	%	有効%
1. はい	211	18.0	41.1
2. いいえ	303	25.9	58.9
有効回答数	514	44.0	100.0
無回答	32	2.7	
非該当	623	53.3	
合計	1,169	100.0	



問37で「求職活動をしている」、「今は求職活動をしていないが、今後、求職活動する予定である」と回答した者が希望する職業については、「運搬、清掃、包装等従事者」が75人（28.6%）と最も多く、次いで「建設・採掘従事者」が55人（21.0%）となっている（表37-4）。

表37-4　問37-4　問37で「1.求職活動をしている」または「2.今は求職活動をしていないが、今後、求職活動をする予定である」と答えた方について、どのような職業を希望していますか。

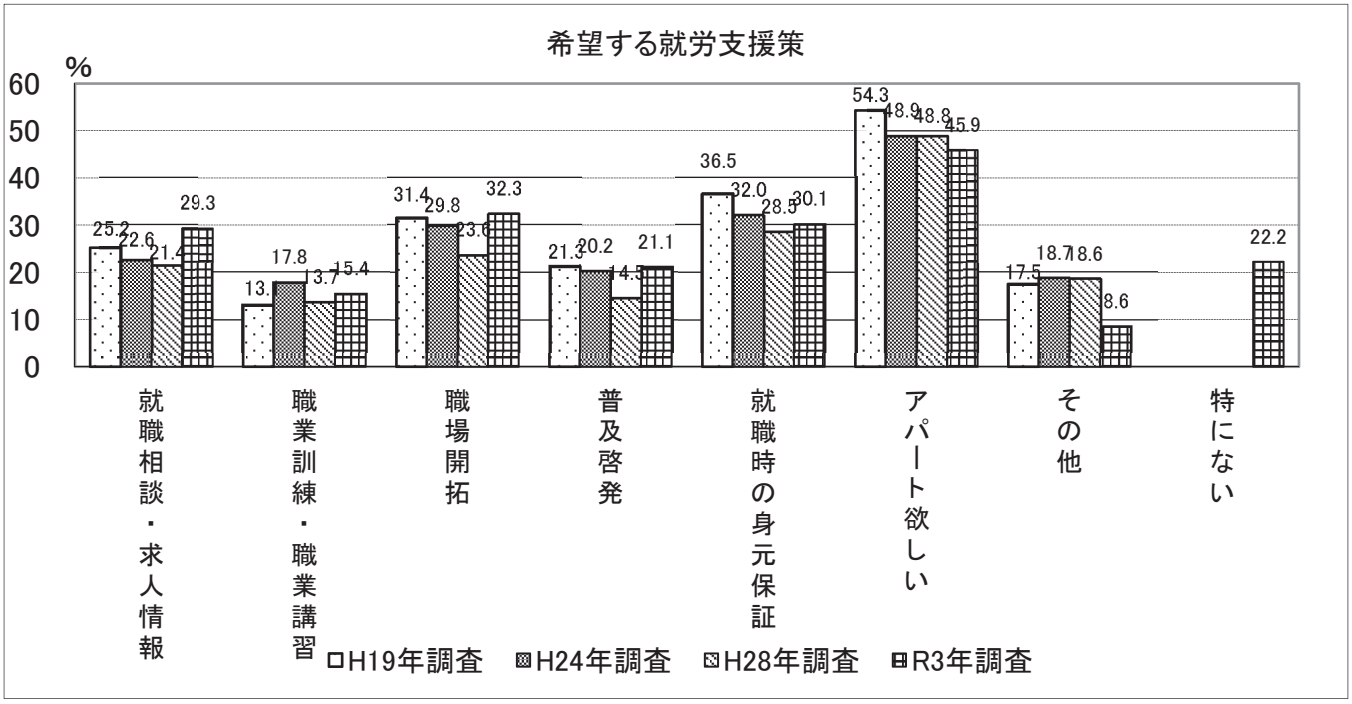
	人	%	有効%
01. 管理的職業従事者	−	−	−
02. 専門・技術的職業従事者	7	0.6	2.7
03. 事務従事者	6	0.5	2.3
04. 販売従事者	11	0.9	4.2
05. サービス職業従事者	18	1.5	6.9
06. 保安職業従事者	10	0.9	3.8
07. 農林漁業従事者 −		−	−
08. 生産工程従事者	23	2.0	8.8
09. 輸送、機械運転従事者	7	0.6	2.7
10. 建設・採掘従事者	55	4.7	21.0
11. 運搬・清掃・包装等従事者	75	6.4	28.6
12. その他	50	4.3	19.1
有効回答数	262	22.4	100.0
無回答	16	1.4	
非該当	891	76.2	
合計	1,169	100.0	



また、就職するために望む支援については、「住所を設定する必要があるのでアパートがほしい」が122人（45.9%）と最も多く、次いで「自分たちにあった仕事先を開拓してほしい」が86人（32.3%）、「就職の際の身元保証の援助をしてほしい」が80人（30.1%）となっている（表37-5）。

表37-5　問37-5　就職するためにあなたが望む支援は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. もっと身近に就職の相談や求人情報をみられるようにしてほしい	78	14.3	29.3
2. 職業訓練、職業講習を受けられるようにしてほしい	41	7.5	15.4
3. 自分たちにあった仕事先を開拓してほしい	86	15.8	32.3
4. 事業主のホームレスに対する理解を進めてほしい	56	10.3	21.1
5. 就職の際の身元保証の援助をしてほしい	80	14.7	30.1
6. 住所を設定する必要があるのでアパートがほしい	122	22.4	45.9
7. その他	23	28.8	8.6
8. 特にない	59	10.8	22.2
有効回答数	545	100.0	204.9
有効回答者数	266	22.8	
無回答	12	1.0	
非該当	891	76.2	
合計	1,169	100.0	

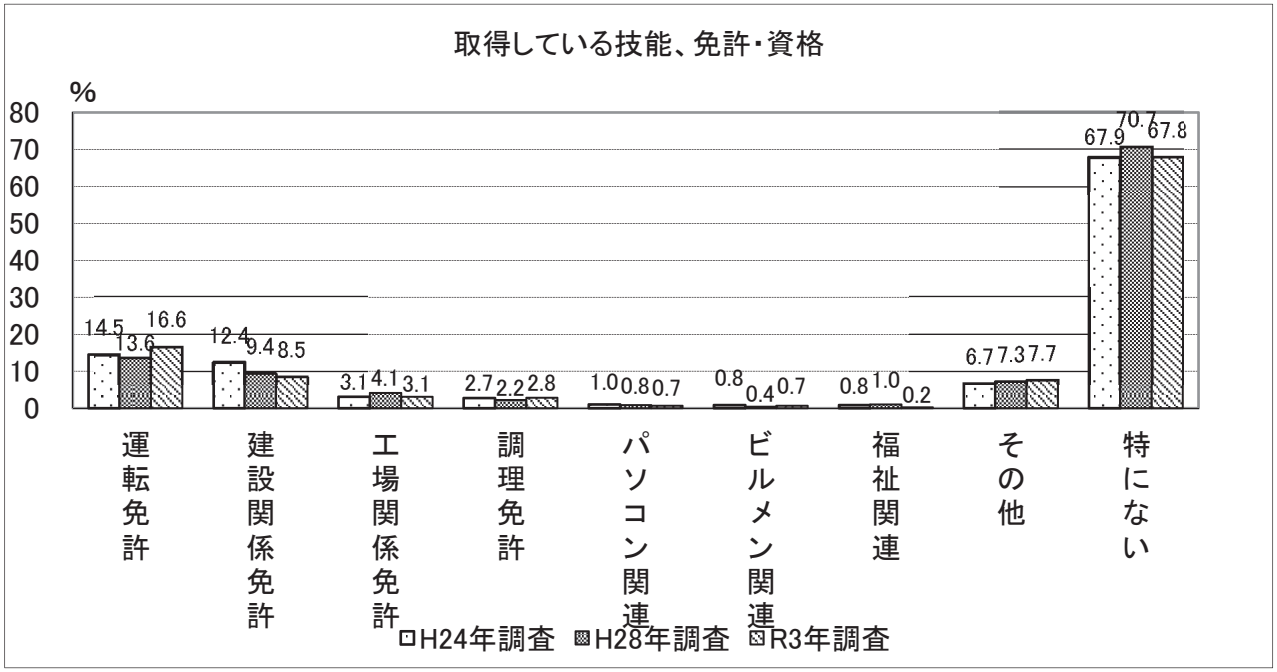


3 技能、免許・資格

現在習得している技能、免許・資格については、「特にない」が606人（67.8%）と最も多く、次いで「自動車運転免許（1種、2種、大型）」が148人（16.6%）、「建設関係免許」が76人（8.5%）となっている（表38）。

表38 問38 現在取得している有効な免許・資格をすべて選んでください。

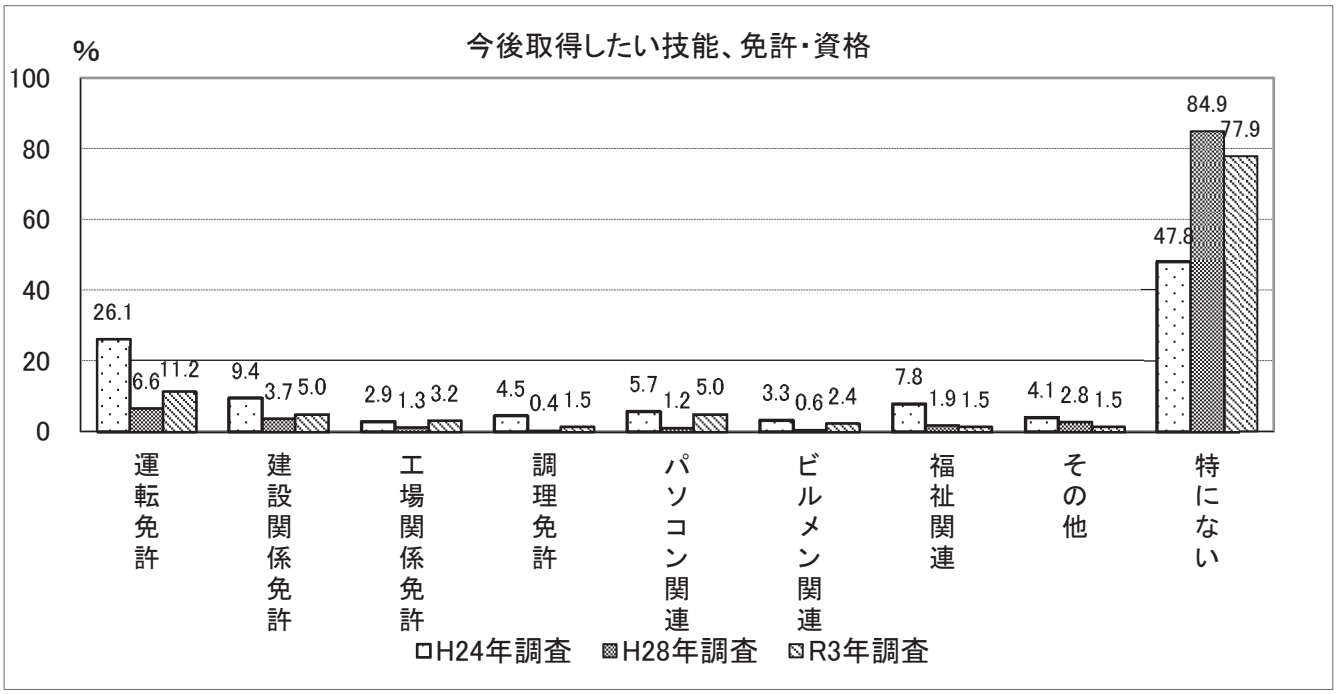
（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 自動車運転免許（1種、2種、大型）	148	15.3	16.6
2. 建設関係免許	76	7.9	8.5
3. 工場関係免許	28	2.9	3.1
4. 調理免許	25	2.6	2.8
5. パソコン関連資格	6	0.6	0.7
6. ビルメンテナンス関連資格	6	0.6	0.7
7. 福祉関連資格(ホームヘルパー等)	2	0.2	0.2
8. その他	69	7.1	7.7
9. 特にない	606	62.7	67.8
有効回答数	966	100.0	108.1
有効回答者数	894	76.5	
無回答	275	23.5	
合計	1,169	100.0	



また、今後取得したいものについては、「特にない」が265人（77.9%）と最も多く、次いで「自動車運転免許（1種、2種、大型）」が38人（11.2%）となっている（表38-1）。

表38-1　問38-1　また、今後、取得してみたいと思うものに◎（あてはまるものすべて）をつけてください。

（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 自動車運転免許（1種、2種、大型）	38	10.2	11.2
2. 建設関係免許	17	4.6	5.0
3. 工場関係免許	11	3.0	3.2
4. 調理免許	5	1.3	1.5
5. パソコン関連資格	17	4.6	5.0
6. ビルメンテナンス関連資格	8	2.2	2.4
7. 福祉関連資格(ホームヘルパー等)	5	1.3	1.5
8. その他	5	1.3	1.5
9. 特にない	265	71.4	77.9
有効回答数	371	100.0	109.1
有効回答者数	340	29.1	
無回答	829	70.9	
合計	1,169	100.0	

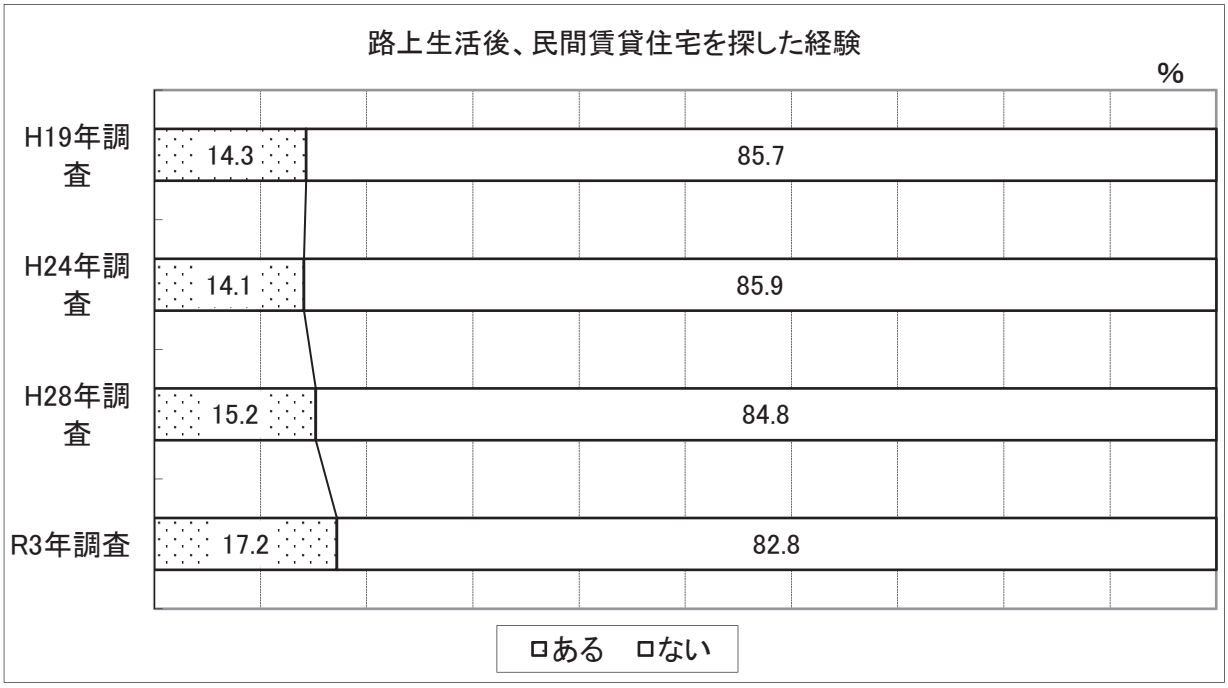


4　民間賃貸住宅等に関する情報提供の状況

路上（野宿）生活を始めてから民間賃貸住宅を探した経験の有無については、「ある」が195人（17.2%）、「ない」が942人（82.8%）となっている（表39）。

表39　問39　路上（野宿）生活を始めてから、民間賃貸住宅を探した経験はありますか。1つ選んでください。

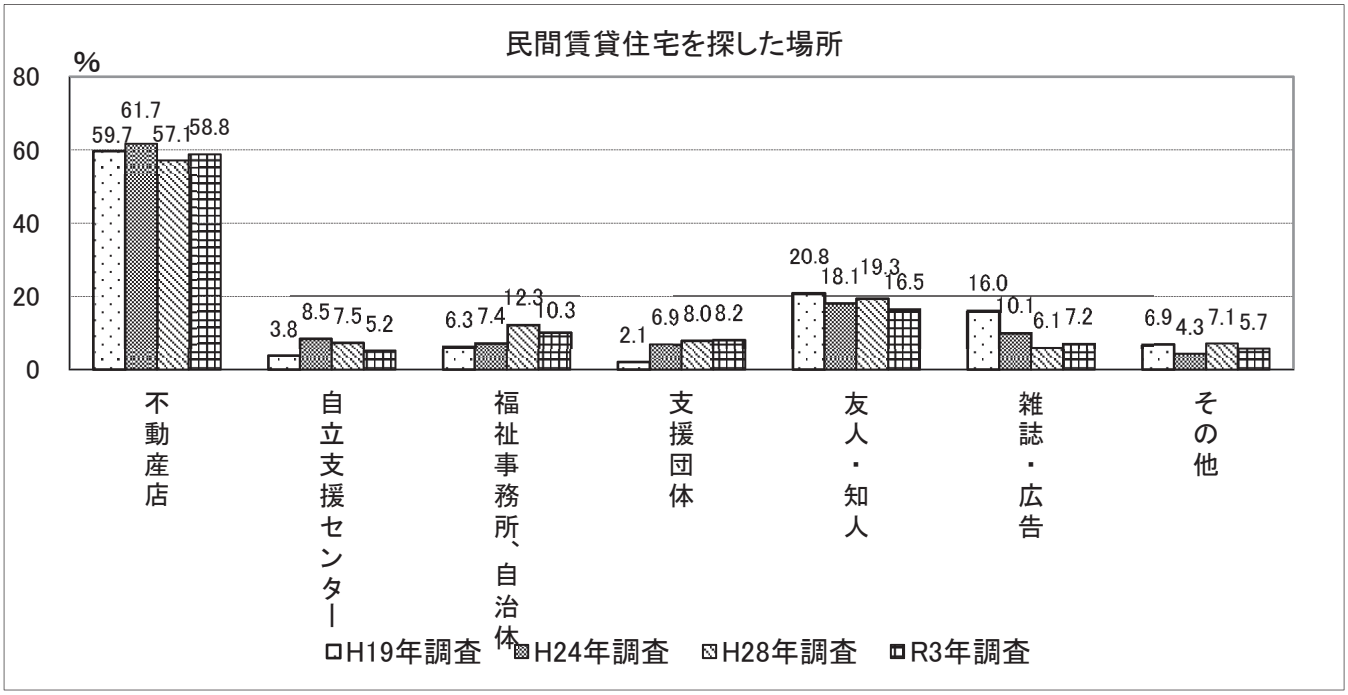
	人	%	有効%
1. ある	195	16.7	17.2
2. ない	942	80.6	82.8
有効回答数	1,137	97.3	100.0
無回答	32	2.7	
合計	1,169	100.0	



問39で「ある」と回答した者が具体的にどこで民間賃貸住宅を探したかについては、「不動産店」が114人（58.8%）と約6割をしめている（表39-1）。

表39-1　問39-1　問39で「1.ある」と答えた方について、具体的にどこで探しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

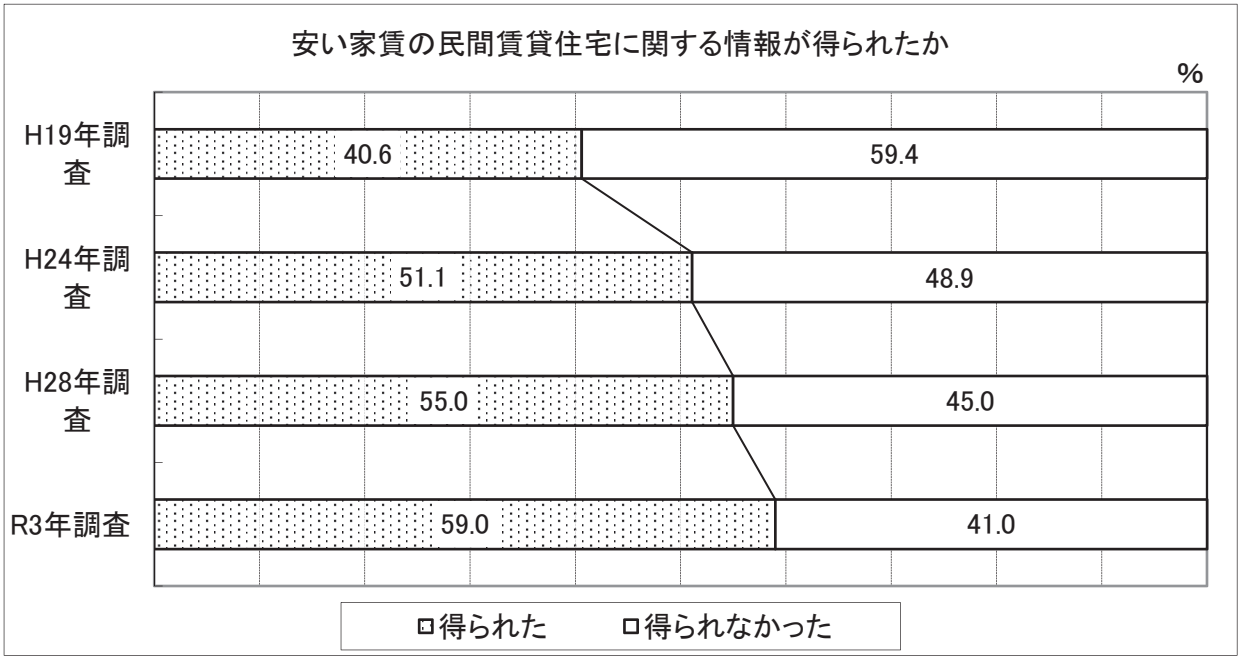
（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 不動産店	114	52.5	58.8
2. 自立支援センター	10	4.6	5.2
3. 福祉事務所や地方公共団体	20	9.2	10.3
4. 支援団体	16	7.4	8.2
5. 友人・知人	32	14.7	16.5
6. 雑誌・広告	14	6.5	7.2
7. その他	11	5.1	5.7
有効回答数	217	100.0	111.9
有効回答者数	194	16.6	
無回答	1	0.1	
非該当	974	83.3	
合計	1,169	100.0	



また、問39-1で「不動産店」、「自立支援センター」、「福祉事務所や地方公共団体」と回答した者が安い家賃の民間賃貸住宅に関する情報が得られたかについては、「得られた」が82人（59.0%）、「得られなかった」が57人（41.0%）となっている（表39-2）。

表39-2　問39-2　問39-1で「1.不動産店」または「2.自立支援センター」もしくは「3.福祉事務所や地方公共団体」と答えた方について、安い家賃の民間賃貸住宅に関する情報が得られましたか。1つ選んでください。

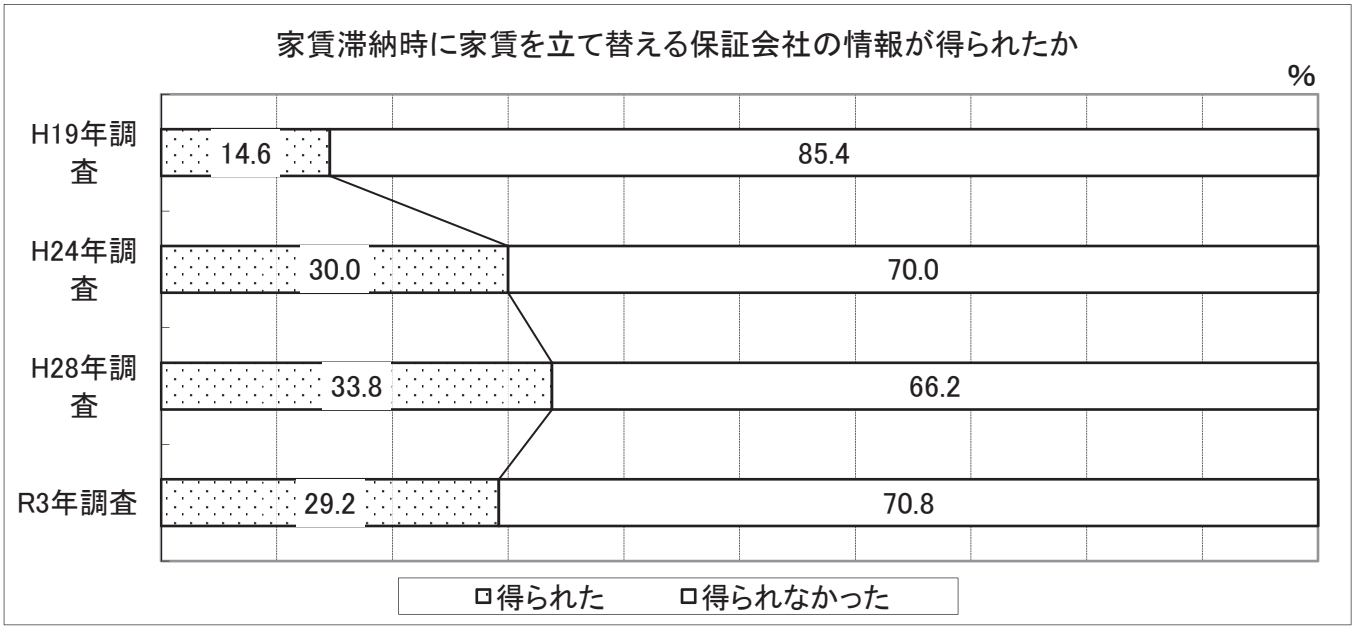
	人	%	有効%
1. 得られた	82	7.0	59.0
2. 得られなかった	57	4.9	41.0
有効回答数	139	11.9	100.0
無回答	－	－	
非該当	1,030	88.1	
合計	1,169	100.0	



また、問39-1で「不動産店」、「自立支援センター」、「福祉事務所や地方公共団体」と回答した者が家賃を滞納した場合に家主に立替え払いをする民間の保証会社に関する情報が得られたかについては、「得られた」が40人（29.2%）、「得られなかった」が97人（70.8%）となっている（表39-3）。

表39-3　問39-3　問39-1で「1.不動産店」または「2.自立支援センター」もしくは「3.福祉事務所や地方公共団体」と答えた方について、家賃を滞納した場合に家主に立替え払いをする民間の保証会社に関する情報が得られましたか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. 得られた	40	3.4	29.2
2. 得られなかった	97	8.3	70.8
有効回答数	137	11.7	100.0
無回答	2	0.2	
非該当	1,030	88.1	
合計	1,169	100.0	

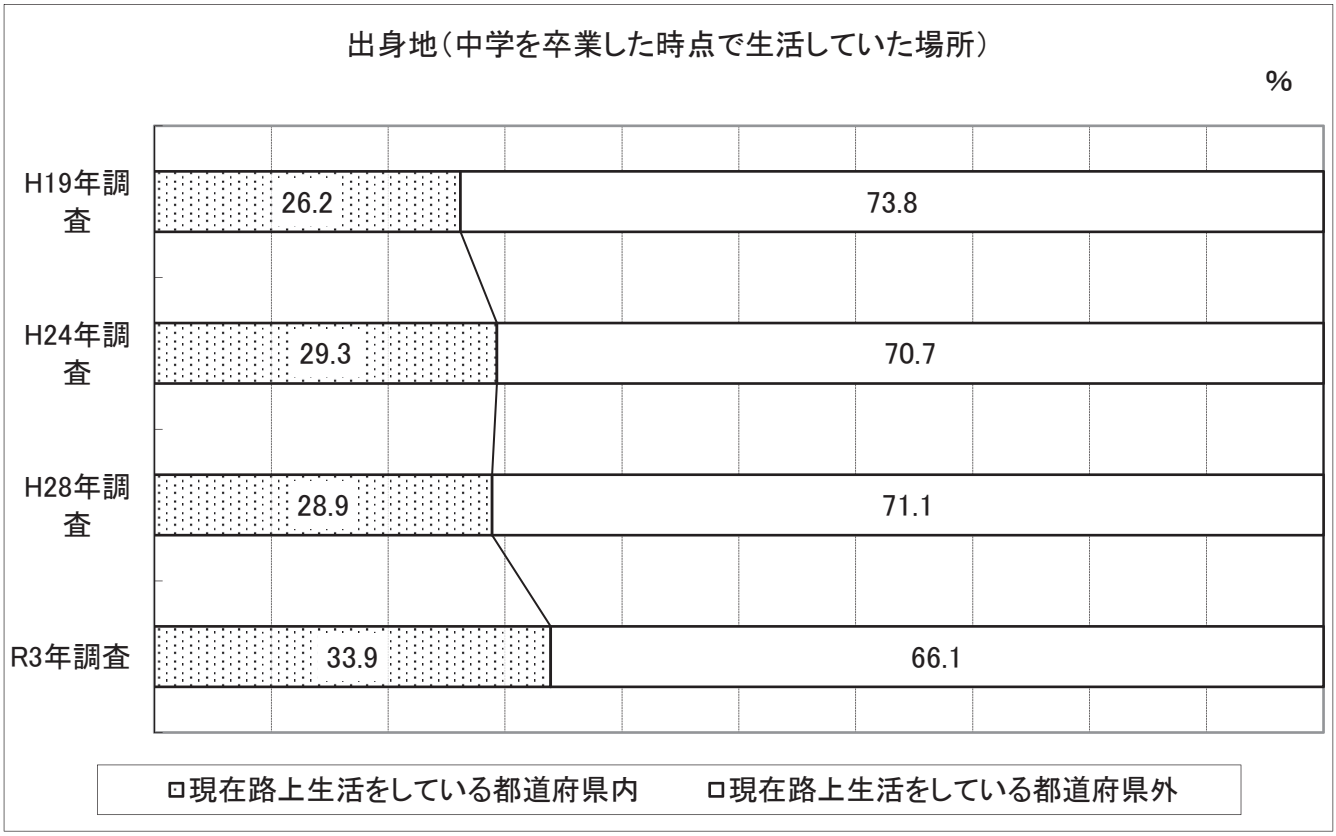


1　出身地

出身地については、「現在路上（野宿）生活をしている都道府県内」が380人（33.9%）、「路上（野宿）生活をしている都道府県外」が742人（66.1%）となっている（表40）。

表40　問40　出身地（中学を卒業した時点（卒業していない人は15歳時点）で生活していた場所をいう。）はどこですか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内	380	32.5	33.9
2. 路上（野宿）生活をしている都道府県外	742	63.5	66.1
有効回答数	1,122	96.0	100.0
無回答	47	4.0	
合計	1,169	100.0	

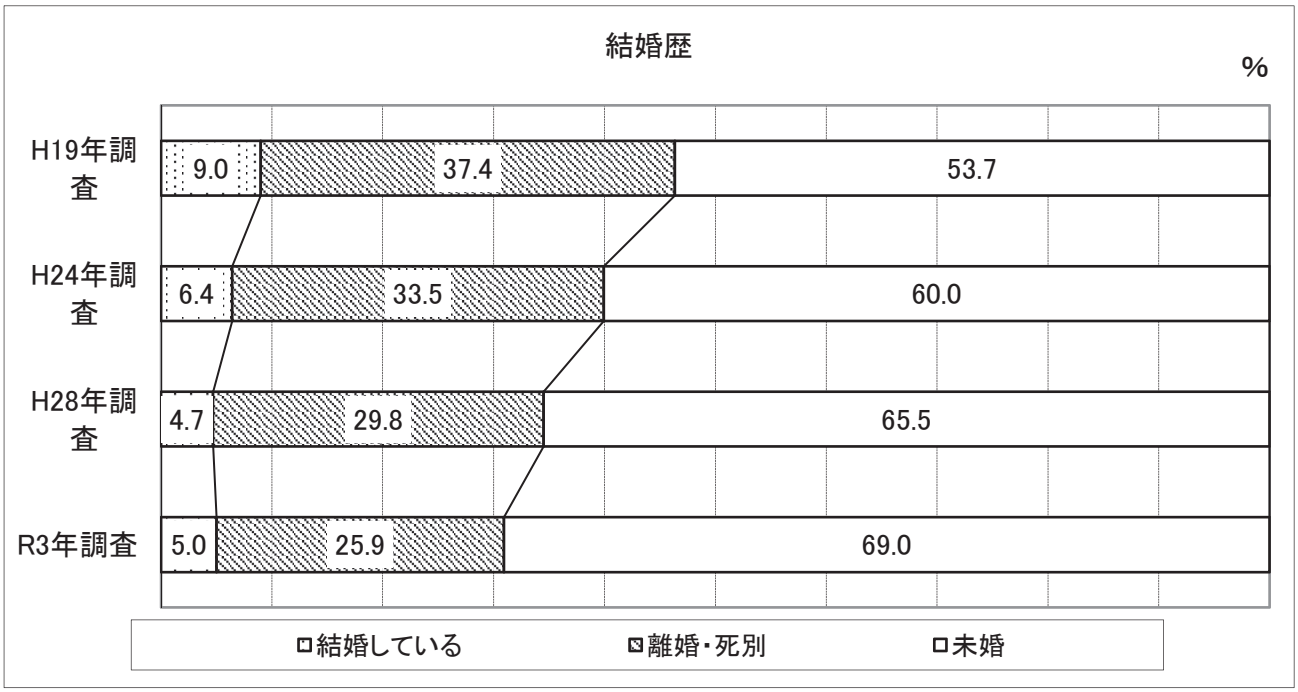


2 家族の状況

結婚歴については、「結婚している」が56人（5.0%）、「離婚・死別」が289人（25.9%）、「未婚」が769人（69.0%）となっている（表41）。

表41 問41 結婚（内縁を含む）はしましたか。1つ選んでください。

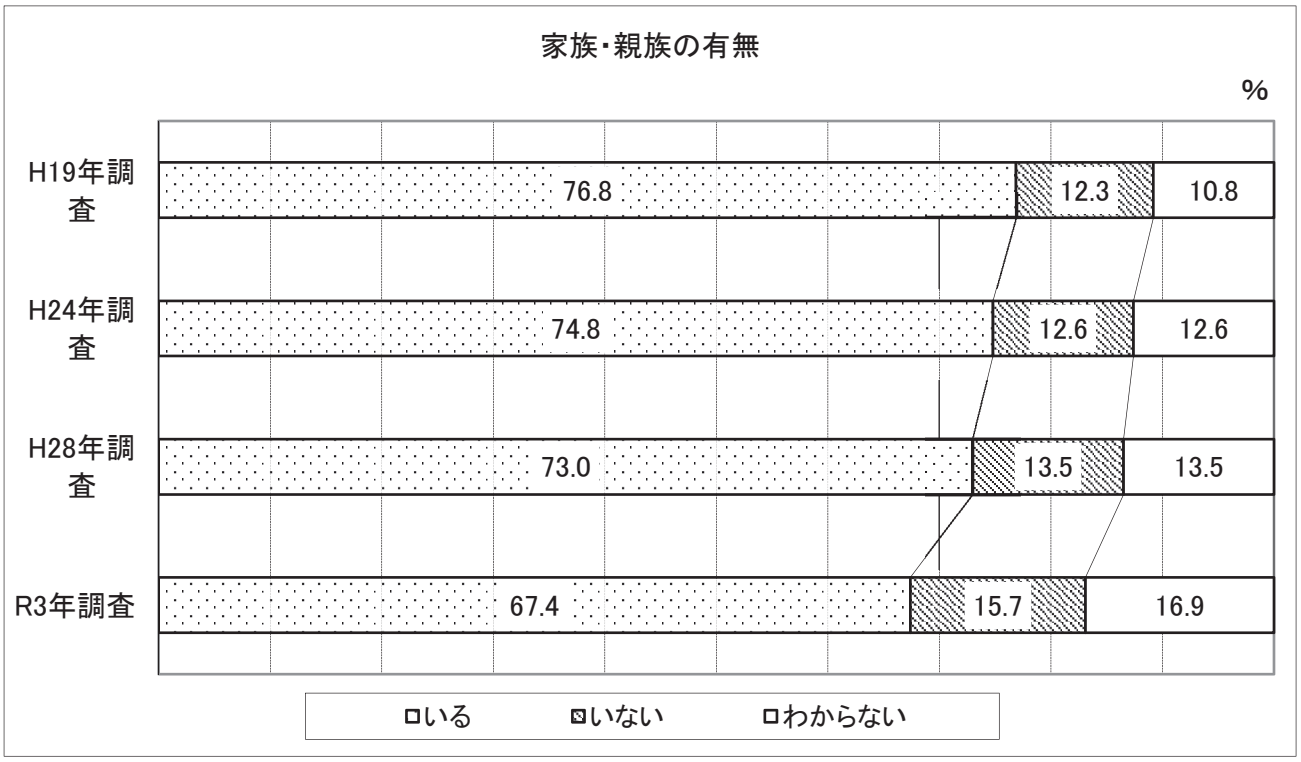
	人	%	有効%
1. 結婚している	56	4.8	5.0
2. 離婚・死別	289	24.7	25.9
3. 未婚	769	65.8	69.0
有効回答数	1,114	95.3	
無回答	55	4.7	
合計	1,169	100.0	



また、家族・親族の有無については、「いる」が759人（67.4%）、「いない」が177人（15.7%）、「わからない」が190人（16.9%）となっている（表42）。

表42　問42　親や兄弟等の家族・親族はいますか。1つ選んでください。

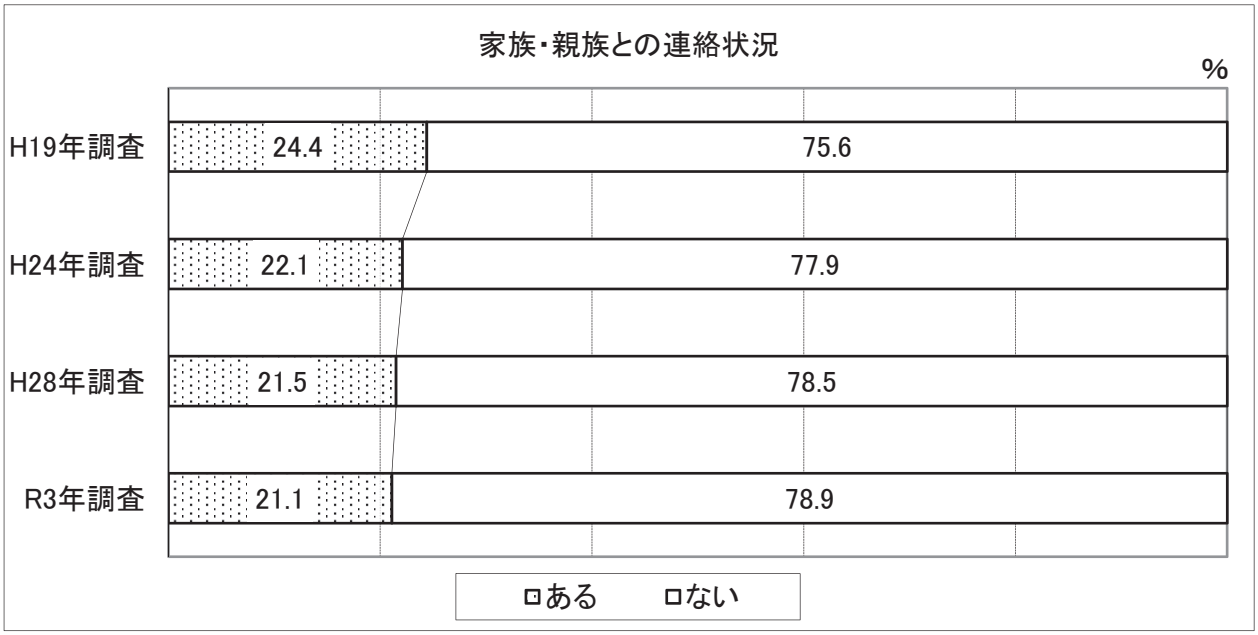
	人	%	有効%
1. いる	759	64.9	67.4
2. いない	177	15.1	15.7
3. わからない	190	16.3	16.9
有効回答数	1,126	96.3	
無回答	43	3.7	
合計	1,169	100.0	



問42で「いる」と回答した者のこの一年間での家族・親族との連絡状況については、「ある」が160人（21.1%）、「ない」が598人（78.9%）となっている（表42-1）。

表42-1　問42-1　問42で「1. いる」と答えた方について、この一年間で家族・親族と連絡がありますか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. ある	160	13.7	21.1
2. ない	598	51.2	78.9
有効回答数	758	64.8	100.0
無回答	1	0.1	0.1
非該当	410	35.1	54.1
合計	1,169	100.0	154.2

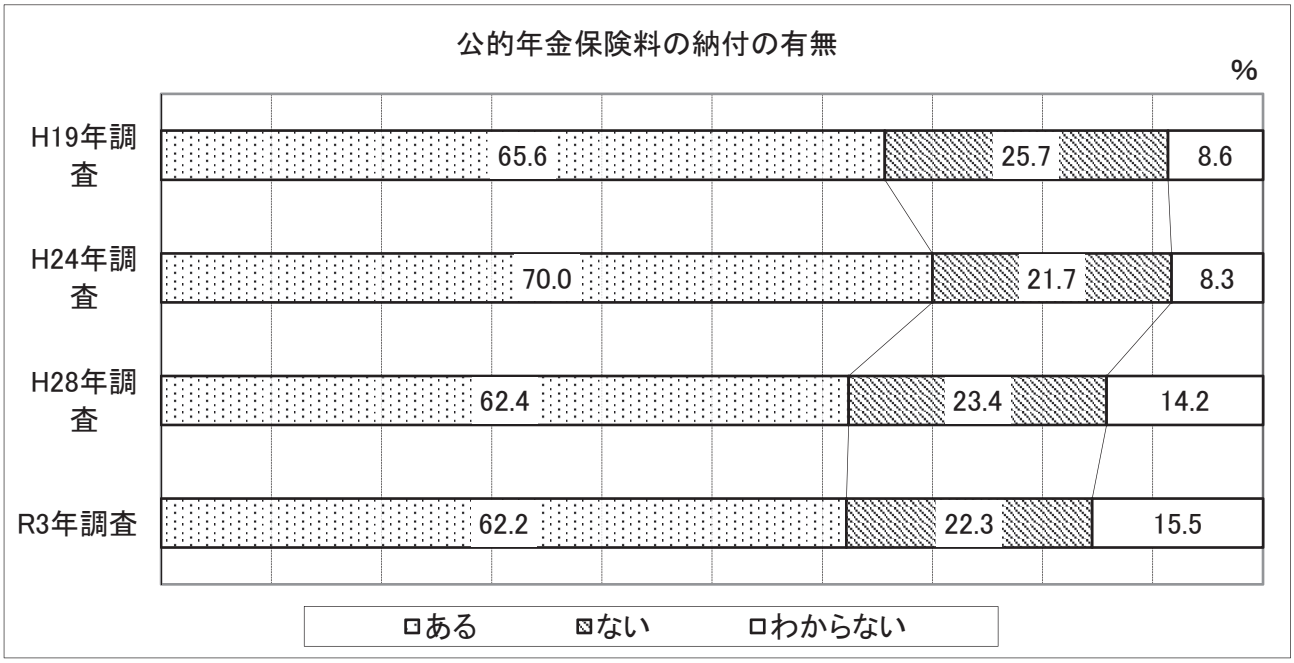


3　年金・借金の状況

公的年金保険料の納付有無については、「ある」が702人（62.2%）、「ない」が251人（22.3%）となっている（表43）。

表43　問43　公的年金の保険料納付していたことがありますか。1つ選んでください。

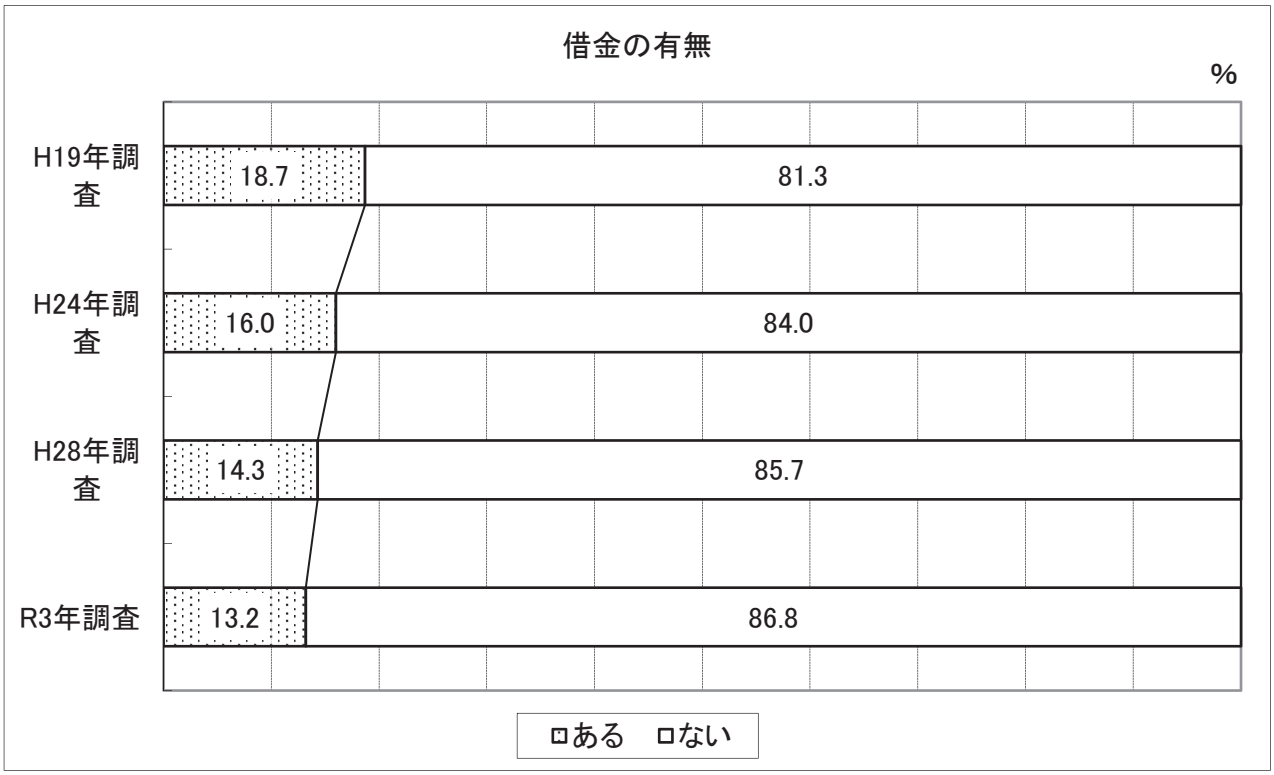
	人	%	有効%
1. ある	702	60.1	62.2
2. ない	251	21.5	22.3
3. わからない	175	15.0	15.5
有効回答数	1,128	96.5	
無回答	41	3.5	
合計	1,169	100.0	



金融機関や消費者金融などへの借金の有無については、「ある」が148人（13.2%）、「ない」が969人（86.8%）となっている（表44）。

表44　問44　金融機関や消費者金融等に借金はありますか。1つ選んでください。

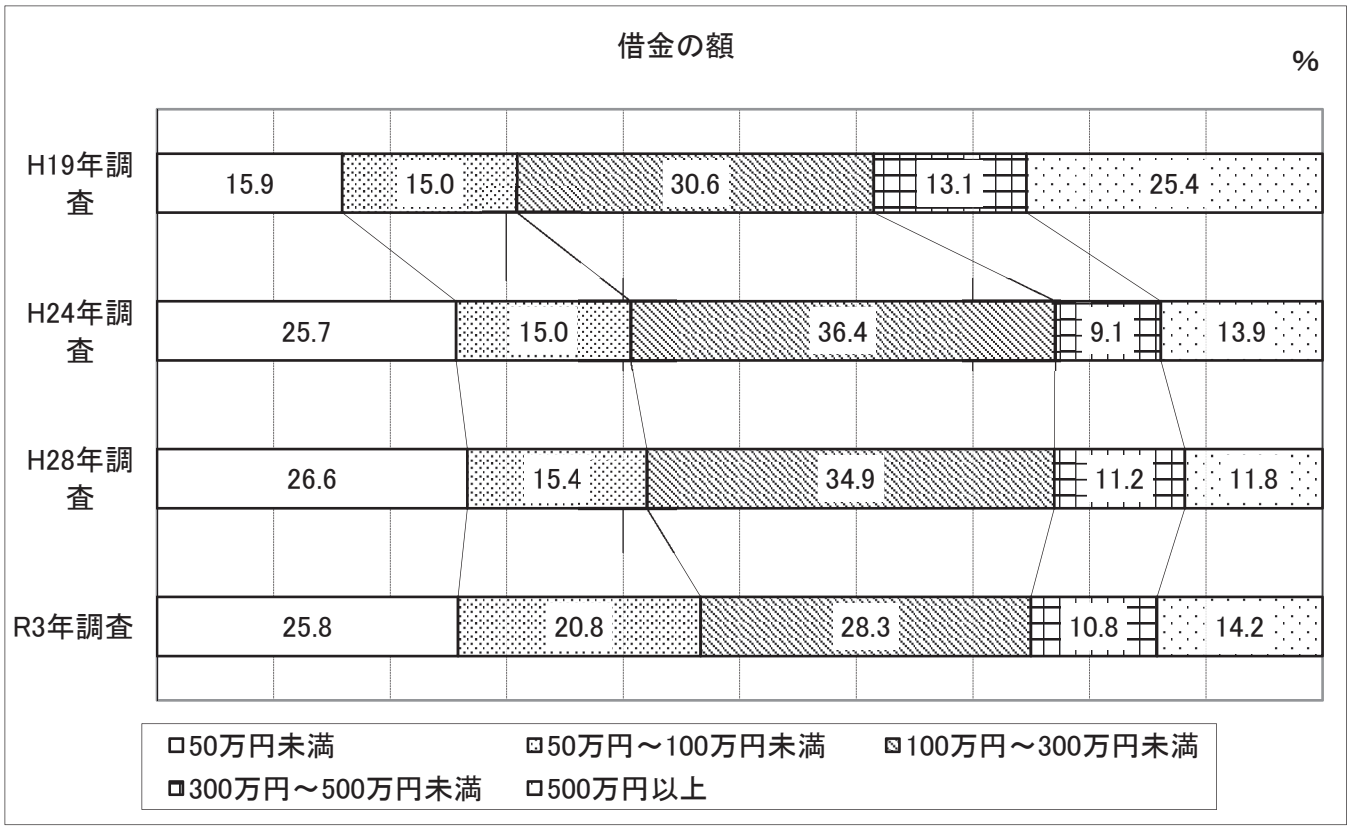
	人	%	有効%
1. ある	148	12.7	13.2
2. ない	969	82.9	86.8
有効回答数	1,117	95.6	100.0
無回答	52	4.4	
合計	1,169	100.0	



また、「ある」と回答した者については、「100万円～300万円未満」が34人（28.3%）と最も多く、次いで「50万円未満」が31人（25.8%）となっている（表44-1）。

表44-1　問44-1　問44で「1. ある」と答えた方について、それはいくらぐらいですか。

	人	%	有効%
50万円未満	31	2.7	25.8
50万円～100万円未満	25	2.1	20.8
100万円～300万円未満	34	2.9	28.3
300万円～500万円未満	13	1.1	10.8
500万円以上	17	1.5	14.2
有効回答数	120	10.3	100.0
無回答	28	2.4	
非該当	1,021	87.3	
合計	1,169	100.0	

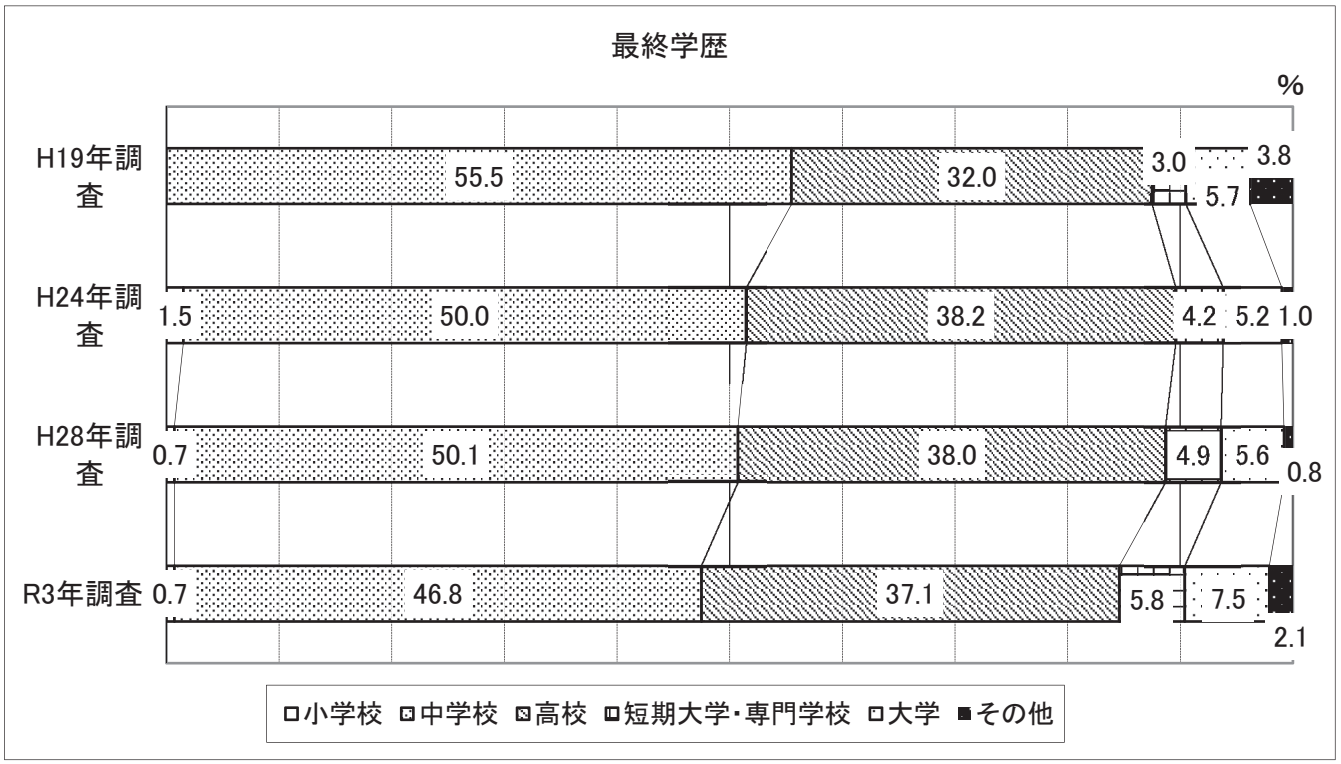


4 学歴

最後に出た学校については「中学校」が526人（46.8%）と最も多く、次に「高校」が417人（37.1%）となっている（表45）。

表45 問45 最後に出た学校は次のどれですか。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. 小学校	8	0.7	0.7
2. 中学校	526	45.0	46.8
3. 高校	417	35.7	37.1
4. 短期大学・専門学校	65	5.6	5.8
5. 大学	84	7.2	7.5
6. その他	24	2.1	2.1
有効回答数	1,124	96.2	100.0
無回答	45	3.8	
合計	1,169	100.0	

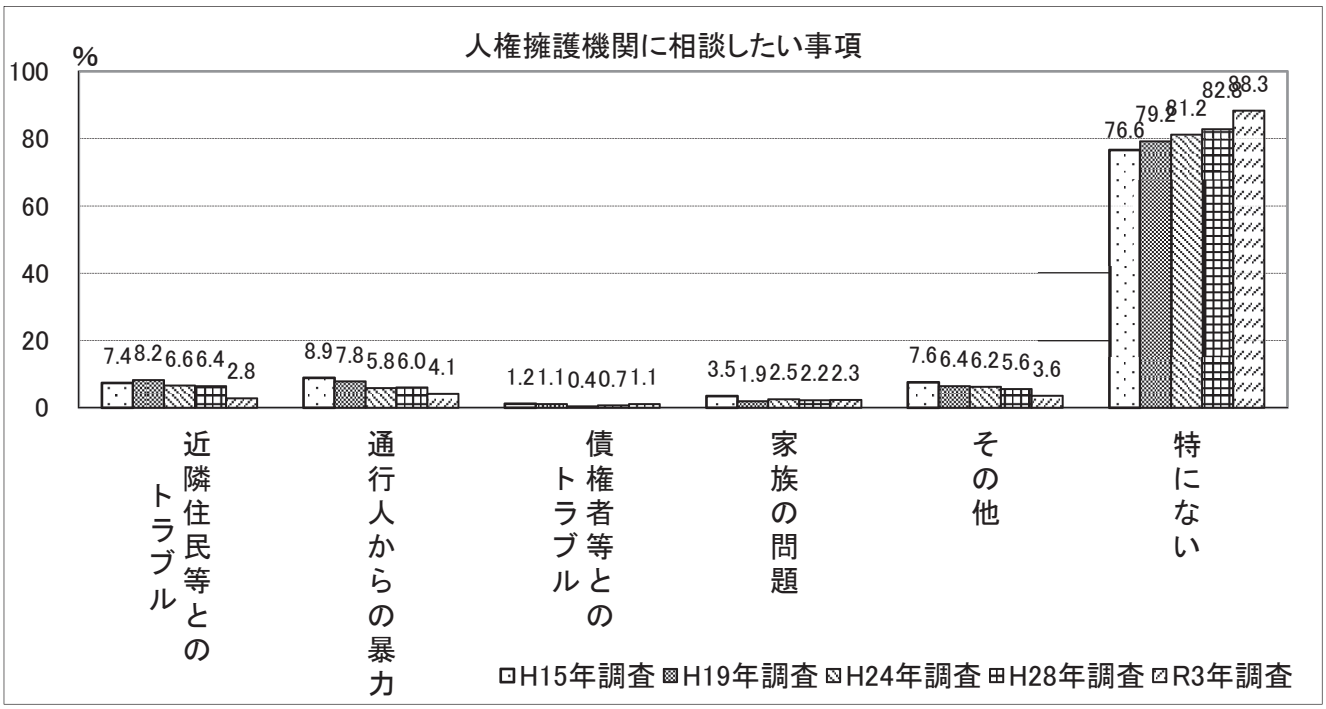


1　法務省の人権擁護機関に対して相談したい事項

法務省の人権擁護機関に対し、人権問題について相談したい事項については、「通行人からの暴力」が46人（4.1%）、「近隣住民等とのトラブル」が32人（2.8%）等全体の約1割に当たる人から人権問題について相談したいとの回答があった（表46）。

表46　問46　法務省の人権擁護機関（法務局・人権擁護委員）においては、人権問題についての相談に応じていますが、どのような事項について相談したいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 近隣住民等とのトラブル	32	2.8	2.8
2. 通行人からの暴力	46	4.0	4.1
3. 債権者等とのトラブル	13	1.1	1.1
4. 家族の問題	26	2.2	2.3
5. その他	41	3.5	3.6
6. 特にない	1,002	86.4	88.3
有効回答数	1,160	100.0	102.2
有効回答者数	1,135	97.1	
無回答	34	2.9	
合計	1,169	100.0	

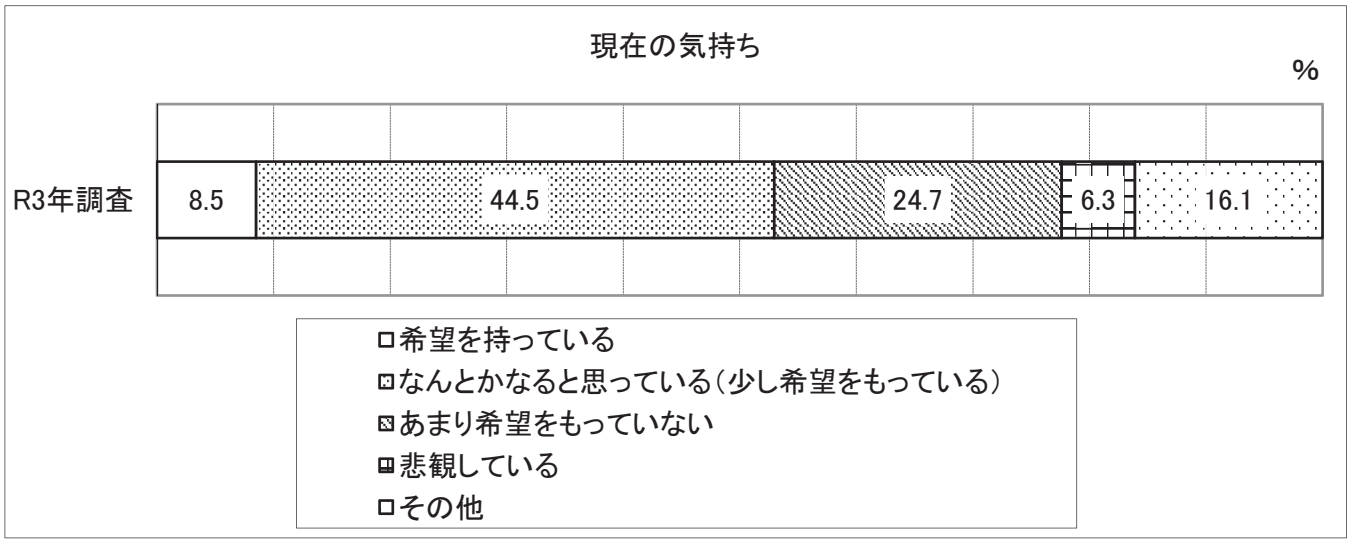


2 現在の気持ち

路上（野宿）生活をしている現在の気持ちについては、「なんとかなると思っている（少し希望をもっている）」が504人（44.5%）と最も多く、次いで「あまり希望をもっていない」が280人（24.7%）となっている（表47）。

表47 問47 路上（野宿）生活をしている現在の気持ちについて教えてください。1つ選んでください。

	人	%	有効%
1. 希望を持っている	96	8.2	8.5
2. なんとかなると思っている（少し希望をもっている）	504	43.1	44.5
3. あまり希望をもっていない	280	24.0	24.7
4. 悲観している	71	6.1	6.3
5. その他	182	15.6	16.1
有効回答数	1,133	96.9	100.0
無回答	36	3.1	
合計	1,169	100.0	

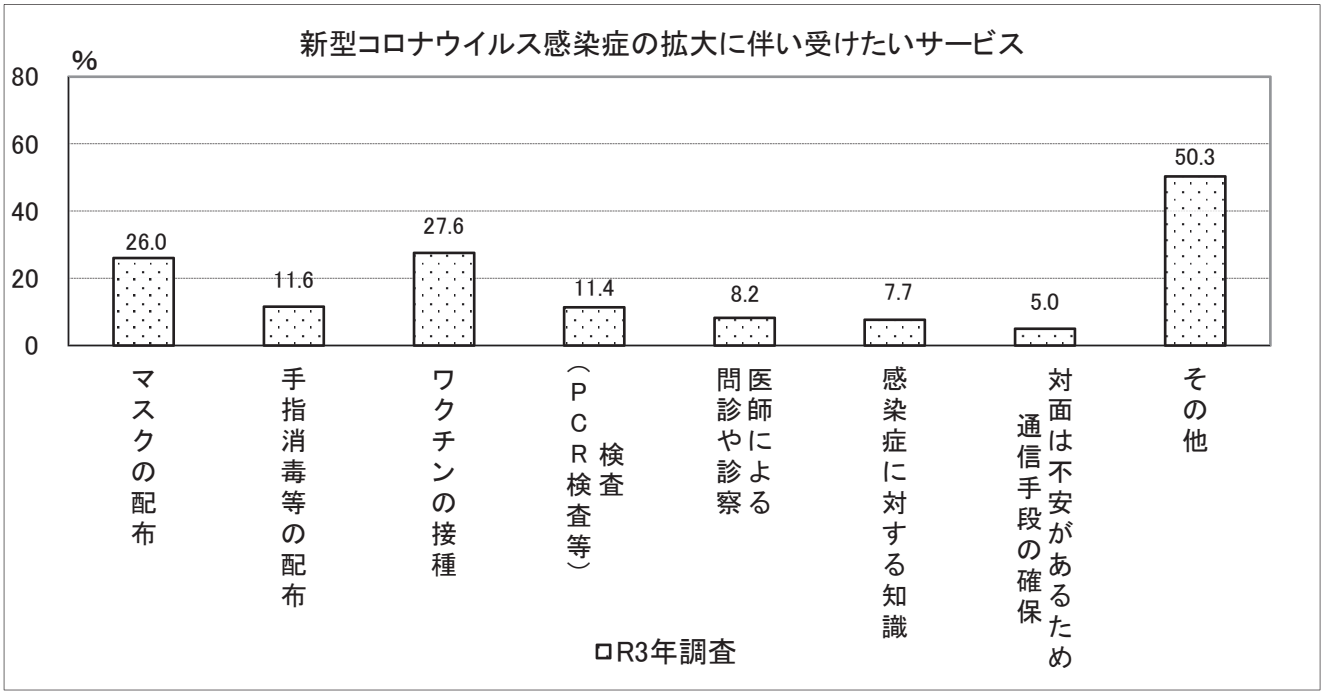


3 コロナ禍で受けたいサービス

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い受けたいサービスについては、「ワクチンの接種」が299人（27.6%）と最も多く、次いで「マスクの配布」が282人（26.0%）、「手指消毒等の配布」が126人（11.6%）となっている（表48）。

表48 問48 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い受けたいサービスはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. マスクの配布	282	17.6	26.0
2. 手指消毒等の配布	126	7.9	11.6
3. ワクチンの接種	299	18.7	27.6
4. 検査（PCR検査等）	123	7.7	11.4
5. 医師による問診や診察	89	5.6	8.2
6. 感染症に対する知識	83	5.2	7.7
7. 対面は不安があるため通信手段の確保	54	3.4	5.0
8. その他	545	34.0	50.3
有効回答数	1,601	100.0	147.8
有効回答者数	1,083	92.6	
無回答	86	7.4	
合計	1,169	100.0	



4　行政や民間団体への要望・意見

行政や民間団体への要望意見については、「住居関連」が127人（30.8%）と最も多く、次いで「仕事関連」が91人（22.0%）となっている（表49）。

表49　問49　行政や民間団体への要望・意見を教えてください。

（複数回答）	人	回答%	ケース%
1. 仕事関連	91	13.3	22.0
2. 住居関連	127	18.6	30.8
3. 健康関連	61	8.9	14.8
4. 食事関連	88	12.9	21.3
5. その他の生活関連	93	13.6	22.5
6. その他	222	32.6	53.8
有効回答数	682	100.0	165.1
有効回答者数	413	35.3	
なし・無回答	756	64.7	
合計	1169	100.0	

